

令和2年度

酒田の教育



令和元年8月に移転した松山小学校

酒田市教育委員会

目 次

| | |
|------------------------------|----|
| 酒田市教育等に関する施策の大綱 | 1 |
| 酒田市の教育目標 | 2 |
| 教育委員会各計画概要（体系図）及び成果指標等 | |
| 第2期酒田市教育振興基本計画体系図及び成果指標 | 5 |
| 酒田市生涯学習推進計画 生涯学習施策の体系図及び成果指標 | 11 |
| 酒田市文化芸術推進計画体系図及び目標数値・実績 | 13 |
| 酒田市スポーツ推進計画施策体系及び基本目標・数値目標 | 15 |
| 第2次酒田市子ども読書活動推進計画概要及び目標数値・実績 | 17 |
| 令和2年度教育委員会の主要施策 | |
| 令和2年度当初予算主要事業等一覧 | 20 |
| 令和2年度 各課等所管別主要施策 | |
| 令和2年度当初予算の概要 | 28 |
| ・企画管理課 | 29 |
| ・学校教育課 | 31 |
| ・社会教育文化課 | 34 |
| ・スポーツ振興課 | 35 |
| ・図書館 | 37 |
| 資料編 | 40 |
| 教育長及び委員 | |
| 職員の配置状況 | |
| 令和2年度の教育費予算等 | |
| 教育施設一覧表 | |
| 高等学校卒業後の状況 | |
| 児童・生徒数等の推移 | |
| 特別支援教育 | |
| 小中学生の体位 | |
| 社会教育施設・スポーツ施設の利用状況 | |
| 市立図書館蔵書 | |
| 酒田市の指定文化財状況 | |
| 酒田市教育のあゆみ | |
| 酒田市立小中学校の移り変わり | |
| 令和2年度 予算資料（抜粋） | 58 |

酒田市教育等に関する施策の大綱

策定 平成 27 年 6 月 23 日 改訂 平成 30 年 10 月 1 日

対象期間：平成 30 年度から令和 4 年度までの 5 年間

1 新しい時代に必要となる人間力の育成と公益の心を育む教育の推進

確かな学力、豊かな心、健やかな体を育み、一人ひとりの可能性を高めるとともに、自ら学び、自ら考え、自立した一人の人間として、新しい時代を力強く生きていくための総合的な力を育てます。いのちを大切にし、他を思いやり、社会のために役立とうとする公益の心を育みます。

2 ふるさと酒田に誇りと愛着を持ち続け、地域社会に貢献できる人材の育成

先人から受け継いできた歴史、伝統、文化、自然などを活用した様々な体験活動・交流活動を通して、いつまでもふるさと酒田に誇りと愛着を持ち続け、地域社会に貢献できる人を育てます。市民が地域を知り、学び、成長する場として、人が集い、交流する拠点づくりを進めます。

3 安全・安心でより良い教育環境の整備と活力ある学校づくりの推進

安全・安心を確保しつつ、より良い教育環境・学習環境の整備を推進します。特に、児童生徒数の減少が見込まれる中においても、豊かに学び合える活力ある学校づくりを進めます。

4 家庭、学校、地域、産業界の協働による地域活性化の推進

人口減少社会が抱える様々な課題の克服に向け、家庭、学校、地域、産業界がそれぞれの教育力を発揮し、協働して健全で活力あふれる地域社会づくりを推進します。幼児教育から高等教育までの教育機関が連携し、これからの社会を担い、地域産業へ貢献し、国際的に活躍する人材の育成を進めます。

5 一人ひとりが健康で、楽しく、生きがいを持ち続けられる生涯学習、生涯スポーツの推進

健康でいきいきと充実した生活を送り、生涯学び続けることができる環境づくりを進め、地域社会への自立的な参画を推進します。「する」「みる」「ささえる」スポーツを通して、生涯にわたりスポーツに親しむ取り組みを進めます。

6 酒田らしさの創造につながる文化芸術の推進と歴史・文化遺産の保存と活用

文化芸術の力でまちの魅力を磨き、自由で多様性を認め合う心豊かな生活が送れるよう、人が輝くまち酒田の創造に向けた取り組みを進めます。地域の貴重な歴史、文化遺産、民俗芸能など市民共有の財産として保存活用します。

酒田市の教育目標

第1期酒田市教育振興基本計画では、「すべての人がそれぞれに持つ多様な個性と特性を尊重し、自主的精神に充ち、時代の変化に主体的に対応できる人間の育成」「一人ひとりが資質と人格を磨きつつ、他人への思いやりの気持ちを持ちながら行動し、たくましく、創造力に富み、地域社会や国際社会に貢献する人間を育む」を理念に3つの教育目標を示しました。

第2期酒田市教育振興基本計画においてもこれらの理念を受け継ぎ、第2章で示した現状を踏まえつつ、「酒田市教育等に関する施策の大綱」に掲げた、酒田の人づくりの象徴である「公益の心」を育むため、目標として次のとおり掲げます。

学 び 合 い と も に 生 き る
公 益 の ま ち 酒 田 の 人 づ く り

夢や目的に向かって主体的に学ぶことは、明るく活力のある町づくりに欠かすことができません。学び「合う」ことで、さらに人とのかかわりや、協力し合うことの重要性を学ぶことにつながるとともに、課題解決に向けた力が育まれます。

それぞれが持つ「多様性」を受け入れ、ともに生きていく「共生社会」の実現を目指すものです。

江戸時代において酒田の豪商であった本間家の三代当主本間光丘は、全国長者番付にその名を連ねる大富豪でありましたが、利益を上げるだけでなく、酒田の街を飛砂の害から守るため私費を投じて砂防林の造成を行ったことをはじめ、公共福祉への寄進や飢饉時の救済奉仕など、酒田の人々全体の公益の向上に尽力しました。令和の時代になっても、私たちには光丘のような公共の利益を大切にする心が重要であり、こうした心を「公益の心」と捉え、明日の酒田をひらく人材を育むことを目指すものです。

【目指す人間像】

第2期酒田市教育振興基本計画では、教育目標『学び合い ともに生きる 公益のまち酒田の人づくり』の実現に向け、「目指す人間像」を次のとおり掲げます。

自ら学び、考え、 時代の変化に対応できるたくましい人

学び を生かす人

多くの職種が人工知能により代替されるといわれている社会状況にあっても、ICT を主体的に使いこなす能力だけでなく、未知の状況にも対応できる「思考力」「判断力」「表現力」や人間ならではの「創造性」は普遍的に重要です。

変化が激しい社会を生き抜くため、市民一人ひとりが生涯にわたって質の高い学びを重ね、様々な課題に対応するため主体的に判断し、未来に向かって創造的に考え行動できる力を育てていきます。

自分と他の人を大切にし、 多様性を認め支え合う人

自他を 尊重 する人

自分と他者、生き方や価値観、置かれている環境の違いを互いに尊重し合い、一人ひとりが自立しながらそれぞれが補い合うことで、共に高め合い、障がいのある人もない人も、男女の区別なく、人種や文化の違いなどを越えて、共に学び共に活躍できる共生社会を実現する人物を育みます。

ふるさとの自然・歴史・文化を愛し、 公益の心でこれからの社会を担う人

ふるさと を担う人

酒田は江戸時代から明治中期まで湊町として栄え、そこに育まれた文化が今でも地域に根付いています。それは、この地の恵まれた自然と公益の心をもった先人の努力によって創り上げてきたものでもあります。

グローバル化が進む現代だからこそ、時間をかけて築かれた地域のよさを愛し、地域コミュニティや各団体、企業とのつながりを大事にして、協働で酒田の未来を創る担い手となる人を育てていきます。

教育委員会 各計画概要（体系図）
及び成果指標等

第2期酒田市教育振興基本計画 体系図

教育目標

学び合い ともに生きる
公益のまち酒田の人づくり

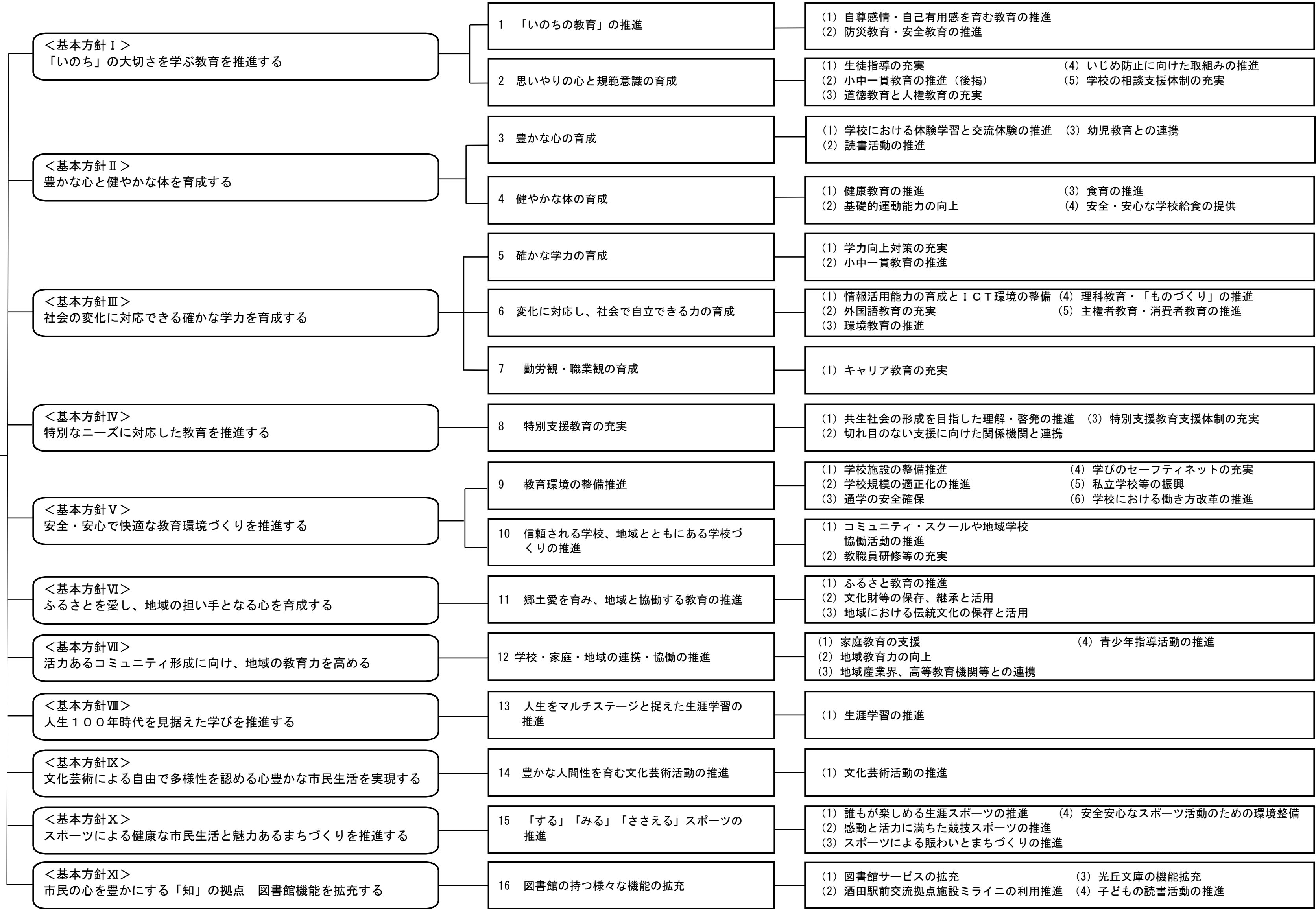
目指す人間像

自ら学び、考え、
時代の変化に対応できるたくましい人
自分と他の人を大切にし、
多様性を認め支え合う人
ふるさとの自然・歴史・文化を愛し、
公益の心でこれからの社会を担う人

基本方針

主要施策

施策



○第2期酒田市教育振興基本計画成果指標

基本方針Ⅰ 「いのち」の大切さを学ぶ教育を推進する

主要施策1 「いのちの教育」の推進

施策（1）自尊感情・自己有用感を育む教育の推進

| KPI | 現状値(R1) | 指標値(R6) |
|------------------------|----------------------|------------------|
| 自分にはよいところがあると思う児童生徒の割合 | 小6：77.9% 中3：70.7% | 小6：80% 中3：75% |

施策（2）防災教育・安全教育の推進

| KPI | 現状値(R1) | 指標値(R6) |
|---------------------------|---------|---------|
| 学校管理下における事故災害で負傷する児童生徒の割合 | 9.9% | 8.0%未満 |

主要施策2 思いやりの心と規範意識の育成

施策（1）生徒指導の充実

| KPI | 現状値(R1) | 指標値(R6) |
|-------------------------|----------------------|----------------|
| Q-Uアンケートにおける「学級満足群」の割合 | 小61.7% 中61.8% | 小中ともに80%以上 |
| 学校のきまり（規則）を守っている児童生徒の割合 | 小6：93.5% 中3：94.5% | 小中ともに100%に近づける |

施策（4）いじめ防止に向けた取組みの推進

| KPI | 現状値(R1) | 指標値(R6) |
|----------------------------------|-----------------------------|----------------|
| Q-Uアンケートにおける「侵害行為認知群」と「不満満足群」の割合 | 小：19.3% 中：21.5% | 小中ともに15%未満 |
| いじめの認知件数に占める、いじめが解消しているものの割合 | 小：80.1% 中：84.7% (H30) | 小中ともに100%に近づける |

基本方針Ⅱ 豊かな心と健やかな体を育成する

主要施策3 豊かな心の育成

施策（1）学校における体験学習と交流体験の推進

| KPI | 現状値(R1) | 指標値(R6) |
|-----------------|---------|---------|
| 「自然体験学習」参加児童満足度 | 96% | 100% |
| 「少年の翼」参加児童満足度 | 100% | 100% |
| 「はばたき」参加生徒満足度 | 100% | 100% |

施策（2）読書活動の推進

| KPI | 現状値(H30) | 指標値(R6) |
|-------------------------|--------------------|----------------|
| 学校図書室貸出冊数 (1人当たり月平均) | 小：10.5冊 中：0.9冊 | 小：12冊 中：2冊 |
| 読書が好きな児童生徒の割合 | 小：81.3% 中：72.6% | 小：90% 中：80% |

主要施策4 健やかな体の育成

施策（1）健康教育の推進

| KPI | 現状値 (R1) | 指標値 (R6) |
|--------------------|--|--|
| 運動をすることが好きな児童生徒の割合 | 小5男子：94.2 % 小5女子：91.5 % 中2男子：88.7 % 中2女子：83.3 % | 小5男子 95 % 小5女子 95 % 中2男子 90 % 中2女子 90 % |
| 50m走の平均タイム | 小5男子：9.58 秒 小5女子：9.70 秒 中2男子：8.05 秒 中2女子：8.72 秒 | その年度の全国平均以上 |

施策（3）食育の推進

| KPI | 現状値 (H30) | 指標値 (R6) |
|--------------|--------------------|----------|
| 栄養教諭等の巡回指導回数 | 80 回 | 増加させる |
| 地元産食材の利用率 | 小学校 75% 中学校 72% | 増加させる |

基本方針Ⅲ 社会の変化に対応できる確かな学力を育成する

主要施策5 確かな学力の育成

施策（1）学力向上対策の充実

| KPI | 現状値 (R1) | 指標値 (R6) |
|----------------------------|--|--|
| 全国学力・学習状況調査で正答率が全国平均以上の科目数 | 5 科目中 1 科目 | 全科目 |
| 国語、算数・数学の勉強が「好き」な児童生徒の割合 | 小6国語：73.8 % 小6算数：60.8 % 中3国語：54.7 % 中3数学：60.4 % | 小6国語：80 %以上 小6算数：80 %以上 中3国語：80 %以上 中3数学：80 %以上 |

施策（2）小中一貫教育の推進

| KPI | 現状値 (R1) | 指標値 (R6) |
|-----------------------------------|--------------------|-------------------|
| 近隣の小・中学校と教育課程に関する共通の取組みを行った学校の割合 | 小：40.9% 中：28.6% | 小中ともに100 % |
| 学力向上に向けた各中学校区における年度ごとの取組みの達成状況 | 数値なし | すべての中学校区で達成率100 % |
| 生徒指導の充実に向けた各中学校区における年度ごとの取組みの達成状況 | 数値なし | すべての中学校区で達成率100 % |

主要施策6 変化に対応し、社会で自立できる力の育成

施策（1）情報活用能力の育成とICT環境の整備

| KPI | 現状値 (R1) | 指標値 (R6) |
|--------------------------------|------------------|--------------------|
| 学校におけるICT環境の整備（学校における無線LAN整備率） | 2.70% | 100% |
| ICT機器を活用できる教員の割合 | 小：86 % 中：81 % | 小：100 % 中：100 % |

施策（２）外国語教育の充実

| KPI | 現状値 (R1) | 指標値 (R6) |
|--|---|---|
| 「英語が好き」という児童生徒の割合 | 小5： 数値なし 小6： 数値なし (H26 全国 70.9%) 中1： 数値なし 中2： 数値なし 中3： 47.1% | 小5： 80%以上 小6： 80%以上 中1： 60%以上 中2： 60%以上 中3： 60%以上 |
| CEFR※ A1 レベル相当以上の英語力を取得または有すると思われる中学生の割合 | 29.70% | 50% |
| CEFR B2 レベル相当の英語力のある英語担当教員の割合 | 18.50% | 50% |

※ 外国語を学習している人の言語運用能力を客観的に示すための国際標準規格。A1, A2, B1, B2, C1, C2 の6段階に分けられている。

主要施策7 勤労観・職業観の育成

施策（１）キャリア教育の充実

| KPI | 現状値 (R1) | 指標値 (R6) |
|-----------------------------|--------------------|----------------|
| 将来の夢や目標を持っている児童生徒の割合 | 小：86.1% 中：67.3% | 小：88% 中：70% |
| 難しいことでも失敗をおそれないで挑戦する児童生徒の割合 | 小：81.7% 中：69.5% | 小：86% 中：74% |

基本方針Ⅳ 特別なニーズに対応した教育を推進する

主要施策8 特別支援教育の充実

施策（３）特別支援教育支援体制の充実

| KPI | 現状値 (R1) | 指標値 (R6) |
|--|--------------------|--------------------|
| 障がいのある児童生徒に対する「個別の指導計画」の作成率 (通級による指導、通常の学級) | 通級： 未実施 通常： 未実施 | 通級：100% 通常：100% |

基本方針Ⅴ 安全・安心で快適な教育環境づくりを推進する

主要施策9 教育環境の整備推進

施策（１）学校施設の整備推進

| KPI | 現状値 (R1) | 指標値 (R6) |
|-----------------|--------------------|------------------|
| トイレ洋式化整備率 (学校数) | 小：77.3% 中：42.9% | 小：100% 中：100% |

施策（６）学校における働き方改革の推進

| K P I | 現状値 (H30) | 指標値 (R6) |
|----------------------------------|-----------|--------------|
| 複数月平均の超過勤務時間が80時間を超える教員数 | (調査未実施) | 小：0人 中：0人 |
| 健康診断時における要精密検査該当者の精密検査の受診率 (教職員) | 93.3% | 100% |

基本方針Ⅵ ふるさとを愛し、地域の担い手となる心を育成する

主要施策 1 1 郷土愛を育み、地域と協働する教育の推進

施策（3）地域における伝統文化の保存と活用

| KPI | 現状値 (R1) | 指標値 (R6) |
|------------------------------------|----------------------|------------------|
| 地域の行事に参加している児童生徒の割合 | 小：91.1 % 中：77.1 % | 小：95 % 中：80 % |
| 地域や社会をよくするために何をすべきか考えることがある児童生徒の割合 | 小：65.8 % 中：47.8 % | 小：68 % 中：50 % |

基本方針Ⅷ 人生100年時代を見据えた学びを推進する

主要施策 1 3 人生をマルチステージと捉えた生涯学習の推進

施策（1）生涯学習の推進

| KPI | 現状値 | 指標値 (R6) |
|-----------------------------|------------|----------|
| 生涯学習活動を行っている市民の割合 | H30 65.5 % | 70% |
| 地域の行事に参加した市民の割合 | H29 51.5 % | 60% |
| 生涯学習の成果を地域・まちづくりで生かしたいと思う割合 | H30 65.6 % | 70% |

基本方針Ⅸ 文化芸術による自由で多様性を認める心豊かな市民生活を実現する

主要施策 1 4 豊かな人間性を育む文化芸術活動の推進

施策（1）文化芸術活動の推進

| KPI | 現状値 | 指標値 (R6) |
|-------------------------|------------|----------|
| 文化芸術活動のしやすいまちだと答える市民の割合 | H29 50.3 % | 60% |

基本方針Ⅹ スポーツによる健康な市民生活と魅力あるまちづくりを推進する

主要施策 1 5 「する」「みる」「ささえる」スポーツの推進

施策（1）誰もが楽しめる生涯スポーツの推進

| KPI | 現状値 | 指標値 (R6) |
|------------------|------------------------|--------------------------------------|
| 成人の週1回以上のスポーツ実施率 | H29 31 %※ ¹ | R6 50 % (R11 60 %) ※ ² |
| 子ども（小学生）のスポーツ実施率 | H30 78.3 % | R6 83 % (R11 85 %) |
| スポーツ行事への参加者数 | H28 36,180 人 | R6 37,700 人 (R11 38,000 人) |

※¹ 「成人の週1回以上のスポーツ実施率」の現状値は、指標値に含む「散歩、ウォーキング、階段昇降、健康体操やレクリエーションスポーツ（輪投げ、カローリングほか）など、目的意識をもって身体活動をするもの」を含んでいない数値になっています。

※² R11の指標値は酒田市スポーツ推進計画の数値目標より

施策（2）感動と活力に満ちた競技スポーツの推進

| KPI | 現状値 | 指標値 (R6) |
|---------------|----------|-----------------------------|
| 国民体育大会への出場種目数 | H30 19種目 | R6 20種目以上 (R11 20種目以上) ※ |

※R11の指標値は酒田市スポーツ推進計画の数値目標より

施策（３）スポーツによる賑わいとまちづくりの推進

| KPI | 現状値 | 指標値（R6） |
|---|-------------|-------------------------------|
| 湊酒田つや姫ハーフマラソン大会・みなと酒田トライアスロンおしんレース大会における交流人口（市外・県外） | H30 1,415 人 | R6 1,520 人 (R11 1,600 人) ※ |

※R11の指標値は酒田市スポーツ推進計画の数値目標より

施策（４）安全安心なスポーツ活動のための環境整備

| KPI | 現状値 | 指標値 |
|---------------|---------------|-----------------------------------|
| スポーツ施設の延べ利用者数 | H29 758,144 人 | R6 764,600 人 (R11 770,600 人) ※ |

※R11の指標値は酒田市スポーツ推進計画の数値目標より

基本方針Ⅺ 市民の心を豊かにする「知」の拠点 図書館機能を拡充する

主要施策 16 図書館の持つ様々な機能の拡充

施策（１）図書館サービスの拡充

| KPI | 現状値 | 指標値（R6） |
|----------------|--------|---------|
| 人口一人当たりの入館回数 | 3.32 回 | 増加させる |
| 人口一人当たりの館外貸出冊数 | 4.7 冊 | 増加させる |

施策（２）酒田市駅前交流拠点施設 ミライニの利用推進

| K P I | 現状値（R1） | 指標値（R6） |
|--------|---------|---------|
| 年間入館者数 | 数値なし | 40万人 |

施策（３）光丘文庫の機能拡充

| KPI | 現状値 | 指標値（R6） |
|-----------------------|------|---------|
| 光丘文庫デジタルアーカイブ月平均延閲覧者数 | 995人 | 増加させる |

施策（４）子どもの読書活動の推進

| KPI | 現状値 | 指標値（R6） |
|------------------------|-------|---------|
| 子ども（15歳以下）一人当たりの年間貸出冊数 | 12.7冊 | 増加させる |

生涯学習施策の体系図

生涯学習の柱

I

《学ぶ》

生涯学習の
機会や場の充実

II

《つながる》

生涯学習活動の
支援体制の充実

III

《生かす》

生涯学習の
成果の活用

目指す方向

1 人生100年時代を
見据えた学びの推進

2 生涯学習機会の提供

3 家庭・学校・地域の連携

1 広報・情報提供体制の充実

2 関連施設の利活用

1 学校・大学等との連携の
推進

2 地域活動との連携の推進

3 地域人材の育成

4 公益活動の充実

5 持続可能なまちづくり

施策の展開

(1)全世代型を対象にした事業の充実

(2)乳幼児期を対象にした事業の充実

(3)高齢期を対象にした事業の充実

(1)各種講座の提供

(2)学習成果の発表の場の確保

(1)家庭教育支援の充実

(2)学校での学びの充実

(3)地域での学びの充実

(4)連携による事業の充実

(1)学習情報発信のあり方

(2)人材の活用と育成

(3)相談体制の充実

(1)利用者ニーズへの対応

(2)生涯学習関連施設の利活用

(1)各種教育機関との連携

(2)学生と市民との学習交流活動の推進

(1)地域の歴史と文化を学ぶ機会の充実

(2)コミュニティ組織の育成・強化

○酒田市生涯学習推進計画成果指標

| | 成果指標 | 現状 | 令和6年度 |
|---|--------------------------------------|--------------------|-------|
| 1 | 生涯学習活動を行っている市民の割合 ＜学ぶ＞ | 65.5% 2018(H30) | 70% |
| 2 | 地域の行事に参加した市民の割合 ＜つながる＞ | 51.5% 2017(H29) | 60% |
| 3 | 生涯学習の成果を地域・まちづくりで生かしたいと思う割合 ＜生かす＞ | 65.6% 2018(H30) | 70% |



酒田市文化芸術推進計画 体系図

多様な交流が織りなす湊町文化の創造

基本目標

【市民文化政策】
 (ひとづくり／文化権を保障するもの)
自由で多様性を認める
心豊かな市民生活の実現

【都市文化政策】
 (まちづくり／都市発展戦略)
誇りのもてる
酒田らしさの創造

都市文化政策

市民文化政策

基本的施策

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|----------------|---------------------------|-------------------|----------------|-----------------|------------------|----------------|-------------|------------------|-------------|-------------------------|----------------------|--------------|---------------------|---------|-----------------------|--------|--------|---------|--------------------|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 |
| 文化芸術活動を行う環境の整備 | 誰もが文化芸術に親しむことが出来る文化的環境の整備 | 学校教育における文化芸術活動の充実 | 将来の文化芸術の担い手の育成 | 文化芸術活動を支える人材の育成 | 市民との協働・共創による事業展開 | 地域コミュニティとの施策連携 | 文化芸術による国際交流 | 専門性の高い文化の仕掛け人の配置 | 文化芸術による社会包摂 | 文化芸術に関する施策と生涯学習との連携及び強化 | 多様な分野との連携及びネットワークづくり | 文化財等の地域資源の活用 | 酒田らしいまちの景観の保全と魅力の創出 | 文化施設の活用 | 伝統的な食文化の継承と創造的な食文化の発信 | 観光との連携 | 産業との連携 | 組織体制の強化 | 市民の視点にたった情報発信・広報戦略 |



重点的視点

【基本的施策を展開するうえで共通する視点】

- 文化芸術による社会の課題解決
- 次代を担う子どもたちを対象にした文化芸術事業の充実（未来への投資）

○酒田市文化芸術推進計画の目標数値・実績

| 基本目標 | 評価指標 | 現状値 (平成 29 年度) | 目標値 (平成 34 年度) |
|--|---------------------------|-------------------------------------|-------------------------|
| 市民文化政策 (ひとづくり) 自由で多様性を認める 心豊かな市民生活の 実現 | 文化芸術活動のしやすいまちだと答える市民の割合 | 50.3% | 60% |
| | 文化芸術活動に参加した市民の割合 | 27.7% | 33% |
| | 文化芸術活動の満足度 | 42.1% | 50% |
| | 文化芸術活動を鑑賞した市民の割合 | 36.4% | 43% |
| | 子どもたちの文化芸術に触れる機会に対する満足度 | 31.2% | 37% |
| 都市文化政策 (まちづくり) 誇りのもてる 酒田らしさの創造 | 文化資源について誇りを 持っている市民の割合 | 66.3% | 79% |
| | 多様な分野との連携事業数 | 教育関係 1 事業 観光関係 1 事業 商工関係 1 事業 | 多分野との連携 10 事業 |
| | 文化施設※に行ったことのある市民の割合 | 市内 6 施設平均 81.7% | 90% |

※文化施設とは土門拳記念館、酒田市美術館、本間美術館、酒田市民会館「希望ホール」、酒田市総合文化センター

酒田市スポーツ推進計画の施策体系

○計画期間：2019年度から2029年度までの11年間

○施策体系

【基本理念】

「する」「みる」「ささえる」～スポーツを楽しみ、健康で魅力あるまち酒田～

【基本目標】

I 誰もが楽しめる
生涯スポーツ

【推進項目】

- (1) 誰もが楽しめるスポーツ機会の創出
- (2) 子どものスポーツ活動の推進
- (3) 18歳からのライフステージに応じたスポーツ活動の推進
- (4) 障がい者のスポーツ活動の推進

年齢や性別、障がいの有無に関係なく、市民誰でも気軽にスポーツを「する」「みる」「ささえる」活動を楽しむことで、心身の健康の保持増進と健康で活力に満ちた長寿社会の実現を目指します。

II 感動と活力に満ちた
競技スポーツ

- (1) トップアスリートの育成・強化の推進
- (2) 競技スポーツに対する推進体制の充実
- (3) トップレベルのスポーツに触れる機会の創出

全国(世界)レベルで活躍できる選手を継続的に輩出することにより、感動と活力に満ちた競技スポーツの推進を目指します。

III スポーツによる
賑わいとまちづくり

- (1) スポーツツーリズムの推進
- (2) スポーツを通じた地域コミュニティの維持・再生
- (3) ホストタウン登録におけるニュージーランドとの交流

本市には、「湊酒田つや姫ハーフマラソン大会」や「みなと酒田トライアスロンおしんレース大会」など特色のあるスポーツイベントが根付いています。これらのスポーツイベントを通して、スポーツの持つ力を最大限に活かし、大会やイベントの誘致に向けて山形県スポーツコミッションと連携して賑わいとまちづくりを推進します。

IV 安全安心な
スポーツ活動のための
環境整備

- (1) スポーツ施設の整備等
- (2) スポーツ施設の利用促進
- (3) 安全なスポーツ活動の推進

市民が気軽に安全安心にスポーツ活動を行うとともに、競技力の向上や大会誘致等による交流人口の拡大を図っていくため、市民ニーズに応じた施設の改修・整備を検討します。

また、市民が年間を通して運動・スポーツを行うことができるよう、学校体育施設等の更なる有効活用を検討します。

○酒田市スポーツ推進計画の基本目標・数値目標

基本目標Ⅰ 誰もが楽しめる生涯スポーツ

【数値目標】

| | |
|--------------------------|--------------------------|
| スポーツ実施率 成人の週1回以上のスポーツ実施率 | ⇒ 60% (H29: 31.0%) |
| 週3回以上のスポーツ実施率 | ⇒ 30% (H29: 14.4%) |
| 子ども(小学生)のスポーツ実施率 | ⇒ 85% (H30: 78.3%) |
| スポーツや運動が好きである子ども(小学生) | ⇒ 85% (H30: 77.7%) |
| スポーツや運動が好きである子ども(中学生) | ⇒ 75% (H30: 66.3%) |
| スポーツや運動が嫌いである子ども(中学生) | ⇒ 8% (H30: 10.2%) |
| スポーツ行事への参加者数 | ⇒ 38,000人 (H28: 36,180人) |

基本目標Ⅱ 感動と活力に満ちた競技スポーツ

【数値目標】

| | |
|---------------|----------------------|
| 国民体育大会への出場種目数 | ⇒ 20種目以上 (H30: 19種目) |
|---------------|----------------------|

基本目標Ⅲ スポーツによる賑わいとまちづくり

【数値目標】

| | |
|---|------------------------|
| 湊酒田つや姫ハーフマラソン大会・みなと酒田トライアスロンおしんレース大会における交流人口(市外・県外) | ⇒ 1,600人 (H30: 1,415人) |
|---|------------------------|

基本目標Ⅳ 安全安心なスポーツ活動のための環境整備

【数値目標】

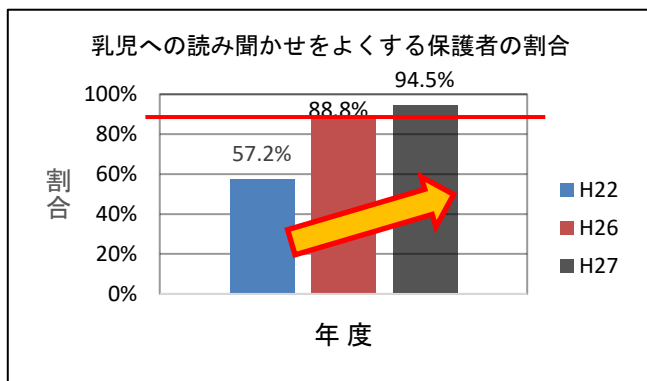
| | |
|-------------|----------------------------|
| スポーツ施設の利用者数 | ⇒ 770,000人 (H29: 758,144人) |
|-------------|----------------------------|

第2次酒田市子ども読書活動推進計画（H28～R2）概要

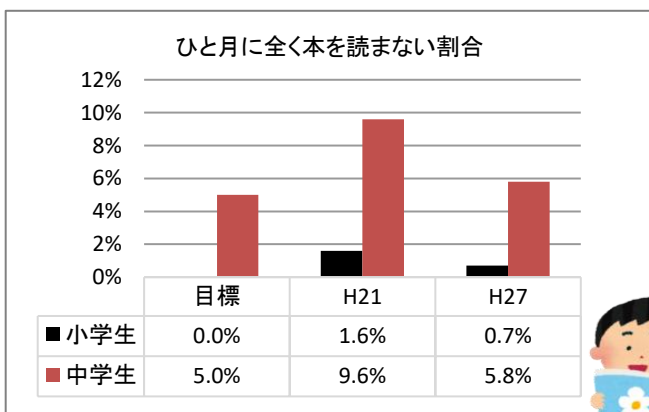
子ども読書活動推進計画(H23～H27)

【重点施策】

●ブックスタート事業の導入



- ボランティアの養成
- 読書の意義と重要性の広報
- 魅力ある学校図書館づくり
- 学校と市立図書館の連携強化



第2次子ども読書活動推進計画（H28～R2）

【基本方針】

幼少期に身に付けた読書習慣を生涯にわたり継続できるよう支援する

- 1 子どもたちの身近に本があること
- 2 子どもたちの身近に本に親しむ場所があること
- 3 子どもたちの身近にいる大人たちが、子どもと本をつなぐこと

【重点施策】

●「家読（うちどく）」の推進

「家読（うちどく）」とは、
家族一緒に読書等を楽しむ時間を過ごすことにより
そこから広がるコミュニケーションを大切にしようという活動
 → 日常生活から読書習慣を形成

◇取組内容

- ・「家読（うちどく）推進の日」を推奨する。同時に「メディアダイエットの日」も提案する。
- ・家読（うちどく）推進チラシ・家読（うちどく）だよりの作成・配付
 （おすすめ本の周知、家読（うちどく）を活用した事例、保護者・児童の声など）



●「読書手帳」の活用

自らの読書活動を振り返り、読書の質を高めるとともに、家族のコミュニケーションツールとして活用する。（家読（うちどく）でも活用）

◇配付

- 0歳：ブックスタート時（3か月児健診）
- 3歳～：各園より配付
- 小学生：各学校より配付
- ※H29年度から中学1年生にも配布

◇活用例

朝読書、読書タイム、家庭等で使用

●「読み聞かせ講座」の拡充

読み聞かせの講師を保育園・幼稚園・学校等へ派遣し、読み聞かせの研修会等に利用してもらう。

●「図書館利用申込カード(子ども用)」の配付

ブックスタート時（3か月児健診）の読み聞かせ体験時に、乳幼児用の「図書館利用申込カード(子ども用)」を作成・配付
 ⇒ 図書館の利用者増、貸出冊数増にもつながる

●「子ども読書計画調査アンケート」の実施

第3次子ども読書活動推進計画(R3～R7)策定にあたり、第2次計画における取り組みの成果を検証するため、アンケートを実施予定



○第2次酒田市子ども読書活動推進計画の目標数値・実績

重点施策と数値目標

| | 重点施策 | 目標指標 | 目標（1次計画） | 実績 | 目標（2次計画） |
|---|--------------|----------------------------------|--------------------------|---------------------------|---------------------------|
| | | | （平成27年度） | （平成30年度） | （令和2年度） |
| 1 | ブックスタート事業 | 乳児への読み聞かせをよくする保護者の割合 | 80% | 93% | 96% |
| 2 | 読み聞かせ習慣の継続 | 赤ちゃんの読み聞かせ教室参加者 | | 61組 | 100組 |
| 4 | 魅力ある学校図書館づくり | 学校図書館の児童生徒一人当たり貸出冊数 | 小学生 7.5冊／月 中学生 1.5冊／月 | 小学生 10.5冊／月 中学生 0.9冊／月 | 小学生 10.0冊／月 中学生 2.0冊／月 |
| 5 | 読書活動の推進 | 市立図書館の児童図書の間貸出冊数（15歳以下の子ども一人当たり） | 12.1冊 | 12.7冊 | 12.7冊 |

令和 2 年度 教育委員会的主要施策

令和2年度当初予算 主要事業等一覧

I 「いのち」の大切さを学ぶ教育を推進する

1. 「いのち」の教育の推進

| No. | 事業名 | 予算額 (単位：千円 以下同じ) | 事業概要 | 担当課 |
|-----|--------------------------|------------------------|---|-------|
| 1 | 【統合拡充】 子どもの命を守る安全対策事業 | 2,161 | ◇「防災教育」等による子どもの命を守る教育の推進 ・子どもの命を守る安全教育推進会議の開催 ・児童生徒への防災教育及び安全教育等 ・教職員対象の防災教育研修会の開催 ・学校防災マニュアルの改善・整備 ・救命救急講習会の開催等 ・安全巡視員の配置 ・見守り隊等への支援 ・安心安全メールの運用 | 学校教育課 |

2. 思いやりの心と規範意識の育成

| No. | 事業名 | 予算額 | 事業概要 | 担当課 |
|-----|--------------------|--------|---|-------|
| 2 | 【拡充】 小中一貫教育推進事業 | 2,644 | ◇中学校区の実態に即した小中一貫教育の推進 ・推進委員会の開催 ・先進校・先進地視察 ・中学校区ごとの検討と実践（リード中学校区への支援） | 学校教育課 |
| 3 | 【統合拡充】 教育相談事業 | 19,538 | ◇児童生徒の心の問題に関り、生徒指導と教育相談の充実を図る。 ・教育相談専門員の配置し、個別相談、電話相談（フリーダイヤル）の実施 ・適応指導教室の運営し、不登校児童生徒の指導を実施 ・スクールカウンセラーを配置し、問題行動等に対応する。 ・スクールソーシャルワーカーを配置し、児童生徒の家庭環境等の改善に対応する。 ・特別支援教育巡回相談員を派遣し、LD、ADHD等支援が必要な児童生徒や保護者、学校への支援を実施 ・教職員の教育相談に関する理解を深めるため、各種教育相談研修講座を開催 ・特別支援教育コーディネーター研修会開催 ・特別支援学級担当者会開催 ・ペアレント・トレーニングの実施 ・特別支援教育研修会開催 | 学校教育課 |

II 豊かな心と健やかな体を育成する

3. 豊かな心の育成

| No. | 事業名 | 予算額 | 事業概要 | 担当課 |
|-----|---------------------|-------|---|-------|
| 4 | 【統合拡充】 自然体験学習事業 | 4,234 | ◇県内唯一の離島である飛島を利用した「飛島いきいき体験スクール」や鳥海高原家族旅行村を基点とした「自然体験学習」を実施し、酒田の自然を体験する。 ・飛島いきいき体験スクール実行委員会を組織し、希望する各学校の4年生又は5年生が飛島ならではの体験学習できるよう支援 ・自然体験学習実行委員会を組織し、希望する各学校の4年生又は5年生が鳥海高原家族旅行村ならではの体験学習できるよう支援 | 学校教育課 |
| 5 | 「少年の翼」交流事業 | 3,720 | ◇沖縄県今帰仁村の小学生との交流を通し、国内の異文化に触れる機会を与え、故郷の良さを再確認を図るとともに、自主性や協調性を育成 ・沖縄県今帰仁村へ小学5、6年生32名を派遣し、自然体験活動や歴史文化体験活動等、沖縄県今帰仁村の小学校の子ども達との交歓会や地元家庭への民泊を実施 ・沖縄県今帰仁村立小学校児童（6学年）36名を受け入れ | 学校教育課 |
| 6 | 中学生海外派遣事業 「はばたき」 | 8,000 | ◇国際感覚を身につけることを目指し、海外に生徒を派遣 ・中学2年生20名をアメリカ合衆国に派遣し、ホームステイや大都市見学を実施 | 学校教育課 |

| No. | 事業名 | 予算額 | 事業概要 | 担当課 |
|-----|-------------------|-----|---|---------|
| 7 | 鳥海山・飛島ジオパーク講座開催事業 | 289 | ◇鳥海山・飛島ジオパークに関する自然・歴史・文化等について学ぶ機会の提供 ・飛島エリアツアー ・ワンダージオバスツアー ・はじめてのジオ講座 | 社会教育文化課 |

4. 健やかな体の育成

| No. | 事業名 | 予算額 | 事業概要 | 担当課 |
|-----|-----------------------------------|------------------------------|---|-------|
| 8 | 【拡充】 スポーツ活動等支援事業 | 4,874 | ◇小学校教員の指導力向上を図り、児童の体力・運動能力の向上を推進 ・市内全小学校の参加による陸上競技及び水泳競技記録会を開催 ・小学校中学年に陸上指導のサポーターを派遣 ◇部活動指導員を配置し、教員の負担軽減及び部活動の質的向上を目指す ・中学校における部活動の指導、大会への引率等を行う | 学校教育課 |
| 9 | 小学校給食事業 共同調理場管理運営事業 中学校給食事業 | 388,670 10,626 362,360 | ◇安心・安全でおいしい給食を提供することにより、児童及び生徒に食事の重要性を理解させるとともに、食に関する正しい知識や望ましい食習慣を身につけさせ、自然の恵みや生産者への感謝の心をはぐくむ。 ・学校給食の管理、運営 ・栄養教諭・学校栄養士による巡回指導の実施 ・地元産食材の利用促進 ・食育の日献立の実施（食育だよりの発行）など特色ある献立を提供 | 企画管理課 |

Ⅲ 社会の変化に対応できる確かな学力を育成する

5. 確かな学力の育成

| No. | 事業名 | 予算額 | 事業概要 | 担当課 |
|-----|------------------------|--------|---|-------|
| 10 | 学力向上対策事業 | 14,193 | ◇小学校単元研究委嘱、小中授業力向上研修、「楽しい学校生活を送るためのアンケート」の実施等による学力向上対策の充実 ・「標準学力検査・知能検査」の実施と分析 ・「楽しい学校生活を送るためのアンケート」の実施と分析 ・市内の小中学校に外部講師の指導を受けながら、指導過程の委嘱研究の実施 ・小中学校のつながりを意識した授業改善に向けた実践的な「小中授業力向上研修」の実施 ・読書指導や図書館運営の充実を図るための研修の実施 | 学校教育課 |
| 11 | 【拡充】 小中一貫教育推進事業（再掲） | 2,644 | ◇中学校区の実態に即した小中一貫教育の推進 ・推進委員会の開催 ・先進校・先進地視察 ・中学校区ごとの検討と実践（リード中学校区への支援） | 学校教育課 |
| 12 | 子ども読書活動推進事業 | 1,630 | ◇子どもが読書に親しむ機会の提供と環境づくりに取り組むと共に、家庭での読書活動を推進 ・乳幼児及び児童と保護者を対象とした各種講座等の開催 ・読み聞かせボランティア講座（ボランティア養成）の開催 ・学校図書館等連携研修会 ・家読だより、中・高校生向け図書リスト配布等による啓発活動 ・読書手帳の活用 ・学校巡回文庫 ・第3次酒田市子ども読書活動推進計画の策定 | 図書館 |

6. 変化に対応し、社会で自立できる力の育成

| No. | 事業名 | 予算額 | 事業概要 | 担当課 |
|-----|---------------------|-------------------|--|-------|
| 13 | 【拡充】 外国語指導助手招致事業 | 43,158 (人件費含む) | ◇国際理解教育の推進 ・市内各小中学校への外国語指導助手の派遣 ・英語教育コーディネーターの配置 | 学校教育課 |

| No. | 事業名 | 予算額 | 事業概要 | 担当課 |
|-----|---------------------|--------|---|-------|
| 14 | 【統合拡充】 理科教育推進事業 | 1,465 | ◇理科学的分野の関心を高めるための観察会や授業に活きる指導研修会を実施 ・野外観察会 ・自由研究相談会 ・星空観察会 ◇優れた科学研究を賞賛し科学への興味関心を高め、より積極的な研究姿勢を育成 ・優れた自由研究作品の表彰と理科研究収録誌「科学する子どもたち」の作成 | 学校教育課 |
| 15 | 中村ものづくり事業 | 2,007 | ◇科学的な原理を応用した「科学・工学系ものづくり」の楽しさを子ども達に体験させることで科学的・技術的な資質の育成を図り、ものづくりに関する教育を推進 ・ものづくり実行委員会が子ども達の科学的・技術的な資質向上を図る各種事業を開催 ・小中高連携ものづくり教室を実施 | 学校教育課 |
| 16 | 【拡充】 学校ICT環境整備事業 | 37,980 | ◇校用各種サーバの更新及び統合、学校用ネットワークのセキュリティ強化、校務支援システムの整備を図り、安全かつ快適な学校ICT環境を構築 ・学校用ネットワーク統合サーバ移設 ・学校用ネットワークセキュリティ強化対策 ・校務支援システム（指導要録）の整備 ・図書システム更新（スクールプロ（予定）） | 学校教育課 |

7. 勤労観・職業観の育成

| No. | 事業名 | 予算額 | 事業概要 | 担当課 |
|-----|---------------|-------|---|-------|
| 17 | キャリア教育推進事業 | 2,540 | ◇将来の夢を育むためのキャリア教育の推進 ・学校提案型のキャリア教育活動の実施 | 学校教育課 |
| 18 | 中学生職場体験学習推進事業 | 830 | ◇キャリア教育の一環として中学生の職場体験学習を実施する ・中学2年生職場体験学習の実施 | 学校教育課 |

IV 特別なニーズに対応した教育を推進する

8. 特別支援教育の充実

| No. | 事業名 | 予算額 | 事業概要 | 担当課 |
|-----|--------------|--------|--|-------|
| 19 | 教育支援員配置事業 | 96,881 | 特別な支援を必要とする児童生徒への対応については、引き続き県内で最大規模となる60名の教育支援員を各小中学校に配置し、一人ひとりのニーズに応じた支援体制の充実に努めます。 | 学校教育課 |
| 20 | 日本語指導講師等派遣事業 | 1,242 | ◇日本語指導講師の派遣 ・日本語でのコミュニケーションが困難な児童生徒に対し、個別に日本語を指導する。 ◇長期入院学習アドバイザーの派遣 ・長期療養が必要な児童生徒に対し、学習支援を行い、退院後の教室復帰の不安を緩和する。 | 学校教育課 |

V 安全・安心で快適な教育環境づくりを推進する

9. 教育環境の整備推進

| No. | 事業名 | 予算額 | 事業概要 | 担当課 |
|-----|-------------|-------|--|-------|
| 21 | 施設整備事業（小学校） | 5,204 | ◇市内小学校の中規模的な施設・設備の修繕を計画的に更新・改修し、安全で快適な教育環境を整備し教育環境の向上を推進 | 企画管理課 |

| No. | 事業名 | 予算額 | 事業概要 | 担当課 |
|-----|---------------------------|--------|--|-------|
| 22 | 学校トイレ改修事業（小学校） | 72,532 | ◇和式から洋式への取り替え工事、老朽改修工事を行い、教育環境の向上を推進 ・八幡小学校トイレ改修工事 | 企画管理課 |
| 23 | 施設整備事業（中学校） | 1,818 | ◇市内小学校の中規模的な施設・設備の修繕を計画的に更新・改修し、安全で快適な教育環境を整備し教育環境の向上を推進 | 企画管理課 |
| 24 | 学校トイレ改修事業（中学校） | 39,989 | ◇和式から洋式への取り替え工事、老朽改修工事を行い、教育環境の向上を推進 ・第四中学校トイレ改修工事（2期） | 企画管理課 |
| 25 | 学校グラウンド改修事業 | 89,537 | ◇整備から年数が経過し、グラウンド舗装や排水に支障のある学校のグラウンドの改修等を実施 ・琢成小学校のグラウンド改修工事を実施 | 企画管理課 |
| 26 | 私学振興補助事業 | 2,450 | ◇市内の私立高等学校運営の健全化を図り、市内の私学教育の振興を推進 ・市内の私立高等学校に対し、運営費補助金を交付 | 企画管理課 |
| 27 | 学区改編推進事業 | 278 | ◇学校規模の適正化の推進 ・学区改編審議会の開催 ・児童生徒数の動きや複式学級編制の見込みなど、子どもを取り巻く教育環境について地域と共有を図るための情報発信 ・適正規模・適正配置に課題のある学区で理解を更に深めるための意見交換会等の開催 | 企画管理課 |
| 28 | 教育委員会事務局管理事業 | 7,048 | ◇優秀な生徒の進学を促進し、子ども達の教育を受ける機会を確保 ・大学進学する際に、京野大学修学奨励金を給付 | 企画管理課 |
| 29 | 大学等修学支援事業 | 2,480 | ◇進学を希望する生徒の教育を受ける機会の確保 ・大学等修学に際し修学貸付の利子を補助し、保護者の経済的負担を軽減 | 企画管理課 |
| 30 | 【拡充】 学校給食施設環境整備事業(小学校) | 11,417 | ◇調理用機器の更新及び新規導入により、調理員の労働環境の改善、食中毒の予防、調理業務の効率化を図る。 ・老朽化した給湯器の交換及び食器洗浄機の更新・炊飯設備の新規導入 | 企画管理課 |
| 31 | 学習バス・スクールバス整備事業 | 9,733 | ◇マイクロバス1台新規購入 ・東部中学校、松山地区を運行 | 学校教育課 |

VI ふるさとを愛し、地域の担い手となる心を育成する

11. 郷土愛を育み、地域と協働する教育の推進

| No. | 事業名 | 予算額 | 事業概要 | 担当課 |
|-----|-------------------|--------|---|---------|
| 32 | 未来へ受け継ぐ伝統文化はぐくみ事業 | 2,931 | ◇地域における伝統文化の保存と活用 ・「民俗芸能公演会（民俗芸能フェスタ）」、「黒森歌舞伎酒田公演」の開催 ・小学校5年生を対象にした狂言ワークショップの開催 | 社会教育文化課 |
| 33 | 山居倉庫文化財調査事業 | 2,388 | ◇文化財等の保存、継承と活用 ・山居倉庫の国指定のための具申書作成と調査の成果をまとめた報告書の発行 | 社会教育文化課 |
| 34 | 【拡充】 史跡旧燈屋修復事業 | 21,429 | ◇文化財等の保存、継承と活用 ・旧燈屋の屋根の大規模修繕及び耐震補強工事を行う。 | 社会教育文化課 |

Ⅶ 活力あるコミュニティ形成に向け、地域の教育力を高める

12. 家庭・学校・地域の連携・協働の推進

| No. | 事業名 | 予算額 | 事業概要 | 担当課 |
|-----|----------------|-----|---|-------|
| 35 | 東北公益文科大学連携推進事業 | 876 | ◇東北公益文科大学の学生等による小中学生の学習支援の実施 ・中学校の放課後を利用した生徒の学習支援の実施 ・小学生を対象にした夏休み宿題お手伝い教室のサポート ・中学生を対象にした英語講座の開催（講師は東北公益文科大学教員） | 企画管理課 |

Ⅷ 人生100年時代を見据えた学びを推進する

13. 人生をマルチステージと捉えた生涯学習の推進

| No. | 事業名 | 予算額 | 事業概要 | 担当課 |
|-----|--------------|-------|--|---------|
| 36 | 生涯学習推進講座開催事業 | 3,281 | ◇現代的課題の解決と地域づくりの推進 ・「個人のニーズ」と「社会の要請」の学習機会をバランスよく提供 ・学んだ成果を地域に生かせる学習機会の提供 ・地域・家庭・学校・幼稚園・保育所等と連携した事業の推進 | 社会教育文化課 |

Ⅸ 文化芸術による自由で多様性を認める心豊かな市民生活を実現する

14. 豊かな人間性を育む文化芸術活動の推進

| No. | 事業名 | 予算額 | 事業概要 | 担当課 |
|-----|----------------------|---------|--|---------|
| 37 | 文化芸術推進事業 | 25,874 | ◇文化芸術基本条例と文化芸術推進計画に基づいた文化芸術に関する施策の推進 ・各種文化芸術関連事業の実施 ・文化芸術推進審議会の開催 | 社会教育文化課 |
| 38 | 【拡充】 文化施設長寿命化対策事業 | 231,695 | ◇市民会館、土門拳記念館、酒田市美術館の計画的修繕の実施 | 社会教育文化課 |
| 39 | 庄内文化賞・阿部次郎文化賞顕彰事業 | 591 | ◇文化芸術に関して顕著な功績のあった個人・団体を顕彰し、庄内地方の文化芸術の振興に寄与 | 社会教育文化課 |
| 40 | 土門拳文化賞顕彰事業 | 3,541 | ◇国内のアマチュア写真愛好家を対象に優れた作品を顕彰 ・写真コンクール「第26回酒田市土門拳文化賞」の開催 ・土門拳記念館と東京都及び大阪府で、受賞者（土門拳文化賞1名と土門拳文化賞奨励賞3名）の作品展を開催 | 社会教育文化課 |
| 41 | 市民芸術祭開催事業 | 2,761 | ◇市民の文化芸術活動を広く一般に公表し、文化芸術に対する市民の理解と関心を深め、芸術文化団体等の活動を支援 ・「酒田市民芸術祭」を開催 | 社会教育文化課 |
| 42 | 【新規】 公益財団法人統合事業 | 737 | ◇事業の充実および組織強化を図り、よりクオリティの高い展覧会を企画運営するため、土門拳記念館と酒田市美術館の両公益財団法人の統合を検討 | 社会教育文化課 |

Ⅹ スポーツによる健康な市民生活と魅力あるまちづくりを推進する

15. 「する」「みる」「ささえる」スポーツの推進

| No. | 事業名 | 予算額 | 事業概要 | 担当課 |
|-----|------------|--------|---|---------|
| 43 | スポーツ行事開催事業 | 18,599 | ◇誰もが楽しめる生涯スポーツの推進 子どもから一般市民まで、広く市民が参加できる各種スポーツ大会・スポーツ教室を開催し、日常的なスポーツ活動の普及促進を図る ・湊酒田つや姫ハーフマラソン大会 ・酒田市民体育祭 ・巡回駅伝競走大会 ほか | スポーツ振興課 |

| No. | 事業名 | 予算額 | 事業概要 | 担当課 |
|-----|-------------------------------|--------|--|---------|
| 44 | スポーツ少年団活動事業 | 3,262 | ◇誰もが楽しめる生涯スポーツの推進及び感動と活力に満ちた競技スポーツの推進 ・各種大会、他地域との交流活動や体力測定などの各種活動を実施 ・指導者・育成母集団の育成と団活動の円滑な運営を推進するため、各種研修会の開催や派遣等を実施 | スポーツ振興課 |
| 45 | 白崎資金スポーツ振興事業 | 1,027 | ◇感動と活力に満ちた競技スポーツの推進 ・小中高・一般の一貫した指導体制の確立と指導者の資質向上を目指し、実技講習や講演会を開催 ・中央研修会・講習会等に派遣し、指導者のレベルアップを推進 ・全国大会等の上位大会に参加し優秀な成績を収めた選手の栄光を称え表彰 | スポーツ振興課 |
| 46 | 大会補助事業 | 1,321 | ◇感動と活力に満ちた競技スポーツの推進 ・全庄内スキー選手権大会 ・東北総合体育大会（バレーボール競技、相撲競技） ・武道団体協議会演舞大会 | スポーツ振興課 |
| 47 | 【新規】 東京2020オリンピック聖火リレー開催事業 | 5,274 | ◇スポーツによる賑わいとまちづくりの推進 ・東京2020オリンピック聖火が本市をリレーすることにより、オリンピックへの関心と期待を呼び起こし、これを契機とし、スポーツに関わる機会を創出する。 (※東京オリンピックの開催が延期されたことを受け、聖火リレーについても延期される方針です。) | スポーツ振興課 |
| 48 | 体育施設整備事業 | 65,004 | ◇安心安全なスポーツ活動のための環境整備 体育施設の修繕や競技用備品を整備 ・光ヶ丘陸上競技場トラック改修 ・松山スキー場リフト改修ほか ・光ヶ丘プール競技用備品の整備 | スポーツ振興課 |
| 49 | パークゴルフ場整備事業 | 3,500 | ◇安心安全なスポーツ活動のための環境整備 ・パークゴルフ場拡張整備のための測量・設計業務 | スポーツ振興課 |

XI 市民の心を豊かにする「知」の拠点 図書館機能を拡充する

16. 図書館の持つ様々な機能の拡充

| No. | 事業名 | 予算額 | 事業概要 | 担当課 |
|-----|------------------|--------|--|-----|
| 50 | 光丘文庫デジタルアーカイブ事業 | 1,542 | ◇酒田の歴史を視覚的に学べるコンテンツの拡充 ・旧町名と現町名の重ね地図 ・「佐藤とし江」日記 ・昭和36年の住宅地図 | 図書館 |
| 51 | 光丘文庫資料データベース構築事業 | 1,567 | ◇光丘文庫所蔵資料の目録をインターネットで検索するデータベースの構築 ・キーワード検索を可能とする総合データベースを構築し、全国に発信 | 図書館 |
| 52 | 図書館業務電算システム運営事業 | 15,126 | ◇図書管理システムを活用した自動貸出、オンライン検索・予約等の機能による利用者の利便性向上 ・図書管理システムの貸借 ・システムの保守管理 ・書誌データの購入 | 図書館 |
| 53 | 子ども読書活動推進事業（再掲） | 1,630 | ◇子どもが読書に親しむ機会の提供と環境づくりに取り組むと共に、家庭での読書活動を推進 ・乳幼児及び児童と保護者を対象とした各種講座等の開催 ・読み聞かせボランティア講座（ボランティア養成）の開催 ・学校図書館等連携研修会 ・家読だより、中・高校生向け図書リスト配布等による啓発活動 ・読書手帳の活用 ・学校巡回文庫 ・第3次酒田市子ども読書活動推進計画の策定 | 図書館 |

| No. | 事業名 | 予算額 | 事業概要 | 担当課 |
|-----|-------------------------------------|-----------|--|-----|
| 54 | 【移管】 酒田コミュニケーションポート (仮称) 整備事業 | 2,334,330 | ◇新しい図書館を中核とした公共施設の利用促進 ・酒田駅前交流拠点施設ミライニ（旧・（仮称）酒田市コミュニケーションポート）の整備・開館に向けた事業調整 ・複合施設棟（A棟）完成に伴う公共施設床購入 ・先行オープン準備業務及び先行オープン期間中の施設の活用 ・屋内情報板（デジタルサイネージ）の整備 | 図書館 |

令和 2 年度 各課等所管別主要施策

酒田市 令和2年度当初予算の概要 教育委員会

自ら学び、考え、時代の変化に対応できるたくましい人

自分と他の人を大切に、多様性を認め支え合う人

ふるさとの自然・歴史・文化を愛し、公益の心でこれからの社会を担う人

《企画管理課》

II. 豊かな心と健やかな体を育成する

○学校給食関連事業 [小/共/中] (388,670 千円/10,626 千円/362,360 千円)

V. 安全・安心で快適な教育環境づくりを推進する

学校施設の改修、学習環境整備

- 学校トイレ改修事業 [小] (72,532 千円)
- 学校トイレ改修事業 [中] (39,989 千円)【繰越】
- 学校グラウンド改修事業 (89,537 千円)【繰越】
- 施設整備事業 [小/中] (5,204 千円/1,818 千円)
- 学校給食施設環境整備事業 [小] (11,417 千円)

教育の機会均等

- 大学等修学支援事業 (2,480 千円)

私立学校等の振興

- 私学振興補助事業 (2,450 千円)

VII. 活力あるコミュニティ形成に向け、「地域の教育力を高める

地域産業界、高等教育機関との連携

- 東北公益文科大学連携推進事業 (876 千円)

《スポーツ振興課》

X. スポーツによる健康な市民生活と魅力あるまちづくりを推進する

生涯スポーツ、競技スポーツの推進及びスポーツによる賑わいと街づくりの推進

- 白崎資金スポーツ振興事業 (1,027 千円)
- スポーツ行事開催事業 (18,599 千円)
 - ・湊酒田つや姫ハーフマラソン大会、市民体育祭、巡回駅伝等の開催
- 大会補助事業 (1,321 千円)
- スポーツ少年団活動事業 (3,262 千円)
- 東京 2020 オリンピック聖火リレー開催事業 (5,274 千円)

安心安全なスポーツ環境の整備

- 体育施設整備事業 (65,004 千円)
 - ・陸上競技場トラック改修、松山スキー場リフト改修、施設備品整備等
- パークゴルフ場整備事業 (3,500 千円)
 - ・整備工事のための測量、設計業務

《学校教育課》

I. 「いのち」の大切さを学ぶ教育を推進する

子どもの「いのち」を守る教育の推進

- 子どもの命を守る安全対策事業 (2,161 千円)
- 中学校区の実態に即した小中一貫教育の推進
- 小中一貫教育推進事業 (2,644 千円)

いじめ・不登校等に対応するための相談支援体制の充実

- 教育相談事業 (19,538 千円)

II. 豊かな心と健やかな体を育成する

体験活動、交流活動の推進

- 自然体験学習事業 (4,234 千円)
- 「少年の翼」交流事業 (3,720 千円)
- 中学生海外派遣事業「はばたき」(8,000 千円)
- スポーツ活動等支援事業 (4,874 千円)

III. 社会の変化に対応できる確かな学力を育成する

単元研究委嘱、小中授業力向上研修等による学力向上対策の充実

- 学力向上対策事業 (14,193 千円)

国際理解教育の推進

- 外国語指導助手招致事業 (43,158 千円:人件費含む)

理科教育・「ものづくり」の推進

- 理科教育推進事業 (1,465 千円)
- 中村ものづくり事業 (2,007 千円)

ICT機器の活用

- 学校 ICT 環境整備事業 (37,980 千円)

キャリア教育活動の実施

- キャリア教育推進事業 (2,540 千円)
- 中学生職場体験学習推進事業 (830 千円)

IV. 特別なニーズに対応した教育を推進する

特別なニーズへの支援

- 教育支援員配置事業 (96,881 千円)
- 日本語指導講師等派遣事業 (1,242 千円)

V. 安全・安心で快適な教育環境づくりを推進する

学習バス・スクールバスの整備

- 学習バス・スクールバス整備事業 (9,733 千円)

《社会教育文化課》

VI. ふるさとを愛し、地域の担い手となる心を育成する

文化財等の保存と活用

- 山居倉庫文化財調査事業 (2,388 千円)
- 史跡旧燈屋修復事業 (21,429 千円)

地域における民俗文化財の保存と活用

- 未来へ受け継ぐ伝統文化はぐみ事業 (2,931 千円)

VIII. 人生 100 年時代を見据えた学びを推進する

現代的課題の解決と地域づくりの推進

- 生涯学習推進講座開催事業 (3,281 千円)
- 自然・歴史・文化等を学び、郷土を愛し、大切に作る心育てる
- 鳥海山・飛鳥ジオパーク講座開催事業 (289 千円)

IX. 文化芸術による自由で多様性を認める心豊かな市民生活を実現する

市民会館、美術館の計画的修繕

- 文化施設長寿命化対策事業 (231,695 千円)
 - ・市民会館 音響設備改修工事(166,800 千円)
 - ・酒田市美術館 ガラス面補修工事(8,800 千円)
 - ・土門拳記念館 内装改修工事(50,698 千円)

事業の充実及び組織の強化

- 公益財団法人設立準備事業 (737 千円)

文化芸術の振興

- 文化芸術推進事業 (25,716 千円)
 - ・音楽のまちプロジェクト、アートスタート事業、障がい者アート展事業、ダンス・写真・研修事業、演劇事業の実施

《図書館》

XI. 市民の心を豊かにする「知」の拠点 図書館機能を拡充する

新しい図書館を中核とした公共施設の利用促進

- 酒田コミュニケーションポート(仮称)整備事業 (2,334,330 千円)

光丘文庫の機能拡充

- 光丘文庫デジタルアーカイブ事業 (1,542 千円)
- 光丘文庫資料データベース構築事業 (1,567 千円)

第2次子ども読書活動推進計画に基づく家読(うちどく)等の推進

- 子ども読書活動推進事業 (1,630 千円)

企画管理課 主要施策

1 第2期酒田市教育振興基本計画の推進

- ・第2期酒田市教育振興基本計画の進行管理のため、「教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価」の方法を検討

2 東北公益文科大学との連携推進・・・・・・・・・・ 【主要事業等一覧：No.35】

東北公益文科大学の持つ知的資源を活用し、通し教育委員会・小中学校と連携した、中学校の放課後を利用した生徒の学習支援などの活動をとおして、協力関係を築く。

3 私立学校の振興・・・・・・・・・・ 【主要事業等一覧：No.26】

独自の教育理念のもと本市の教育振興に貢献している私立高等学校を設置する学校法人に対し、運営費補助金を交付し、健全な運営に資する。

4 教育の機会均等・・・・・・・・・・ 【主要事業等一覧：No.28・No.29】

家庭の経済状況にかかわらず、高等教育機関での修学が確保されるよう、市独自で大学修学等利子補給金、京野大学修学奨励金を支給し、経済的支援を行うことで子どもたちの教育を受ける機会の確保に資する。

5 教育環境の整備・・・・・・・・・・ 【主要事業等一覧：No.21～25・No.30、P30】

- ・老朽化している学校の施設・設備の改修・更新等を行い、安全で良好な教育環境の整備や長寿命化を図る。
 - ・学校トイレ改修事業〔工事（八幡小、四中）、工期：6月～1月〕
 - ・学校グラウンド改修事業〔工事（琢成小）、工期：6月～11月〕
 - ・学校施設整備事業〔プール塗装（琢成小）、教室床改修（黒森小）、プレハブ更新（三中）〕
- ・調理用機器の更新及び新規導入により、調理員の労働環境の改善、食中毒の予防、調理業務の効率化を図る。
 - ・老朽化した給湯器の交換（琢成小）
 - ・食器洗浄機の更新（宮野浦小）
 - ・炊飯設備の新規導入（琢成小、若浜小、松陵小、浜中小）

6 学校給食・食育の充実・・・・・・・・・・ 【主要事業等一覧：No.9】

- ・安心・安全でおいしい給食を提供することにより、児童及び生徒に食事の重要性を理解させるとともに、食に関する正しい知識や望ましい食習慣を身につけさせ、自然の恵みや生産者への感謝の心をはぐくむ。
 - ・学校給食の管理、運営
 - ・栄養教諭・学校栄養士による巡回指導の実施
 - ・地元産食材の利用促進
 - ・食育の日献立の実施（食育だよりの発行）など特色ある献立を提供

7 学校規模の適正化の推進・・・・・・・・・・ 【主要事業等一覧：No.27】

- ・適正規模に課題のある学校（複式学級が編制されている学区、複式学級編制が見込まれる学区）について、地域への情報提供と話し合いを継続的に行い、地域の理解と複式学級の解消を目指して調整を行っていく。

教育委員会企画管理課 教育環境の整備

■ 学校トイレ改修事業（小中）（112,521 千円）

（事業内容）

子供たちの生活様式の変化に対応するとともに、洋式化と床のドライ化による衛生面を改善することにより、よりよい学習環境の改善が見込まれる。

（八幡小、第四中）



■ 学校グラウンド改修事業（89,537 千円）

（事業内容）

経年により舗装や排水設備（側溝や暗渠）などのグラウンド機能に支障が生じたり、囲障・付属設備が劣化している状態の学校について、改修工事を行い、良好な屋外教育環境を実現する。

（琢成小）



■ 施設整備事業（小中）（7,022 千円）

（事業内容）

老朽化している学校の施設・設備の改修・更新等を行い、安全で良好な教育環境の整備や長寿命化を図る。

- ① プール塗装（琢成小）
- ② 教室床改修（黒森小）
- ③ 外部物置更新（第三中）



学校教育課 主要施策

- 1 いのちの教育の推進・・・・・・・・・・・・・・・・【主要事業等一覧：No.1・No.3】
 - (1) 災害時における児童生徒の危機回避能力の育成及び各校の防災・安全管理体制の見直しと防災教育の推進
 - ・学校防災マニュアルの改善及び整備、AED操作・心肺蘇生等に関する研修会の開催
 - (2) いじめ・不登校等に対応するための相談支援体制の充実
 - ・教育相談専門員5名、スクールカウンセラー、教育相談員の配置
 - ・家庭訪問相談員、スクールソーシャルワーカーの派遣　　・研修会の開催
- 2 豊かな心と健やかな体の育成・・・・・・・・・・・・【主要事業等一覧：No.4～6・No.8】
 - (1) 体験活動や交流活動の推進
 - ・自然体験学習　　　　　　　　　　・陸上指導サポーターの派遣と部活動指導員の配置
 - ・「少年の翼」交流事業　　　　　　・中学生海外派遣事業「はばたき」
- 3 確かな学力の育成・・・・・・・・・・・・【主要事業等一覧：No.10～16、P32、P33】
 - (1) 単元の視点からの指導と授業の改善
 - ・標準学力検査とQ-Uアンケートを継続実施
 - ・小中授業力向上研修会、教師の効果的な授業改善に向けた単元研究委嘱など
 - (2) 小中一貫教育の推進
 - ・研修会の開催　　・先進視察
 - (3) 国際理解教育の推進
 - ・ALT7名、英語教育コーディネーター1名の配置
 - (4) ICT機器の活用
 - ・Wi-Fi環境の整備（ネットワーク整備・セキュリティ強化）
 - (5) 理科教育・「ものづくり」の推進
 - ・理科教育推進事業（自由研究相談会、野外観察会、指導研修会の実施）
 - ・中村ものづくり事業
（チャレンジものづくり塾、サイエンス発明教室、ものづくり出前授業の実施）
- 4 キャリア教育の実施・・・・・・・・・・・・【主要事業等一覧：No.17・No.18】
 - ・学校提案型のキャリア教育活動に対する事業交付金の交付
 - ・中学生職場体験学習への事業交付金の交付
- 5 特別な教育ニーズへの支援・・・・・・・・・・・・【主要事業等一覧：No.19・No.20】
 - (1) 個別の支援を要する児童生徒への適切な支援
 - ・教育支援員60名を学校の要望により配置（6時間/日×200日）
 - (2) 特別支援教育巡回相談員3名の派遣　　(3) 日本語講師等の派遣
- 6 学習バス・スクールバスの整備・・・・・・・・・・・・【主要事業等一覧：No.31】
 - ・学習バス・スクールバス1台の購入
- 7 教職員の働き方改革の推進
「学校における働き方改革推進プラン」を作成し、働き方の積極的な見直しを推進

教育委員会学校教育課 令和2年度予算内容

■学校ICT環境整備事業（37,980千円）

（事業内容）

学校に整備されたICT機器を活用することで、高度かつ効率的な教育を実現して学力向上を図るとともに、教員の業務の効率化を図り、働き方改革に繋げる。

① 学校用ネットワーク統合サーバ移設

既存のサーバが老朽化したため高性能なサーバに更新し、移設するもの。

② 学校用ネットワークセキュリティ教化対策

各教室に無線LAN環境を整備する前提として、学校ネットワークのセキュリティを強化するもの。

③ 校務支援システム（指導要録）の整備

指導要録を電子化することで業務を効率化し、教員の働き方改革に繋げるもの。

④ 図書システムの借上げ

各小中学校の図書貸出システムが老朽化したため、新システムに更新するもの。

学校における働き方改革推進プラン〈概要〉

令和2年4月 酒田市教育委員会

1 策定の趣旨

教職員の長時間勤務が一層深刻となっている中、教員が心身の健康を保ちながら、様々な問題に的確に対応しつつ、子どもたちに将来必要となる資質・能力を確実に身に付けさせていくためには、子どもたちと向き合う時間を十分に確保する必要があります。このため、学校での働き方を積極的に見直し、教育の質を高めていける勤務環境の実現を目指して本プランを策定します。

2 目的

- (1) 多忙化している教員の業務の縮減と適正化を進め、教員のワーク・ライフ・バランスを確立することで、教員がいいきいと子どもに向き合える環境をつくる
- (2) 教員が授業準備・教材研究等に注力できる体制を整備し、それを教員の指導力向上に結び付けることで教育の質の向上を図る

3 基本方針*

月45時間、年間360時間を超えない**

*1 酒田市立小・中学校の在校等時間の超過勤務時間の上限に関する基本方針

*2 児童生徒等に係る臨時的な特別な事情による場合、1か月あたり100時間未満とし、複数月平均で80時間、1年間あたり720時間を超えず、また45時間を超える月は6月までとする

取組み重点期間

令和2年度から令和4年度

5 具体的目標

- (1) 令和4年度末までに複数月平均の超過勤務時間*3 80時間を超える教員数0人を目指す
- (2) 1人1か月あたりの超過勤務時間を前年度比20%削減する
- (3) 1人1か月あたりの超過勤務時間が80時間を超える教員数を前年度比40%減とする

*3 超過勤務時間：在校等時間におけるもの

6 重点取組み：令和2年度の重点

- | | |
|--|--|
| <input checked="" type="checkbox"/> 勤務時間管理の徹底 | <input type="checkbox"/> 労働安全衛生管理体制の整備 |
| <input type="checkbox"/> 休暇を取得しやすい環境整備 | <input checked="" type="checkbox"/> 適切な部活動運営の推進 |
| <input checked="" type="checkbox"/> 教員の事務負担の軽減 | <input type="checkbox"/> 教材研究への支援 |
| <input type="checkbox"/> 調査・通知、研修、研究会等の精選 | <input type="checkbox"/> 支援を要する児童生徒への対応 |
| <input checked="" type="checkbox"/> 地域人材の活用 | <input checked="" type="checkbox"/> 啓発活動と好事例の収集・発信 |

7 保護者・地域の皆様へ

児童生徒を取り巻く状況や保護者・社会からの要望が多様化・複雑化する中で教職員の多忙化が社会問題となっています。酒田市が2019年度から実施している教職員の勤務実態調査（4月から7月）では、時間外在校等時間数が過労死ラインとされる1か月あたり80時間を超える教職員が全体の約11.5パーセントとなり、特に中学校における4月の長時間勤務の状況は34.7パーセントという状況です。また、自宅に持ち帰っての仕事をせざるをえないことも課題です。

こうした超過勤務を見直しなければ、教職員が心身の健康を損ない、子どもたちと十分に向き合うことができなくなることが懸念されます。勤務時間の縮減と教育の質の維持を両立させることは困難ではありますが、本推進プランに基づき酒田市教育委員会、学校、地域が認識を共有しながら、できることから着実に具体的な取組みを進めてまいります。取組みを進めるにあたりまして、保護者や地域等の皆様のご理解が不可欠でありますことから、ご理解賜りますようお願い申し上げます。

令和2年度の重点取組み

働き方改革プランに掲げている10本の柱（重点取組み）に沿った改革を推進しながら、令和2年度は、市の課題を踏まえ最重点課題として以下の5項目に重点的に取り組むこととする。

(1) 山形県教育委員会 (2) 酒田市教育委員会 (3) 各学校

1 勤務時間の管理の徹底

- (1) 教員一人一人の勤務時間管理に対する意識啓発と、管理職による教員一人一人の勤務時間の把握の徹底に取り組む。
- (2) 教員一人一人の勤務時間を客観的に把握するシステムの導入を通して、正確な勤務時間管理と教員の負担軽減を進める。
- (3) 管理職は、自校の教員の勤務時間を管理し、長時間勤務者に対しては、業務負担軽減等の対応を行う。

2 啓発活動と好事例の収集・発信

- (1) 「働き方改革の取組み手引」を参考にしながら、教員の専門性を必要とする業務か否かを明確化し、学校や教員が担うべき業務について、適正化を図る。
- (2) 「学校における働き方改革の取組み手引」の見直しを図り、効果的な取組みの実践事例を集約し発信する。
- (3) すべての教員が働き方改革の視点に立った学校行事や業務等の削減及び統廃合等に向けた意見を発信、実践する。

3 適切な部活動運営の推進

- (1) 県教育委員会が策定した「部活動の在り方に関する方針」に準拠した適切な部活動運営に努め、教員の業務負担軽減に取り組む。
- (2) 中学校への部活動指導員の配置拡充と効果的な活用についての周知を図り、指導体制の充実と顧問の負担を軽減する。
- (3) 「酒田市中学校部活動等ガイドライン」を遵守した適切な部活動運営について、管理職の責任のもと確実に実施する。

4 教員の事務負担の軽減

- (1) 人的支援の拡充、外部人材の積極的活用、校務分掌等の適切な配置、文書事務等の簡素化を図り、教員の事務負担軽減に取り組む。
- (2) 校務支援システムの導入で校務処理の標準化を図るとともに、システムサーバーの一元管理により、教員の事務処理の負担軽減を推進する。
- (3) 特定の教員に業務負担がかからないよう、外部人材の積極的活用や適切な校務分掌の配置、学年・分掌等の業務の分担や平準化を行う。

5 地域人材の活用

- (1) 学校における働き方改革の推進について、保護者・地域に対する理解促進に取り組むとともに、地域人材との協働による学校運営の適切な在り方の検討・実践を進める。
- (2) 学校における働き方改革の推進について、保護者・地域に対する理解促進に取り組むとともに、地域人材との協働によるキャリア教育を進める。
- (3) 教員の業務負担を軽減するため、地域ボランティアを効果的に活用することで、教員の負担軽減を図る。

社会教育文化課 主要施策

1 生涯学習推進計画に基づいた人生100年時代を見据えた学びの推進

・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 【主要事業等一覧：No.7・No.36】

現代的課題解決に向けた知的好奇心を満たす講座、酒田を見つめ酒田を知る講座を展開し、地域づくりに資する。

- (1) 生涯学習の機会や場の充実<学ぶ>
 - ・生涯学習推進講座開催事業
 - ・鳥海山・飛島ジオパーク講座開催事業
- (2) 生涯学習活動の支援体制の充実<つながる>
- (3) 生涯学習の成果の活用<生かす>

2 「社会包摂と育成」の方針に基づいた文化芸術の施策の推進

・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 【主要事業等一覧：No.37・No.41】

- (1) 誰もが文化芸術に触れる機会の提供
 - ① 市内外で活躍するアーティストによるワークショップの開催
 - ・ときひろ先生とあそぼう
 - ・ダンスとピアノのワークショップ ほか
 - ② 障がい者アート展の開催
 - ③ 質の高い鑑賞機会の提供
 - ・市原多朗マスターコース参加者によるコンサート ※管弦楽：山形交響楽団
 - ・日生劇場ミュージカル『リトル・ゾンビ・ガール』※市内小学生無料招待
 - ・宝くじ文化公演「ウィーン少年合唱団」 ほか
 - ④ アートマルシェの開催
- (2) 市民ワークショップの開催
- (3) 文化芸術・デザインに関する研修会の開催
- (4) 文化芸術活動を担う人材の育成
 - ・山形交響楽団によるクリニックの開催

3 文化財等の保存と活用・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 【主要事業等一覧：No.32～34】

多くの市民が地域の歴史文化に関心を持ち、積極的に関わる姿勢を涵養する。

- (1) 国指定史跡旧燈屋の屋根修繕及び耐震補強工事
- (2) 山居倉庫の令和2年度中の国指定史跡に必要な報告書の取りまとめと具申書の作成
- (3) 文化遺産である伝統芸能の継承や伝統を受け継ぐ地域の活性化を図る。

スポーツ振興課 主要施策

多くの市民が「する」「みる」「ささえる」といった様々な形でスポーツに参加し、幸福で豊かな生活を営むことができる社会を創出するため、「酒田市スポーツ推進計画」を着実に実行し、各種施策を展開していく。

1 誰もが楽しめる生涯スポーツの推進・・・【主要事業等一覧：No.43・No.44】

年齢や性別、障がいの有無に関係なく、市民誰でも気軽にスポーツを「する」「みる」「ささえる」活動を楽しむことで、心身の健康の保持増進と健康で活力に満ちた長寿社会の実現を目指すため、その環境整備に努める。

- ・スポーツ行事開催事業（みなと酒田つや姫ハーフマラソン大会、市民体育祭、巡回駅伝競走大会ほか）
- ・スポーツ少年団活動事業

2 感動と活力に満ちた競技スポーツの推進・・・【主要事業等一覧：No.45・No.46】

全国（世界）レベルで活躍できる選手を継続的に輩出することにより、感動と活力に満ちた競技スポーツの推進を目指す。

- ・白崎資金スポーツ振興事業
- ・大会補助事業（全庄内スキー選手権大会、東北総合体育大会（バレーボール競技、相撲競技）ほか）

3 スポーツによる賑わいとまちづくりの推進・・・【主要事業等一覧：No.47】

特色のあるスポーツイベントである「湊酒田つや姫ハーフマラソン大会」や「みなと酒田トライアスロンおしんレース大会」などのスポーツイベントを通して、スポーツの持つ力を最大限に活かし、大会やイベントの誘致に向けて山形県スポーツコミッションと連携して賑わいとまちづくりを推進する。

- ・東京 2020 オリンピック聖火リレー開催事業
（※感染症拡大防止の観点から、「みなと酒田トライアスロンおしんレース大会」は今年度中止、「東京 2020 オリンピック聖火リレー」は延期される方針です。）

4 安全安心なスポーツ活動のための環境整備

・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 【主要事業等一覧：No.48・No.49、P36】

市民が気軽に安全安心にスポーツ活動を行うとともに、競技力の向上や大会誘致等による交流人口の拡大を図っていくため、市民ニーズに応じた施設の改修・整備を検討する。

年齢や性別、障がいの有無に関わらず、スポーツに親しむことができるよう、洋式トイレへの改修などバリアフリーやユニバーサルデザインに配慮した施設の改修・整備に努める。

また、施設整備にあたり、計画的かつ効率的な整備に取り組むための指針として体育施設整備方針を策定する。

- ・体育施設整備方針の策定
- ・パークゴルフ場整備事業（拡張整備のための測量・設計）
- ・体育施設整備事業（光ヶ丘陸上競技場トラック改修、松山スキー場リフト改修、光ヶ丘プール競技用備品整備）

体育施設整備事業（松山スキー場リフト改修事業）

パークゴルフ場整備事業

松山スキー場の概要

- シュレップリフト竣工 昭和55年11月28日
- 運輸開始 昭和55年12月23日
- 線路傾斜長 300.93m 線路高低差 65.4m

《運営》

指定管理：NPOまちづくりnet松山
松山・平田スキー場指定管理委託料（R2）：10,400千円

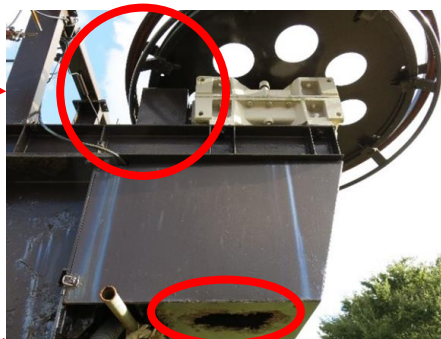
《利用者数》

H29：3,078人 H30：2,994人 ※人口ゲレンデ除く

シュレップリフト改修工事 5,070千円

シュレップリフトのモーターは、経年劣化により交換が必要となっており、リフトの停止回数が増加している状況にある。

- ▼電磁ブレーキ交換 1,709千円
リフト停止時（緊急停止含む）に制動距離が長くなっている。



- ▼主電動機交換 3,361千円
H30度にリフト停止後に再運転できなくなる不具合あり。



主電動機のカバーが腐食し、雪が吹き込む状態

パークゴルフ場の概要

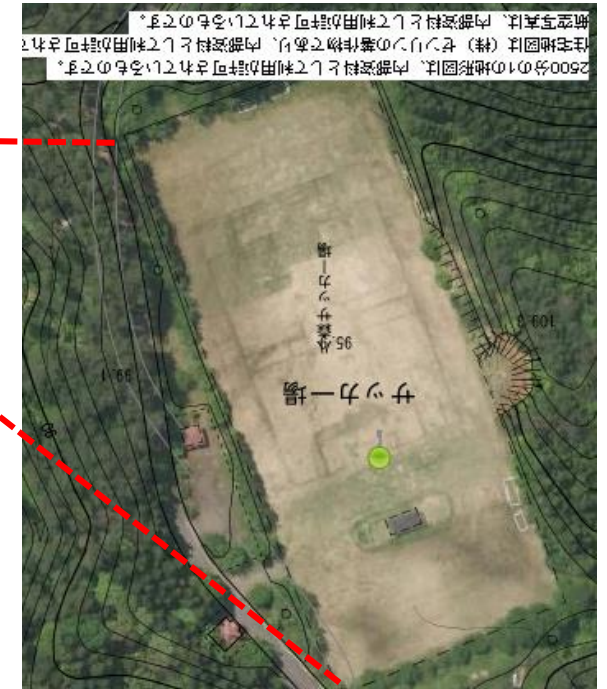
- 八森パークゴルフ場の整備 平成22年10月利用開始 18H 13,700㎡
- パークゴルフ場の拡張（36ホール化）要望書提出
①H26.7.29 ②H27.7.1（八幡地域振興課） ③H29.8.28
- 周辺地調査費等 平成28年度～29年度
- 専門家からの意見聴取、コースレイアウト 平成31年度

パークゴルフ場の整備概要

現在の八森パークゴルフ場（18ホール）に近接する八森サッカー場を、18ホールのパークゴルフ場として改修し、より大きな大会開催も可能となる36ホールのパークゴルフ場に拡張整備する。

（予算額）八森パークゴルフ場整備工事のための測量・設計 3,500千円

Guide Map



利用実績

| | H26 | H27 | H28 | H29 | H30 | R1.11末 |
|-----------|-------|-------|-------|--------|--------|--------|
| 八森パークゴルフ場 | 8,394 | 8,793 | 9,394 | 11,005 | 11,516 | 10,526 |
| 八森サッカー場 | 1,234 | 904 | 1,700 | 2,514 | 1,121 | 665 |

※H28・29八森サッカー場の増加要因は、一条小学校グラウンド改修によるスポ少利用によるもの。

図書館 主要施策

1 図書活動の充実・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 【主要事業等一覧：No.52】

- ・所蔵資料の充実に加えて、企画展示の常設化やリサイクル図書コーナーの設置など、本との出会いの機会を増やし、子どもから高齢者まで幅広い年齢層の利用拡大を図る。
- ・図書管理システムを活用して、自動貸出、オンライン検索・予約など、利用者の利便性の向上を図る。

① 図書館業務電算システム運営事業

2 子どもの読書活動の推進及び第3次子ども読書活動推進計画の策定

・・・・・・・・・・ 【主要事業等一覧：No.53、P38】

- ・子どもたちの身近に本がある環境づくりを、家庭、園、学校と連携し推進することで、幼少期からの読書習慣を醸成する。
- ・平成27年度に策定した「第2次酒田市子ども読書活動推進計画」の期間が終了することから、令和2年度に取り組みの成果と課題を検証する。令和4年度より指定管理者による運営が開始予定のため、共に取り組むべき施策を検討し、「第3次酒田市子ども読書活動推進計画」を策定する。

① 子ども読書活動推進事業

3 地域史研究拠点としての光丘文庫の機能拡充

・・・・・・・・・・ 【主要事業等一覧：No.50・No.51、P39】

- ・光丘文庫所蔵資料について広く全国に周知を図り、酒田の歴史について学び、親しんでもらうため、「光丘文庫デジタルアーカイブ」のコンテンツを拡充する。

① 光丘文庫デジタルアーカイブ事業

- ・光丘文庫所蔵資料の目録をインターネット上で検索するデータベースを構築し、全国に発信することにより、周知及び利用者の増加を図る。

① 光丘文庫資料データベース構築事業

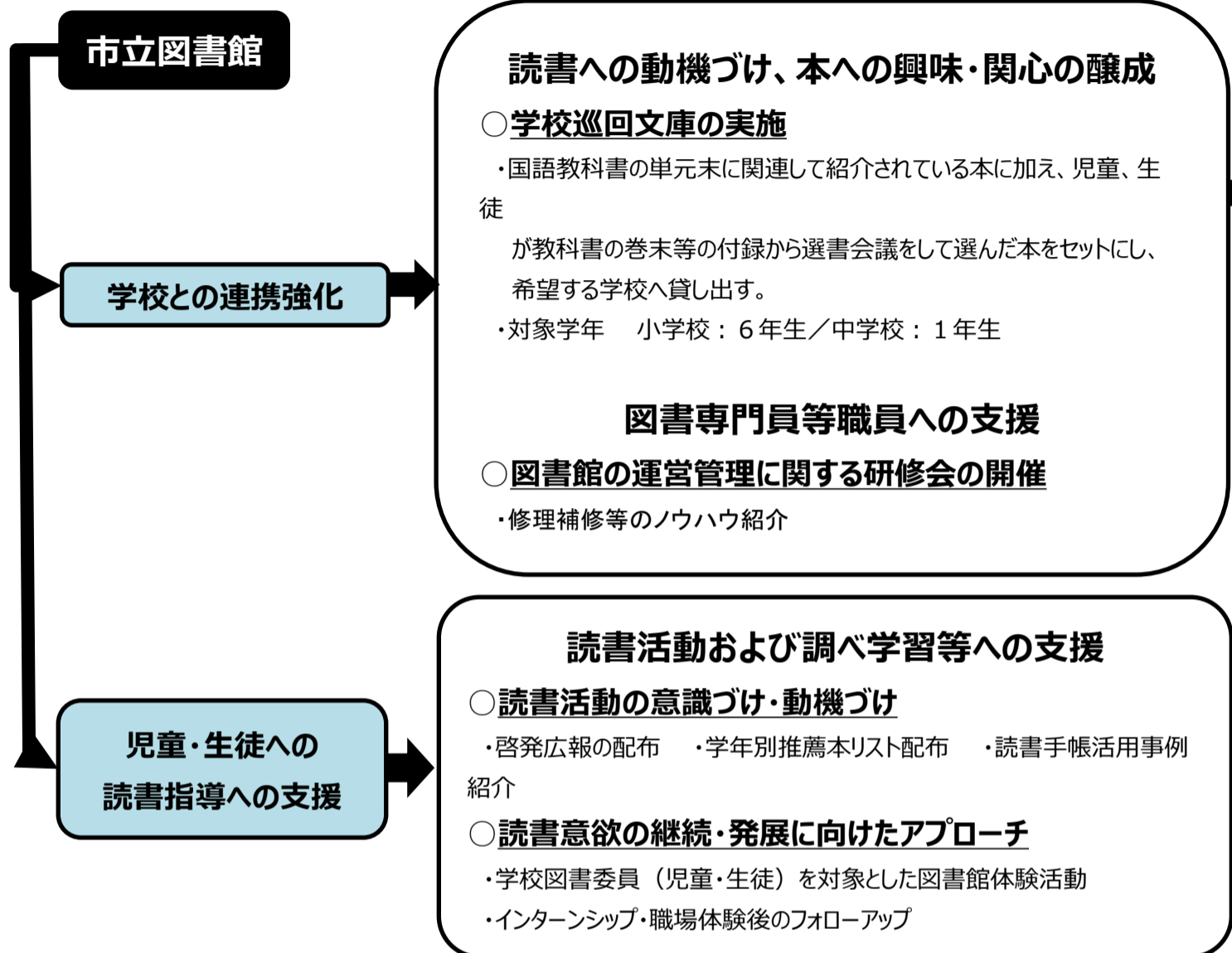
4 新しい図書館を中核とした公共施設の利用促進・・・・・・・・ 【主要事業等一覧：No.54】

- ・酒田駅前再開発において図書館を中核とした公共施設（酒田駅前交流拠点施設ミライニ（旧（仮称）酒田市コミュニケーションポート））を整備し、市民の多様な活動及び学習の場を創出することにより、交流促進及び中心市街地の活性化を図る。

① 酒田コミュニケーションポート（仮称）整備事業

子ども読書活動推進事業（重点項目抜粋）

■ 学校との連携・支援強化



● R2 予算要求実施事業内容（重点項目抜粋）

○ 学校巡回文庫（継続）

| 費目（細々節） | 金額（円） | 備考 |
|-------------|---------|---|
| 図書購入費（一般図書） | 159,000 | （選書）中学校7校の1年生29学級×1学級2冊×@1,800円/1冊 （ベース）教科書単元末紹介本30冊×1,800円/1冊 |
| 図書購入費（児童図書） | 159,000 | （選書）小学校11校（半数）の6年生18学級×1学級2冊×@1,800円/1冊 （ベース）教科書単元末紹介本52冊（上下巻合計）×1,800円/1冊 |

※参考：令和2年度 小学6年児童数推計810人／中学1年生生徒数推計833人（令和元年度酒田市教育人口統計より）

○ 読書手帳・家読だより・講座等募集配布（継続）

| 費目（細々節） | 金額（円） | 備考 |
|------------------|---------|---|
| 報償金（家読講座分） | 20,000 | 2回実施 |
| 費用弁償（家読講座分） | 3,172 | 市外講師（自家用車往復） |
| 食糧費（家読講座分） | 300 | お茶@150円×2回 |
| 印刷製本費：小学校向け募集チラシ | 30,650 | 講座等募集チラシ6,000枚 |
| 印刷製本費：おすすめ本リスト | 86,900 | |
| 印刷製本費：家読だより | 45,100 | 9,000枚×年2回 |
| 印刷製本費：読書手帳（外注） | 374,000 | 低@44円×3,000冊+高@66円×2,000冊+中@110円×1,000冊 |

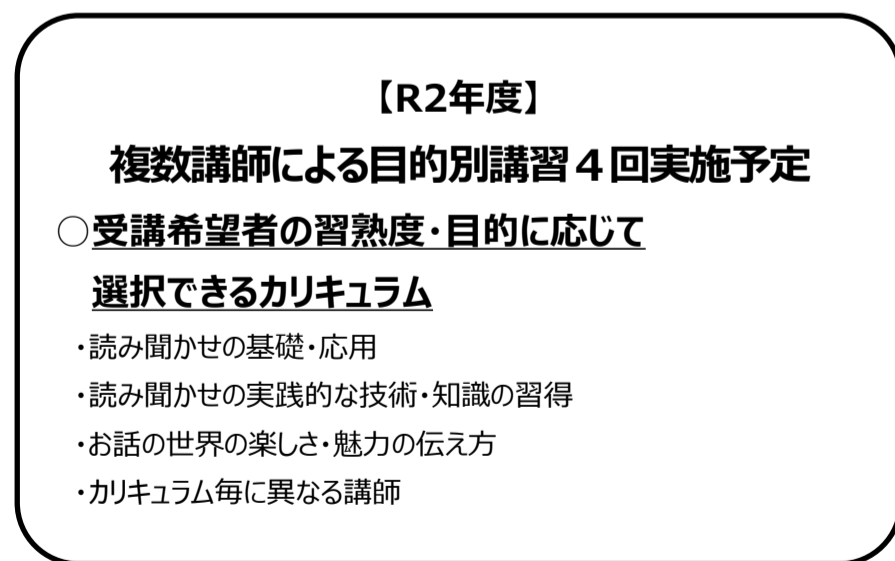
※参考：令和2年度 小学校児童数推計4,413人／中学校生徒数推計2,439人（令和元年度酒田市教育人口統計より）

≪ポイント≫ ※新図書館への移行前の取り組みとして

図書館、学校、学校図書館、家庭が協力して、一人ひとりの子どもが本への興味・関心を持ち、自主的に読書に親しみ、読書習慣を身につけることができる環境づくりに取り組む。

38

■ 読み聞かせ（図書館）ボランティアの養成



● R2予算要求実施事業内容（重点項目抜粋）

○ 読み聞かせボランティア講座（継続）

| 費目（細々節） | 金額（円） | 備考 |
|---------|--------|------------|
| 報償金 | 40,000 | 4回実施 |
| 費用弁償 | 4,400 | 市内講師 |
| 食糧費 | 600 | お茶@150円×4回 |

※消耗品費は「子ども読書活動推進事業」全体で89千円

○ 読み聞かせボランティア講座年度実績

| 項目 | H25年度 | H26年度 | H27年度 | H28年度 | H29年度 | H30年度 | R元年度 |
|---------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|------|
| 開催回数（回） | 6 | 6 | 6 | 2 | 5 | 3 | 4 |
| 人数（人） | 100 | 65 | 71 | 24 | 90 | 49 | 66 |

（2月末現在）

◆ 読み聞かせボランティアに係るその他の取り組み

現在活動している図書館ボランティア団体への協力を継続しつつ、受講者に読み聞かせボランティアへの参加を働きかけ、継続した活動につなげていく。

≪ポイント≫ ※新図書館への移行前の取り組みとして

図書館ボランティア体制の整備を検討する中で、読み聞かせボランティアがどの位置付けになるか、併せて考えていく。

光丘文庫資料データベースの活用について

? 酒田にゆかりのある「本間光丘」について知りたい。

☞ インターネットで、光丘文庫にアクセスして、資料があるか調べよう。

【手順1】 図書館ホームページの「光丘文庫資料データベース」から「本間光丘」を検索する。

資料検索

キーワード 検索

上記の検索ツールバーから条件を入力し、検索してください。

【手順2】 画面に、「本間光丘」に関する所蔵資料の一覧が表示される。

| 分類 | タイトル | 内容 | 画像 | 図書目録 |
|------|----------|---------------------|----|------|
| 郷土資料 | 救荒の父本間光丘 | 堀川 豊永 人文閣 | | |
| 郷土資料 | 荘内平野の開発 | 五十公野 清一 大阪:日本出版社 | | |
| 郷土資料 | 本間光丘翁 | 日本出版社 | | |

☞ 所蔵資料一覧から、光丘文庫に「本間光丘」に関する資料があることがわかった。

☞ 光丘文庫に行って、「本間光丘」に関する資料を見せてもらおう。

資料から、「本間光丘」のことが詳しく分かった。
これからも、調べてみよう。

参 考 资 料

教育委員会

1. 教育長及び委員



村上 幸太郎
教育長



岩間 奏子
委員



渡部 敦
委員



神田 直弥
委員



村上 千景
委員

| 職 名 | 氏 名 | 当初就任年月日 | 現任期満了予定日 |
|-------|--|----------------------------------|-------------|
| 教 育 長 | 村上 幸太郎 <small>むら かも こう た ろう</small> | 平成25年11月29日 (新制度 平成27年 4月 1日) | 令和 3年 3月31日 |
| 委 員 | 岩間 奏子 <small>いわ ま かな こ</small> | 平成27年11月29日 | 令和 5年11月28日 |
| 委 員 | 渡部 敦 <small>わた なべ あつし</small> | 平成28年11月29日 | 令和 2年11月28日 |
| 委 員 | 神田 直弥 <small>かん だ なお や</small> | 平成29年 4月 1日 | 令和 3年11月28日 |
| 委 員 | 村上 千景 <small>むら かも ち かげ</small> | 平成31年 4月 1日 | 令和 5年 3月31日 |

2. 職員の配置状況

(令和2年4月1日現在)

| 区分 職名 | 企画管理課 | 学校教育課 | 社会教育文化課 | スポーツ振興課 | 図書館 | 学校給食 共同調理場 | 小学校 | 中学校 | 休職 | 合計 |
|-----------|-------|-------|---------|---------|-----|---------------|-----|-----|----|-----|
| | 事務 | 13 | 6 | 20 | 9 | 10 | | | | |
| 技術 | 6 | 10 | | 1 | 1 | | | | | 18 |
| 技能 労務職 | 校務担当 | | | | | | 21 | 8 | | 29 |
| | 調理担当 | | | | | 2 | 12 | | | 14 |
| 計 | 19 | 16 | 20 | 10 | 11 | 2 | 33 | 8 | 0 | 119 |

※1. 企画管理課に次長含む。 ※2. 指導主事、管理栄養士及び栄養士は技術に含む。

※3. 再任用職員を含む。

3. 令和2年度の教育費予算等

(1) 教育費の財源内訳

(単位：千円)

| 項 別 | 令和2年度 当初予算 | 特 定 財 源 | | | 一般財源 |
|-------|---------------|-----------|-----------|---------|-----------|
| | | 国県支出金 | 地方債 | その他 | |
| 教育総務費 | 1,157,042 | 9,476 | 34,200 | 77,168 | 1,036,198 |
| 小学校費 | 1,141,251 | 23,132 | 64,800 | 265,544 | 787,775 |
| 中学校費 | 612,056 | 3,879 | 1,700 | 166,648 | 439,829 |
| 生涯学習費 | 3,397,684 | 1,128,123 | 1,234,600 | 65,431 | 969,530 |
| 保健体育費 | 501,880 | 0 | 53,900 | 60,398 | 387,582 |
| 合 計 | 6,809,913 | 1,164,610 | 1,389,200 | 635,189 | 3,620,914 |

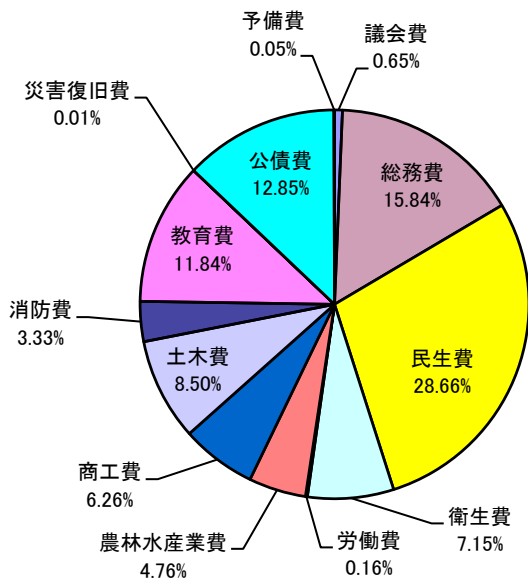
(2) 一般会計歳出と教育費（決算額）の推移

(単位：千円)

| 年 度 | 一般会計 | 教育費 | 割 合 |
|--------|------------|-----------|-------|
| 平成18年度 | 44,682,814 | 6,156,119 | 13.8% |
| 平成19年度 | 43,251,271 | 5,845,627 | 13.5% |
| 平成20年度 | 45,281,985 | 5,135,985 | 11.3% |
| 平成21年度 | 52,406,131 | 6,042,858 | 11.5% |
| 平成22年度 | 53,710,066 | 6,106,427 | 11.4% |
| 平成23年度 | 51,954,728 | 6,476,335 | 12.5% |
| 平成24年度 | 49,034,095 | 5,140,998 | 10.5% |
| 平成25年度 | 55,233,430 | 5,708,534 | 10.3% |
| 平成26年度 | 49,550,921 | 4,287,810 | 8.7% |
| 平成27年度 | 55,153,798 | 3,652,083 | 6.6% |
| 平成28年度 | 53,584,833 | 4,649,827 | 8.7% |
| 平成29年度 | 56,472,247 | 5,101,293 | 9.0% |
| 平成30年度 | 53,355,925 | 5,385,236 | 10.1% |
| 令和元年度 | 55,131,337 | 5,447,768 | 9.9% |

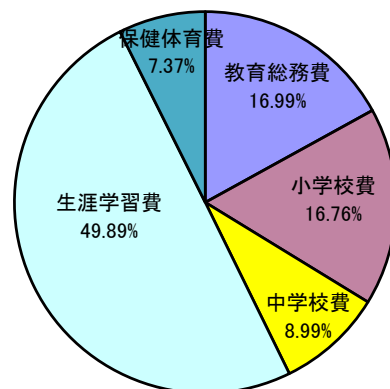
(3) 一般会計予算(歳出)の構成

| 令和2年度 (単位:千円) | | |
|---------------|------------|---------|
| 一般会計 | 57,500,000 | 100.00% |
| 議会費 | 375,309 | 0.65% |
| 総務費 | 9,110,300 | 15.84% |
| 民生費 | 16,437,128 | 28.59% |
| 衛生費 | 4,111,917 | 7.15% |
| 労働費 | 92,667 | 0.16% |
| 農林水産業費 | 2,738,578 | 4.76% |
| 商工費 | 3,599,954 | 6.26% |
| 土木費 | 4,886,131 | 8.50% |
| 消防費 | 1,914,609 | 3.33% |
| 教育費 | 6,809,913 | 11.84% |
| 災害復旧費 | 3,080 | 0.01% |
| 公債費 | 7,390,414 | 12.85% |
| 予備費 | 30,000 | 0.05% |



(4) 教育費予算(歳出)の構成

| 令和2年度 (単位:千円) | | |
|---------------|-----------|---------|
| 教育費 | 6,809,913 | 100.00% |
| 教育総務費 | 1,157,042 | 16.99% |
| 小学校費 | 1,141,251 | 16.76% |
| 中学校費 | 612,056 | 8.99% |
| 生涯学習費 | 3,397,684 | 49.89% |
| 保健体育費 | 501,880 | 7.37% |



(5) 教育関係基金状況

(単位:千円)

| 名称 | 目的 | 30年度末 現在高 | 元年度末 現在高 | |
|-----------|--|--------------|-------------|-----|
| 小林教育振興基金 | 小林信太郎氏及び小林てつ氏の遺志に基づく寄附金をもって、教育振興の資金に充てる。 | 2,000 | 0 | ※統合 |
| 石原教育振興基金 | 石原孝吉氏の遺志に基づく寄附金をもって、教育振興の資金に充てる。 | 10,000 | 0 | ※統合 |
| 白崎資金調整基金 | 白崎重弥氏の遺志に基づき、教育振興の資金に充てる。 | 16,279 | 16,300 | |
| 義務教育奨学基金 | 義務教育奨学のための資金に充てる。 | 13,661 | 0 | ※統合 |
| 茜谷義務教育基金 | 茜谷五市郎氏の寄附金をもって、小中学校の図書購入の資金に充てる。 | 17,100 | 17,100 | |
| 中村ものづくり基金 | 中村恒也氏の寄附金をもって、ものづくり振興の資金に充てる。 | 20,120 | 18,146 | |
| 京野教育振興基金 | 京野彰氏の遺志に基づく寄附金をもって、教育振興の資金に充てる。 | 1,944 | 0 | ※統合 |
| 希望ホール振興基金 | 市民会館の整備、設備及び事業活動充実のための資金に充てる。 | 138,309 | 131,033 | |
| 阿部次郎文化賞基金 | 阿部次郎文化賞の授賞に必要な資金に充てる。 | 2,546 | 0 | ※統合 |
| 庄内文化賞基金 | 庄内文化賞の授賞に必要な資金に充てる。 | 4,243 | 0 | ※統合 |
| 芸術文化振興基金 | 芸術文化の振興のための資金に充てる。 | 11,000 | 11,000 | |
| 茂木マラソン基金 | 茂木善作氏の遺志に基づく寄附金をもって、マラソン選手養成のための資金に充てる。 | 1,000 | 1,000 | |
| 奨学基金 | 奨学資金の貸与事務を円滑にすることに資する資金に充てる。 | 29,652 | 29,652 | |

※小林教育振興基金、石原教育振興基金、義務教育奨学基金、京野教育振興基金、阿部次郎文化賞基金、庄内文化賞基金は、令和2年から新設された教育振興基金に統合。

4. 教育施設一覧表（学校教育施設）

（1）所在地・学級数等

《小学校》

（令和2年5月1日現在）

| 学校名 | 所在地 | 電話 | 学級数 | 児童数 | 教員数 |
|------------|----------------|---------|-----|-------|-----|
| 酒田市立琢成小学校 | 栄町10-8 | 22-9731 | 8 | 157 | 14 |
| 酒田市立浜田小学校 | 浜田一丁目5-46 | 22-9535 | 8 | 213 | 18 |
| 酒田市立若浜小学校 | 若浜町1-1 | 23-4138 | 14 | 336 | 20 |
| 酒田市立富士見小学校 | 富士見町二丁目10-1 | 24-6791 | 15 | 355 | 22 |
| 酒田市立亀ヶ崎小学校 | 亀ヶ崎二丁目3-55 | 22-0455 | 21 | 452 | 28 |
| 酒田市立松原小学校 | 亀ヶ崎五丁目8-25 | 23-8080 | 21 | 497 | 28 |
| 酒田市立松陵小学校 | 住吉町9-36 | 33-0627 | 13 | 267 | 18 |
| 酒田市立泉小学校 | 東泉町四丁目4-1 | 26-3206 | 14 | 316 | 22 |
| 酒田市立飛島小学校 | 飛島字中村甲283 | 96-3009 | 0 | 0 | 0 |
| 酒田市立西荒瀬小学校 | 宮海字新林660 | 34-2004 | 9 | 126 | 13 |
| 酒田市立新堀小学校 | 木川字アラコウヤ32 | 93-2002 | 8 | 63 | 13 |
| 酒田市立広野小学校 | 広野字中通53 | 92-3003 | 6 | 73 | 10 |
| 酒田市立浜中小学校 | 浜中字上村370-2 | 92-2011 | 7 | 59 | 11 |
| 酒田市立黒森小学校 | 黒森字一の木450 | 92-2019 | 6 | 39 | 10 |
| 酒田市立十坂小学校 | 坂野辺新田字地続山987-1 | 31-0057 | 9 | 198 | 16 |
| 酒田市立宮野浦小学校 | 宮野浦一丁目11-1 | 31-2287 | 16 | 373 | 24 |
| 酒田市立平田小学校 | 荻島字面桜8 | 22-3014 | 7 | 148 | 11 |
| 酒田市立鳥海小学校 | 本楯字前田94-1 | 28-2713 | 7 | 160 | 12 |
| 酒田市立一條小学校 | 寺田字沖1-1 | 64-2031 | 7 | 66 | 11 |
| 酒田市立八幡小学校 | 観音寺字古楯1-1 | 64-3737 | 7 | 143 | 12 |
| 酒田市立松山小学校 | 山寺字見初沢157-1 | 62-2233 | 8 | 112 | 13 |
| 酒田市立田沢小学校 | 田沢字小平34-2 | 54-2742 | 3 | 21 | 6 |
| 酒田市立南平田小学校 | 飛鳥字腰巻99 | 52-2009 | 10 | 226 | 14 |
| 小学校計23校 | | | 224 | 4,400 | 346 |

※教員数には兼務者を含まない。

《中学校》

（令和2年5月1日現在）

| 学校名 | 所在地 | 電話 | 学級数 | 生徒数 | 教員数 |
|-------------|-----------|---------|-----|-------|-----|
| 酒田市立第一中学校 | 住吉町10-70 | 33-1122 | 17 | 371 | 34 |
| 酒田市立第二中学校 | 新橋四丁目19-3 | 22-1359 | 12 | 302 | 25 |
| 酒田市立第三中学校 | 松原南13-1 | 22-1029 | 20 | 508 | 36 |
| 酒田市立第四中学校 | 錦町一丁目32-1 | 31-0911 | 18 | 434 | 33 |
| 酒田市立第六中学校 | 下安町13-1 | 22-0666 | 14 | 351 | 28 |
| 酒田市立飛島中学校 | 飛鳥字中村甲283 | 96-3009 | 0 | 0 | 0 |
| 酒田市立鳥海八幡中学校 | 小泉字前田91-1 | 64-2063 | 12 | 234 | 21 |
| 酒田市立東部中学校 | 飛鳥字堂之後30 | 52-2042 | 11 | 225 | 21 |
| 中学校計8校 | | | 104 | 2,425 | 198 |

※教員数には兼務者を含まない。

(2) 面積・教室数等

《小学校》

(令和2年5月1日現在)

| 学校名 | 敷地面積 | | 建物面積 | | 保有教室数 | | プール 保有状況 |
|------------|---------|---------|--------|--------|-------|------|-------------|
| | 建物敷地 | グラウンド | 校舎 | 屋内運動場 | 普通教室 | 特別教室 | |
| 酒田市立琢成小学校 | 7,753 | 13,015 | 4,437 | 1,148 | 8 | 12 | 有 |
| 酒田市立浜田小学校 | 13,497 | 10,400 | 5,810 | 1,532 | 8 | 11 | 有 |
| 酒田市立若浜小学校 | 10,545 | 11,805 | 3,540 | 1,479 | 14 | 7 | 有 |
| 酒田市立富士見小学校 | 11,549 | 11,855 | 4,932 | 1,085 | 15 | 12 | 有 |
| 酒田市立亀ヶ崎小学校 | 11,018 | 12,872 | 5,959 | 1,515 | 21 | 9 | 有 |
| 酒田市立松原小学校 | 9,370 | 15,135 | 6,341 | 1,273 | 21 | 10 | 有 |
| 酒田市立松陵小学校 | 11,878 | 11,151 | 4,163 | 1,458 | 13 | 9 | 有 |
| 酒田市立泉小学校 | 10,898 | 13,092 | 4,884 | 1,131 | 14 | 11 | 有 |
| 酒田市立飛島小学校 | 783 | 1,402 | 754 | 134 | 0 | 4 | 無 |
| 酒田市立西荒瀬小学校 | 8,339 | 12,984 | 3,366 | 1,146 | 9 | 5 | 有 |
| 酒田市立新堀小学校 | 11,958 | 9,945 | 2,653 | 1,189 | 8 | 6 | 有 |
| 酒田市立広野小学校 | 7,883 | 6,269 | 2,101 | 996 | 6 | 7 | 有 |
| 酒田市立浜中小学校 | 13,414 | 11,007 | 2,579 | 1,036 | 7 | 6 | 有 |
| 酒田市立黒森小学校 | 6,343 | 9,534 | 2,306 | 1,051 | 6 | 6 | 有 |
| 酒田市立十坂小学校 | 14,232 | 10,828 | 3,758 | 1,105 | 9 | 8 | 有 |
| 酒田市立宮野浦小学校 | 6,749 | 8,347 | 5,496 | 1,108 | 17 | 11 | 有 |
| 酒田市立平田小学校 | 9,744 | 13,500 | 3,261 | 1,504 | 7 | 9 | 有 |
| 酒田市立鳥海小学校 | 12,037 | 21,573 | 3,405 | 1,140 | 7 | 10 | 有 |
| 酒田市立一條小学校 | 6,049 | 8,610 | 2,091 | 944 | 7 | 5 | 有 |
| 酒田市立八幡小学校 | 11,636 | 10,695 | 4,159 | 1,312 | 7 | 12 | 有 |
| 酒田市立松山小学校 | 6,614 | 7,548 | 3,493 | 1,160 | 8 | 7 | 有 |
| 酒田市立田沢小学校 | 5,940 | 6,764 | 1,359 | 448 | 3 | 5 | 有 |
| 酒田市立南平田小学校 | 15,853 | 14,730 | 4,011 | 1,570 | 11 | 9 | 有 |
| 小学校計23校 | 224,082 | 253,061 | 84,858 | 26,464 | 226 | 191 | |

《中学校》

(令和2年5月1日現在)

| 学校名 | 敷地面積 | | 建物面積 | | 保有教室数 | | プール 保有状況 |
|-------------|--------|---------|--------|--------|-------|------|-------------|
| | 建物敷地 | グラウンド | 校舎 | 屋内運動場 | 普通教室 | 特別教室 | |
| 酒田市立第一中学校 | 10,472 | 14,574 | 5,386 | 1,877 | 17 | 14 | 無 |
| 酒田市立第二中学校 | 8,980 | 14,145 | 5,270 | 1,687 | 12 | 16 | 無 |
| 酒田市立第三中学校 | 11,200 | 12,218 | 6,586 | 1,687 | 20 | 18 | 無 |
| 酒田市立第四中学校 | 13,435 | 14,649 | 7,314 | 2,078 | 18 | 22 | 無 |
| 酒田市立第六中学校 | 9,737 | 19,180 | 5,333 | 1,283 | 14 | 16 | 無 |
| 酒田市立飛島中学校 | 1,784 | 9,065 | 764 | 608 | 0 | 4 | 無 |
| 酒田市立鳥海八幡中学校 | 6,548 | 21,594 | 3,526 | 1,491 | 12 | 12 | 無 |
| 酒田市立東部中学校 | 13,487 | 23,976 | 4,083 | 1,838 | 11 | 15 | 無 |
| 中学校計8校 | 75,643 | 129,401 | 38,262 | 12,549 | 104 | 117 | |

5. 教育施設一覧表（その他の学校施設）

《特別支援学校》

| 学校名 | 所在地 | 電話 |
|------------|----------|---------|
| 県立酒田特別支援学校 | 宮海字新林307 | 34-2019 |

《高等学校》

| 学校名 | 所在地 | 電話 | 全・定別 |
|------------|-------------|---------|------|
| 県立酒田東高等学校 | 亀ヶ崎一丁目3-60 | 22-0456 | 全日制 |
| 県立酒田西高等学校 | 東泉町五丁目9-5 | 22-0254 | 全日制 |
| | 北新町一丁目1-57 | 21-2311 | 定時制 |
| 県立酒田光陵高等学校 | 北千日堂前字松境7-3 | 28-8833 | 全日制 |
| 酒田南高等学校 | 浜田一丁目3-47 | 22-4733 | 全日制 |
| 和順館高等学校 | 南千日町4-50 | 26-1670 | 通信制 |

《大学・専修学校》

| 学校名 | 所在地 | 電話 | 学科 |
|------------|------------|---------|----|
| 東北公益文科大学 | 飯森山三丁目5-1 | 41-1111 | 1 |
| 市立酒田看護専門学校 | 中町三丁目7-16 | 24-2260 | 1 |
| 酒田調理師専門学校 | 幸町二丁目10-12 | 22-0397 | 2 |

6. 高等学校卒業後の状況

（令和元年5月1日現在）

| | 卒業生総数 | | 大学等進学 | | 専修学校進学者 | | 就職 | | その他 | |
|-----|-----------|-----|---------|------|---------|------|---------|------|--------|-----|
| | 人数 | % | 人数 | % | 人数 | % | 人数 | % | 人数 | % |
| 酒田市 | 878 | 100 | 354 | 40.3 | 168 | 19.1 | 329 | 37.5 | 27 | 3.1 |
| 山形県 | 9,849 | 100 | 4,390 | 44.6 | 2,170 | 22.0 | 2,926 | 29.7 | 363 | 3.7 |
| 全国 | 1,055,807 | 100 | 578,382 | 54.8 | 225,728 | 21.4 | 192,139 | 18.2 | 59,558 | 5.6 |

7. 児童・生徒数等の推移

(1) 児童・生徒数の推移

(各年5月1日現在)

| | 小 学 校 | | | 中 学 校 | | | 備 考 |
|--------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-----|
| | 男 | 女 | 計 | 男 | 女 | 計 | |
| 平成17年度 | 3,546 | 3,272 | 6,818 | 1,796 | 1,748 | 3,544 | |
| 平成18年度 | 3,365 | 3,215 | 6,580 | 1,829 | 1,721 | 3,550 | |
| 平成19年度 | 3,254 | 3,140 | 6,394 | 1,809 | 1,696 | 3,505 | |
| 平成20年度 | 3,184 | 3,122 | 6,306 | 1,778 | 1,662 | 3,440 | |
| 平成21年度 | 3,108 | 3,070 | 6,178 | 1,733 | 1,625 | 3,358 | |
| 平成22年度 | 3,011 | 3,014 | 6,025 | 1,693 | 1,576 | 3,269 | |
| 平成23年度 | 2,892 | 2,932 | 5,824 | 1,711 | 1,549 | 3,260 | |
| 平成24年度 | 2,818 | 2,846 | 5,664 | 1,588 | 1,555 | 3,143 | |
| 平成25年度 | 2,704 | 2,753 | 5,457 | 1,518 | 1,526 | 3,044 | |
| 平成26年度 | 2,626 | 2,647 | 5,273 | 1,417 | 1,539 | 2,956 | |
| 平成27年度 | 2,540 | 2,585 | 5,125 | 1,457 | 1,468 | 2,925 | |
| 平成28年度 | 2,454 | 2,499 | 4,953 | 1,440 | 1,448 | 2,888 | |
| 平成29年度 | 2,390 | 2,427 | 4,817 | 1,416 | 1,358 | 2,774 | |
| 平成30年度 | 2,336 | 2,333 | 4,669 | 1,300 | 1,335 | 2,635 | |
| 令和元年度 | 2,315 | 2,230 | 4,545 | 1,224 | 1,262 | 2,486 | |
| 令和2年度 | 2,251 | 2,149 | 4,400 | 1,185 | 1,240 | 2,425 | |

※平成17年度は旧1市3町の合計

(2) 教員数の推移

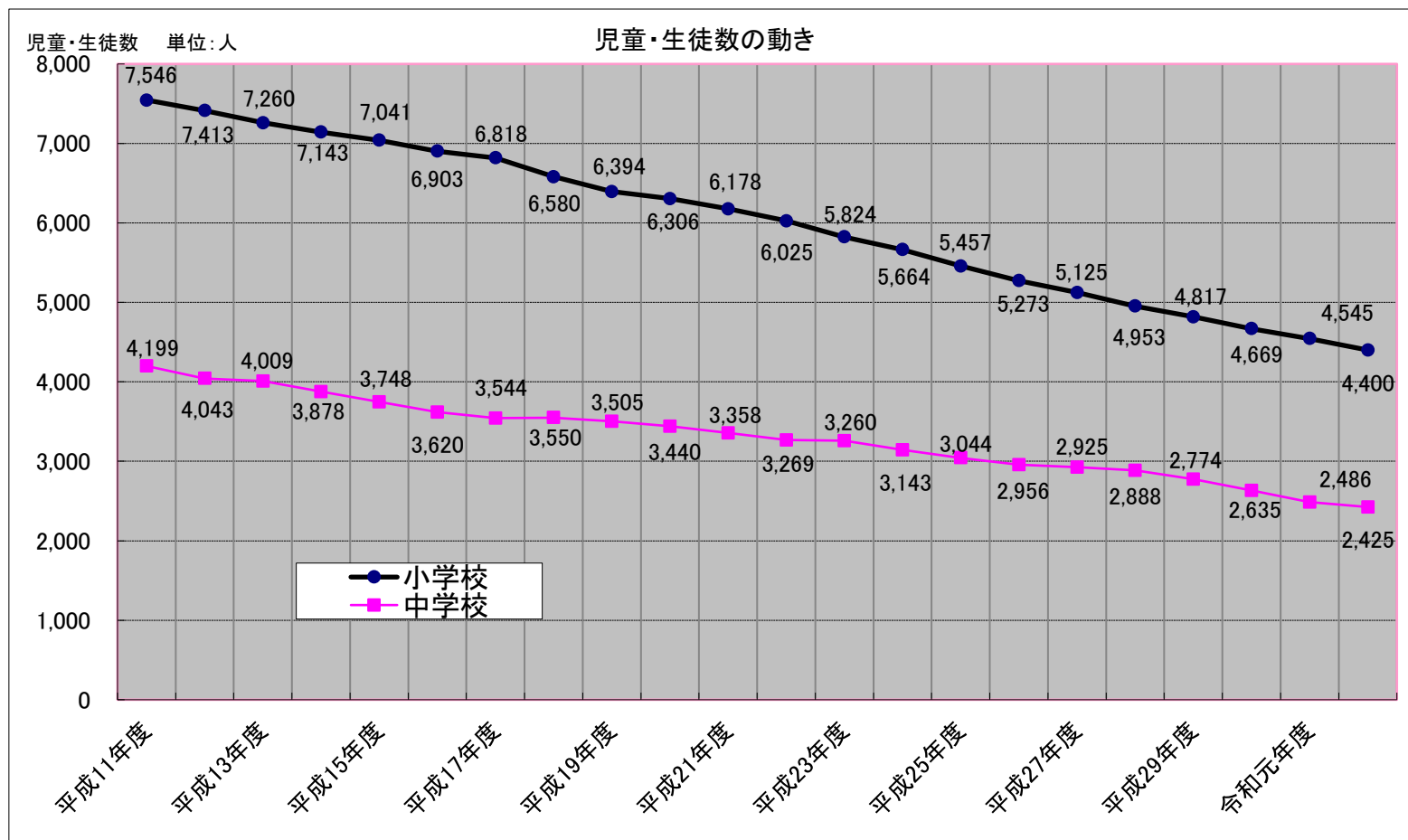
(各年5月1日現在)

| | 小 学 校 | | | 中 学 校 | | | 備 考 |
|--------|-------|-----|-----|-------|-----|-----|-----|
| | 男 | 女 | 計 | 男 | 女 | 計 | |
| 平成17年度 | 176 | 267 | 443 | 143 | 103 | 246 | |
| 平成18年度 | 172 | 258 | 430 | 137 | 106 | 243 | |
| 平成19年度 | 172 | 250 | 422 | 140 | 103 | 243 | |
| 平成20年度 | 171 | 257 | 428 | 139 | 102 | 241 | |
| 平成21年度 | 174 | 266 | 440 | 142 | 108 | 250 | |
| 平成22年度 | 180 | 262 | 442 | 137 | 106 | 243 | |
| 平成23年度 | 181 | 243 | 424 | 134 | 108 | 242 | |
| 平成24年度 | 180 | 243 | 423 | 127 | 103 | 230 | |
| 平成25年度 | 176 | 230 | 406 | 124 | 99 | 223 | |
| 平成26年度 | 167 | 220 | 387 | 122 | 91 | 213 | |
| 平成27年度 | 169 | 220 | 389 | 121 | 94 | 215 | |
| 平成28年度 | 160 | 218 | 378 | 116 | 97 | 213 | |
| 平成29年度 | 151 | 216 | 367 | 115 | 93 | 208 | |
| 平成30年度 | 147 | 217 | 364 | 109 | 92 | 201 | |
| 令和元年度 | 143 | 208 | 351 | 106 | 98 | 204 | |
| 令和2年度 | 141 | 205 | 346 | 105 | 93 | 198 | |

※教員数は、兼務者を含まない。

※平成17年度は旧1市3町の合計

(3) 児童・生徒の動き



※平成17年度以前は旧1市3町の合計

(4) 小中学校別 児童・生徒数、学級数の推計

(教育人口統計を基に作成。網掛けは複式学級)

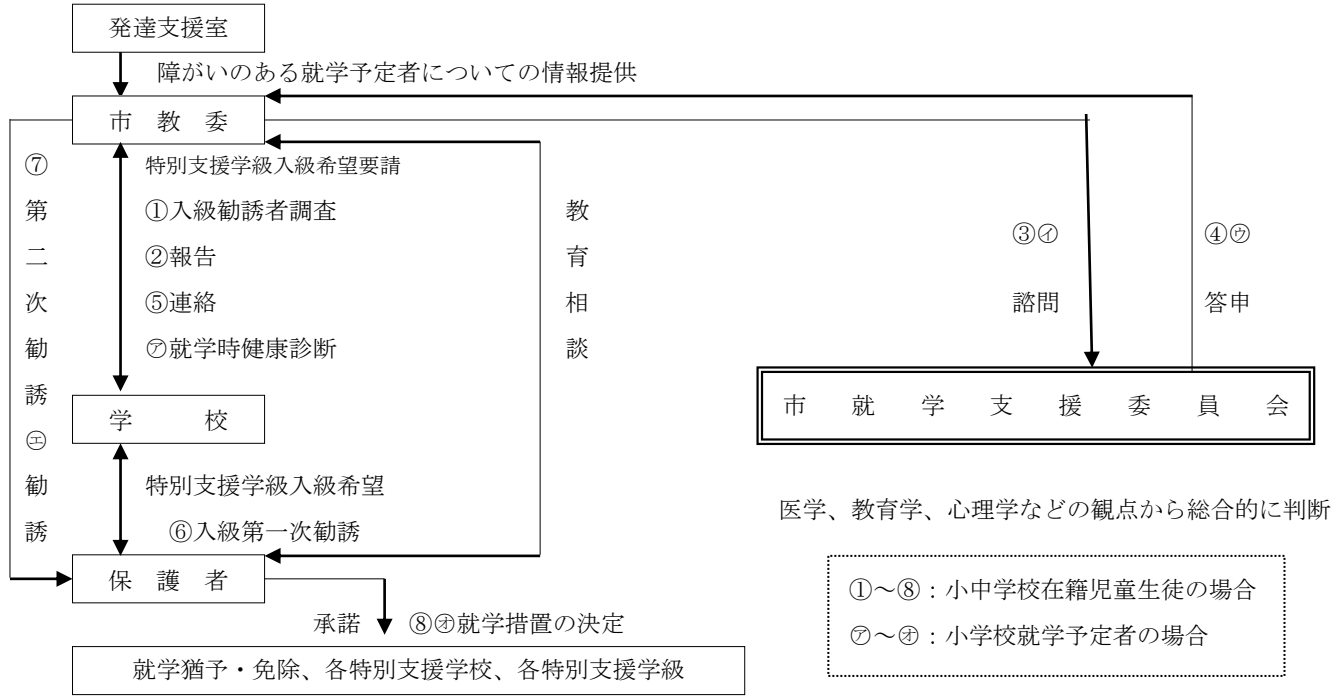
| | 令和2年度 | | 令和3年度 | | 令和4年度 | | 令和5年度 | | 令和6年度 | | 令和7年度 | | 令和8年度 | |
|---------|-------|-----|-------|-----|-------|-----|-------|-----|-------|-----|-------|-----|-------|-----|
| | 児童数 | 学級数 | 児童数 | 学級数 | 児童数 | 学級数 | 児童数 | 学級数 | 児童数 | 学級数 | 児童数 | 学級数 | 児童数 | 学級数 |
| 1 琢成小 | 154 | 6 | 158 | 6 | 157 | 6 | 169 | 7 | 158 | 7 | 163 | 6 | 153 | 6 |
| 2 浜田小 | 212 | 7 | 200 | 7 | 196 | 6 | 181 | 6 | 176 | 6 | 169 | 6 | 159 | 6 |
| 3 若浜小 | 330 | 12 | 338 | 12 | 344 | 12 | 326 | 12 | 341 | 12 | 325 | 12 | 321 | 12 |
| 4 富士見小 | 345 | 13 | 340 | 13 | 320 | 12 | 310 | 12 | 308 | 12 | 298 | 12 | 301 | 12 |
| 5 亀ヶ崎小 | 443 | 17 | 445 | 17 | 459 | 17 | 442 | 17 | 449 | 17 | 427 | 16 | 398 | 15 |
| 6 松原小 | 492 | 19 | 496 | 19 | 472 | 18 | 470 | 18 | 485 | 18 | 490 | 18 | 506 | 18 |
| 7 松陵小 | 262 | 11 | 235 | 10 | 234 | 10 | 224 | 10 | 214 | 10 | 189 | 9 | 175 | 8 |
| 8 泉小 | 306 | 11 | 296 | 11 | 306 | 11 | 300 | 11 | 310 | 12 | 308 | 12 | 313 | 12 |
| 9 飛島小 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 10 西荒瀬小 | 121 | 6 | 119 | 6 | 121 | 6 | 120 | 6 | 117 | 6 | 111 | 6 | 95 | 6 |
| 11 新堀小 | 61 | 6 | 64 | 6 | 58 | 5 | 53 | 5 | 56 | 5 | 47 | 4 | 53 | 5 |
| 12 広野小 | 73 | 6 | 71 | 6 | 64 | 6 | 55 | 6 | 51 | 5 | 49 | 5 | 47 | 4 |
| 13 浜中小 | 58 | 6 | 60 | 6 | 60 | 6 | 52 | 6 | 60 | 5 | 58 | 5 | 56 | 5 |
| 14 黒森小 | 37 | 4 | 32 | 4 | 39 | 4 | 37 | 4 | 33 | 3 | 28 | 3 | 27 | 3 |
| 15 十坂小 | 191 | 6 | 191 | 6 | 185 | 6 | 186 | 6 | 170 | 6 | 164 | 6 | 155 | 6 |
| 16 宮野浦小 | 368 | 13 | 348 | 13 | 327 | 12 | 329 | 12 | 306 | 12 | 286 | 12 | 268 | 11 |
| 17 平田小 | 147 | 6 | 134 | 6 | 137 | 6 | 141 | 6 | 136 | 6 | 133 | 6 | 125 | 6 |
| 18 鳥海小 | 159 | 6 | 147 | 6 | 145 | 6 | 133 | 6 | 136 | 6 | 122 | 6 | 122 | 6 |
| 19 一條小 | 63 | 5 | 63 | 5 | 56 | 5 | 59 | 5 | 56 | 5 | 63 | 6 | 59 | 6 |
| 20 八幡小 | 141 | 6 | 130 | 6 | 123 | 6 | 114 | 6 | 108 | 6 | 101 | 6 | 81 | 6 |
| 21 松山小 | 110 | 6 | 107 | 6 | 110 | 6 | 112 | 6 | 96 | 6 | 91 | 6 | 92 | 6 |
| 22 田沢小 | 21 | 3 | 20 | 3 | 17 | 3 | 17 | 3 | 15 | 3 | 12 | 3 | 13 | 3 |
| 23 南平田小 | 222 | 8 | 201 | 7 | 187 | 7 | 191 | 7 | 189 | 6 | 182 | 6 | 172 | 6 |
| 通常学級計 | 4,316 | 183 | 4,195 | 181 | 4,117 | 176 | 4,021 | 177 | 3,970 | 174 | 3,816 | 171 | 3,691 | 168 |
| 1 第一中 | 365 | 13 | 378 | 13 | 352 | 12 | 323 | 11 | 318 | 11 | 308 | 11 | 320 | 12 |
| 2 第二中 | 294 | 10 | 297 | 10 | 293 | 10 | 301 | 11 | 290 | 10 | 299 | 11 | 297 | 11 |
| 3 第三中 | 503 | 17 | 517 | 18 | 514 | 18 | 519 | 18 | 479 | 16 | 463 | 15 | 442 | 14 |
| 4 第四中 | 424 | 15 | 418 | 15 | 422 | 15 | 415 | 15 | 411 | 14 | 408 | 14 | 386 | 13 |
| 5 第六中 | 343 | 11 | 350 | 12 | 384 | 13 | 377 | 13 | 350 | 12 | 332 | 12 | 315 | 11 |
| 6 飛島中 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 7 鳥海八幡中 | 228 | 9 | 222 | 9 | 217 | 8 | 211 | 8 | 187 | 7 | 170 | 7 | 156 | 6 |
| 8 東部中 | 221 | 9 | 213 | 9 | 222 | 9 | 204 | 8 | 193 | 7 | 164 | 6 | 158 | 6 |
| 通常学級計 | 2,378 | 84 | 2,395 | 86 | 2,404 | 85 | 2,350 | 84 | 2,228 | 77 | 2,144 | 76 | 2,074 | 73 |

・令和2年度分は、学級編制表(令和2年5月1日)による。・令和3年度以降の推計は、元年度学級編制の数字に住居基本台帳(令和2年3月31日現在)の人数を加味して算出
 ・学級数は、国の少人数学級制度の現状維持及び教育山形「さんさん」プランの継続を前提に算出
 ・特別支援学級の学級数は加味しないで算出

8. 特別支援教育

(1) 就学支援

障がいのある児童生徒に適切な教育を行うため、専門家の意見を聴き総合的に判断し就学先を決定する。



(2) 就学状況

《小学校》

(令和2年4月1日現在)

| | 在籍数 | | | | | 在籍数 |
|-----|-----|----|----|----|----|-----|
| | 知的 | 情緒 | 肢体 | 病弱 | 聴覚 | |
| 琢成 | 1 | 2 | 0 | 0 | 0 | 3 |
| 浜田 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| 若浜 | 5 | 1 | 0 | 0 | 0 | 6 |
| 富士見 | 5 | 5 | 0 | 0 | 0 | 10 |
| 亀ヶ崎 | 5 | 1 | 1 | 2 | 0 | 9 |
| 松原 | 1 | 4 | 0 | 0 | 0 | 5 |
| 松陵 | 3 | 2 | 0 | 0 | 0 | 5 |
| 泉 | 8 | 2 | 0 | 0 | 0 | 10 |
| 西荒瀬 | 3 | 1 | 0 | 0 | 1 | 5 |
| 広野 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 新堀 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 2 |
| 浜中 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 |
| 黒森 | 1 | 0 | 1 | 0 | 0 | 2 |
| 十坂 | 4 | 2 | 1 | 0 | 0 | 7 |
| 宮野浦 | 2 | 2 | 0 | 1 | 0 | 5 |
| 平田 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| 鳥海 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| 一條 | 0 | 1 | 2 | 0 | 0 | 3 |
| 八幡 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 | 2 |
| 松山 | 1 | 0 | 0 | 1 | 0 | 2 |
| 田沢 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 南平田 | 3 | 0 | 0 | 0 | 1 | 4 |
| 合計 | 45 | 27 | 5 | 4 | 3 | 84 |

《中学校》

(令和2年4月1日現在)

| | 在籍数 | | | | | | 在籍数 |
|------|-----|----|----|----|----|----|-----|
| | 知的 | 情緒 | 肢体 | 病弱 | 聴覚 | 弱視 | |
| 第一中 | 1 | 3 | 1 | 0 | 1 | 0 | 6 |
| 第二中 | 6 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 8 |
| 第三中 | 2 | 2 | 0 | 1 | 0 | 0 | 5 |
| 第四中 | 8 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 10 |
| 第六中 | 6 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 8 |
| 鳥海八幡 | 1 | 3 | 0 | 2 | 0 | 0 | 6 |
| 東部 | 2 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 |
| 合計 | 26 | 15 | 2 | 3 | 1 | 0 | 47 |

(3) 通級指導教室

(令和2年4月1日現在)

| 教室名 | 通級児童数 |
|--------------|-------|
| ことばの教室【浜田小】 | 39 |
| スマイル教室【宮野浦小】 | 9 |
| ひかり教室【第一中】 | 1 |

9. 小中学生の体位

令和元年度

(単位：cm・kg)

| | | | 身長 | | | 体重 | | |
|----|-----|----|-------|-------|-------|------|------|------|
| 性別 | 校種別 | 学年 | 酒田市 | 山形県 | 全国 | 酒田市 | 山形県 | 全国 |
| 男子 | 小学校 | 1 | 117.4 | 116.8 | 116.5 | 22.2 | 21.8 | 21.4 |
| | | 2 | 123.5 | 123.4 | 122.6 | 25.0 | 24.9 | 24.2 |
| | | 3 | 129.0 | 129.0 | 128.1 | 28.4 | 28.1 | 27.3 |
| | | 4 | 134.6 | 134.7 | 133.5 | 32.1 | 32.1 | 30.7 |
| | | 5 | 139.4 | 139.2 | 139.0 | 35.3 | 35.4 | 34.4 |
| | | 6 | 146.6 | 146.6 | 145.2 | 40.2 | 40.2 | 38.7 |
| | 中学校 | 1 | 154.3 | 154.0 | 152.8 | 46.5 | 45.8 | 44.2 |
| | | 2 | 161.7 | 161.4 | 160.0 | 50.9 | 51.0 | 49.2 |
| | | 3 | 166.1 | 166.1 | 165.4 | 55.9 | 54.9 | 54.1 |
| 女子 | 小学校 | 1 | 116.0 | 116.2 | 115.6 | 21.5 | 21.6 | 20.9 |
| | | 2 | 123.1 | 122.1 | 121.4 | 24.7 | 24.1 | 23.5 |
| | | 3 | 127.9 | 128.3 | 127.3 | 27.2 | 27.6 | 26.5 |
| | | 4 | 134.3 | 134.3 | 133.4 | 30.8 | 31.5 | 30.0 |
| | | 5 | 140.6 | 141.1 | 140.2 | 34.9 | 35.3 | 34.2 |
| | | 6 | 147.5 | 147.0 | 146.6 | 40.2 | 39.5 | 39.0 |
| | 中学校 | 1 | 152.3 | 152.2 | 151.9 | 44.6 | 44.7 | 43.8 |
| | | 2 | 155.3 | 155.1 | 154.8 | 48.4 | 47.9 | 47.3 |
| | | 3 | 157.3 | 156.9 | 156.5 | 51.4 | 50.6 | 50.1 |



10. 社会教育施設・スポーツ施設の利用状況

(1) 生涯学習施設等の利用状況

(令和元年度)

| | 施設名 | 利用者数 (人) |
|-----|-----------------|----------|
| 1 | 中央公民館 | 134,217 |
| 2 | 公益研修センター | 47,371 |
| 3 | 出羽遊心館 | 21,705 |
| 4 | ひらた生涯学習センター | 16,776 |
| 5 | ひらた農村コミュニティカレッジ | 14,481 |
| 6 | 松山城址館 | 11,576 |
| 7 | 清亀園 | 4,938 |
| 8 | とびしま総合センター | 2,635 |
| 9 | 眺海の森天体観測館 | 511 |
| 合 計 | | 254,210 |

(2) 文化施設の利用状況

(令和元年度)

| | 施設名 | 利用者数 (人) |
|-----|-------------------|----------|
| 1 | 酒田市民会館 (希望ホール) | 85,004 |
| 2 | 酒田市美術館 | 43,095 |
| 3 | 酒田市写真展示館 (土門拳記念館) | 29,438 |
| 4 | 旧燈屋 | 11,893 |
| 5 | 酒田市立資料館 | 5,924 |
| 6 | 酒田市松山文化伝承館 | 3,476 |
| 7 | 旧阿部家 | 2,230 |
| 8 | 旧白崎医院 | 2,003 |
| 9 | 阿部記念館 | 123 |
| 合 計 | | 183,186 |

(3) スポーツ施設の利用状況

(令和元年度)

| | 施設名 | 利用者数 (人) | | 施設名 | 利用者数 (人) |
|----|--------------|----------|-----|----------------|----------|
| 1 | 国体記念体育館 | 88,748 | 23 | 光ヶ丘プール | 148,997 |
| 2 | 親子スポーツ会館 | 49,180 | 24 | 山小舎 | 101 |
| 3 | 武道館 | 39,977 | 25 | 八森野球場 | 4,141 |
| 4 | 相撲場 | 310 | 26 | 八森サッカー場 | 602 |
| 5 | 亀ヶ崎記念会館 | 8,423 | 27 | 八森パークゴルフ場 | 11,626 |
| 6 | 市体育館 | 11,245 | 28 | 八森グラウンドゴルフ場 | 4,610 |
| 7 | スワンスケートリンク | 17,729 | 29 | 八森ゴルフ練習場 | 27,720 |
| 8 | 勤労者体育センター | 7,769 | 30 | 八森キャンプ場 | 589 |
| 9 | 南体育館 | 12,857 | 31 | 外山キャンプ場 | 702 |
| 10 | 鳥海地区体育館 | 75 | 32 | 松山多目的運動広場 | 4,943 |
| 11 | 八幡体育館 | 18,833 | 33 | 松山スキー場 | 235 |
| 12 | 修道館 | 254 | 34 | 松山人工ゲレンデ | 74 |
| 13 | 松山体育館 | 7,369 | 35 | 平田スキー場 | 5 |
| 14 | 平田B & G体育館 | 13,864 | 36 | 眺海の森グラウンド | 1,819 |
| 15 | 平田体育館 | 6,065 | 37 | 平田B & Gプール | 3,318 |
| 16 | 光ヶ丘陸上競技場 | 68,091 | 38 | 平田B & Gヨットカヌー場 | 1,126 |
| 17 | 光ヶ丘野球場 | 13,656 | 39 | 国体記念テニスコート | 21,784 |
| 18 | 屋内練習場 | 15,082 | 40 | 光ヶ丘テニスコート | 34,018 |
| 19 | 光ヶ丘球技場 | 15,901 | 41 | 八森テニスコート | 1,903 |
| 20 | 光ヶ丘多目的グラウンド | 3,771 | 42 | 眺海の森テニスコート | 25 |
| 21 | 飯森山多目的グラウンド | 10,883 | 43 | 高畑グラウンドゴルフ場 | 3,880 |
| 22 | 南遊佐グラウンドゴルフ場 | 4,804 | 合 計 | | 687,104 |

(4) 市立図書館利用状況

《令和元年度館別利用状況》

(単位:日/人/冊)

| 項目 | 開館日数 | 入館者数 | 1ヶ月当入館者数 | 貸出人数 | 1ヶ月当貸出人数 | 貸出冊数 | 1ヶ月当貸出冊数 |
|-----------|------|---------|----------|--------|----------|---------|----------|
| 中央図書館 | 323 | 217,275 | 18,106 | 89,415 | 7,451 | 313,559 | 26,130 |
| 児童図書室 | 323 | 26,518 | 2,210 | 9,824 | 819 | 57,730 | 4,811 |
| ひらた図書センター | 325 | 56,708 | 4,726 | 16,637 | 1,386 | 68,718 | 5,727 |
| 八幡分館 | 326 | 18,372 | 1,531 | 6,061 | 505 | 21,133 | 1,761 |
| 松山分館 | 324 | | | 412 | 34 | 905 | 75 |
| 光丘文庫 | 240 | 1,064 | 89 | | | | |

《年度別利用状況(中央図書館)》

(単位:日/人/冊)

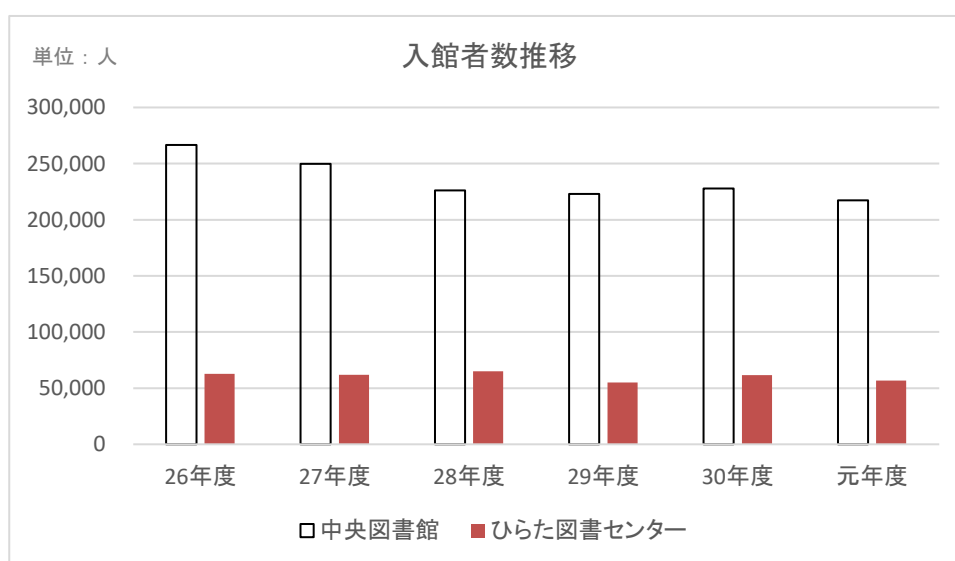
| 年度 | 開館日数 | 入館者数 | 貸出人数 | 貸出冊数 | 入館者 1日平均 | 貸出人数 1日平均 | 貸出冊数 1日平均 |
|----|------|---------|---------|---------|-------------|--------------|--------------|
| 26 | 344 | 266,464 | 129,170 | 466,632 | 775 | 375 | 1,356 |
| 27 | 335 | 249,670 | 123,701 | 448,113 | 745 | 369 | 1,338 |
| 28 | 310 | 226,147 | 112,349 | 416,272 | 730 | 362 | 1,343 |
| 29 | 328 | 222,980 | 110,926 | 417,072 | 680 | 338 | 1,272 |
| 30 | 341 | 227,710 | 110,590 | 407,430 | 668 | 324 | 1,195 |
| 元 | 323 | 217,275 | 105,712 | 393,327 | 673 | 327 | 1,218 |

※貸出人数、貸出冊数は中央図書館・児童図書室・八幡分館・松山分館の合計を記載。

《年度別利用状況(ひらた図書センター)》

(単位:日/人/冊)

| 年度 | 開館日数 | 入館者数 | 貸出人数 | 貸出冊数 | 入館者 1日平均 | 貸出人数 1日平均 | 貸出冊数 1日平均 |
|----|------|--------|--------|--------|-------------|--------------|--------------|
| 26 | 344 | 62,793 | 15,963 | 63,599 | 183 | 46 | 185 |
| 27 | 337 | 62,021 | 17,264 | 70,565 | 184 | 51 | 209 |
| 28 | 344 | 64,942 | 18,153 | 75,919 | 189 | 53 | 221 |
| 29 | 318 | 55,193 | 15,635 | 65,561 | 174 | 49 | 206 |
| 30 | 343 | 61,481 | 17,333 | 70,844 | 179 | 51 | 207 |
| 元 | 325 | 56,708 | 16,637 | 68,718 | 174 | 51 | 211 |



1.1. 市立図書館 蔵書

(1) 分類別蔵書冊数

(令和2年3月31日現在)

| | 中央図書館 | 児童図書室 | ひらた図書センター | 八幡分館 | 松山分館 | 光丘文庫 | 計 |
|-------|---------|--------|-----------|--------|-------|--------|---------|
| 0. 総記 | 12,632 | 80 | 1,327 | 472 | 121 | 2,938 | 17,570 |
| 1. 哲学 | 7,354 | 0 | 1,795 | 551 | 65 | 3,374 | 13,139 |
| 2. 歴史 | 18,548 | 1 | 3,537 | 1,337 | 151 | 5,644 | 29,218 |
| 3. 社会 | 31,013 | 95 | 4,838 | 1,346 | 139 | 6,414 | 43,845 |
| 4. 自然 | 17,324 | 13 | 4,550 | 1,594 | 134 | 2,082 | 25,697 |
| 5. 技術 | 16,929 | 4 | 6,281 | 2,016 | 330 | 918 | 26,478 |
| 6. 産業 | 8,793 | 0 | 1,785 | 675 | 110 | 1,422 | 12,785 |
| 7. 芸術 | 21,390 | 2 | 4,806 | 1,236 | 78 | 1,522 | 29,034 |
| 8. 言語 | 3,858 | 0 | 938 | 382 | 22 | 670 | 5,870 |
| 9. 文学 | 69,023 | 9 | 18,173 | 8,018 | 2,153 | 6,522 | 103,898 |
| 逐次刊行物 | 10,219 | 94 | 1,286 | 113 | 0 | 20,668 | 32,380 |
| 点字 | 28 | 0 | 0 | 0 | 0 | 917 | 945 |
| 紙芝居 | 2 | 1,177 | 561 | 188 | 0 | | 1,928 |
| 絵本 | 164 | 16,293 | 7,876 | 3,147 | 1,092 | | 28,572 |
| 視聴覚 | 3,086 | 232 | 389 | 3 | 0 | 2 | 3,712 |
| 計 | 220,363 | 18,000 | 58,142 | 21,078 | 4,395 | 53,093 | 375,071 |

(単位：冊)

1.2. 酒田市の指定文化財状況

(令和2年4月1日現在)

| 区分 | | 合 計 | | | |
|-----------|---------|-----|-----|-----|-----|
| | | 国指定 | 県指定 | 市指定 | 合計 |
| 有形文化財 | 建造物 | 0 | 3 | 5 | 8 |
| | 絵画 | 0 | 24 | 66 | 90 |
| | 彫刻 | 0 | 1 | 8 | 9 |
| | 工芸品 | 2 | 12 | 34 | 48 |
| | 書跡 | 1 | 9 | 37 | 47 |
| | 典籍 | 0 | 5 | 18 | 23 |
| | 古文書 | 2 | 0 | 48 | 50 |
| | 考古資料 | 0 | 0 | 27 | 27 |
| | 歴史資料 | 0 | 3 | 18 | 21 |
| | 小計 | 5 | 57 | 261 | 323 |
| 無形文化財 | 演劇 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 音楽 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 工芸技術 | 0 | 0 | 1 | 1 |
| | 小計 | 0 | 0 | 1 | 1 |
| 民俗文化財 | 無形民俗文化財 | 0 | 3 | 12 | 15 |
| | 有形民俗文化財 | 0 | 0 | 16 | 16 |
| | 小計 | 0 | 3 | 28 | 31 |
| 史跡名勝天然記念物 | 史跡 | 3 | 3 | 12 | 18 |
| | 名勝 | 2 | 0 | 4 | 6 |
| | 天然記念物 | 1 | 6 | 11 | 18 |
| | 小計 | 6 | 9 | 27 | 42 |
| 指定文化財計 | | 11 | 69 | 317 | 397 |
| 登録有形文化財 | | 3 | | | 3 |
| 総計 | | 14 | 69 | 317 | 400 |

13. 酒田市教育のあゆみ

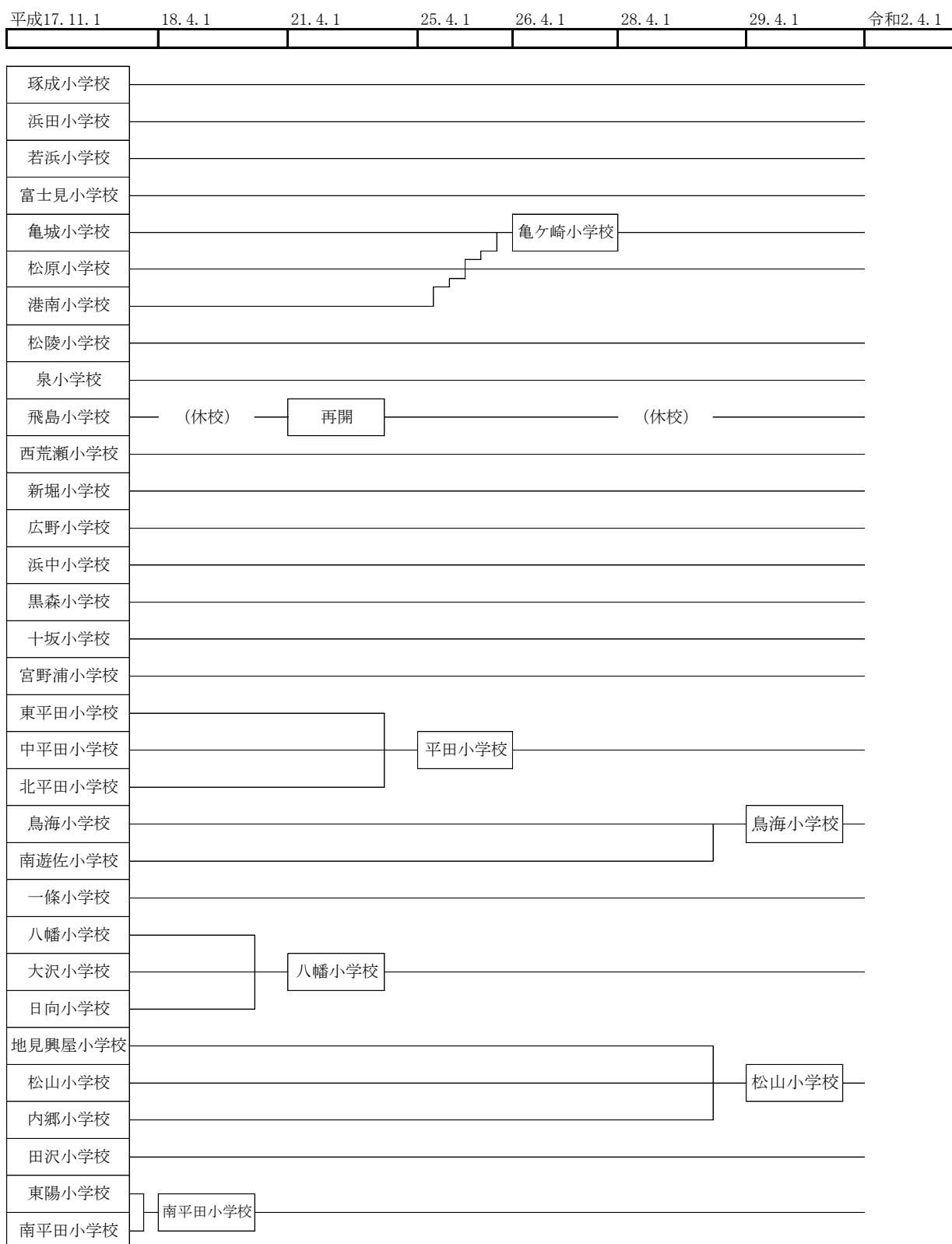
| 年号 (西暦) | 月 | できごと |
|-----------------|----|--|
| 平成17年 (2005) | 11 | 酒田市・八幡町・松山町・平田町 1市3町合併 「酒田市」として新たな船出 広野公民館、文部科学大臣表彰 受賞 |
| 平成18年 (2006) | 3 | 酒田市公益研修センター多目的 ホール完成 |
| | 4 | 東陽小学校と南平田小学校が統合 し、新「南平田小学校」スタート |
| | 5 | 市民憲章・市の木・花・鳥決定 |
| | 6 | 市光ヶ丘プール（屋外プール） 完成 |
| | 7 | 港南学区コミュニティ防災セン ター新築落成 |
| | 9 | 内郷小学校校舎改築 |
| 平成19年 (2007) | 4 | 松原小学校において学校給食の 民間委託の実施 |
| | 7 | 琢成学区コミュニティ防災セン ター新築落成 |
| | 11 | 西荒瀬公民館、文部科学大臣表彰 受賞 |
| | 12 | 中央図書館とひらた図書センタ ーとの統合システム稼動 |
| 平成20年 (2008) | 3 | 浜田学区コミュニティ防災センタ ー新築落成 |
| 平成21年 (2009) | 4 | 八幡小学校、大沢小学校、日向小 学校が統合し、新「八幡小学校」 がスタート |
| | 4 | 飛鳥小学校再開（児童2名） |
| | 4 | 地区公民館廃止 |
| 平成22年 (2010) | 1 | 八幡タウンセンターに八幡総合支 所、市立図書館八幡分館および観 音寺コミュニティセンターが移転 |
| | 4 | 鳥海中学校と八幡中学校が統合し 「鳥海八幡中学校」がスタート |
| | 4 | 機構改革により、文化（文化財保 護除く）、スポーツ（学校体育除 く）部門が市長部局に移管される |
| | 4 | 酒田市教育振興基本計画策定 |

| 年号 (西暦) | 月 | できごと |
|-----------------|----|--|
| 平成23年 (2011) | 3 | 第一中学校校舎改築 |
| | 4 | 第一中学校と第五中学校が統合し、 新「第一中学校」がスタート |
| | 4 | 飛鳥中学校再開（生徒1名） |
| | 4 | 県立酒田特別支援学校が開校 |
| 平成24年 (2012) | 3 | 酒田中央高等学校閉校 |
| | 3 | 県立酒田北高等学校、酒田商業高 等学校、酒田工業高等学校閉校 |
| | 3 | 旧鳥海中学校校舎を改修し、鳥海 小学校が移転 |
| | 3 | 松原小学校校舎・屋内運動場改築 |
| | 3 | 第二中学校校舎・屋内運動場改築 |
| | 4 | 第二中学校と平田中学校が統合し、 新「第二中学校」がスタート |
| | 4 | 県立酒田光陵高等学校開校 |
| 平成25年 (2013) | 4 | 東平田小学校、中平田小学校、北 平田小学校が統合し、「平田小学 校」がスタート |
| 平成26年 (2014) | 3 | 亀城小学校校舎改築 |
| | 3 | 飛鳥中学校校舎増築・屋内運動場 改築 |
| | 4 | 亀城小学校と港南小学校が統合し、 「亀ヶ崎小学校」がスタート |
| | 4 | 松山中学校と飛鳥中学校が統合し、 「東部中学校」がスタート |
| 平成27年 (2015) | 1 | 松山城址館完成 |
| | 4 | 新「教育長」体制に移行 |
| | 6 | 酒田市教育振興基本計画後期計画 策定 |
| 平成28年 (2016) | 4 | 機構改革により、文化（文化財保 護除く）、スポーツ（学校体育除 く）部門が市長部局から教育委員 会に移管される |
| | 10 | 飛鳥小学校休校（10/1～） |
| 平成29年 (2017) | 4 | 鳥海小学校に南遊佐小学校が統合 地見興屋小学校、松山小学校、内 郷小学校が統合し、新「松山小学 校」がスタート |

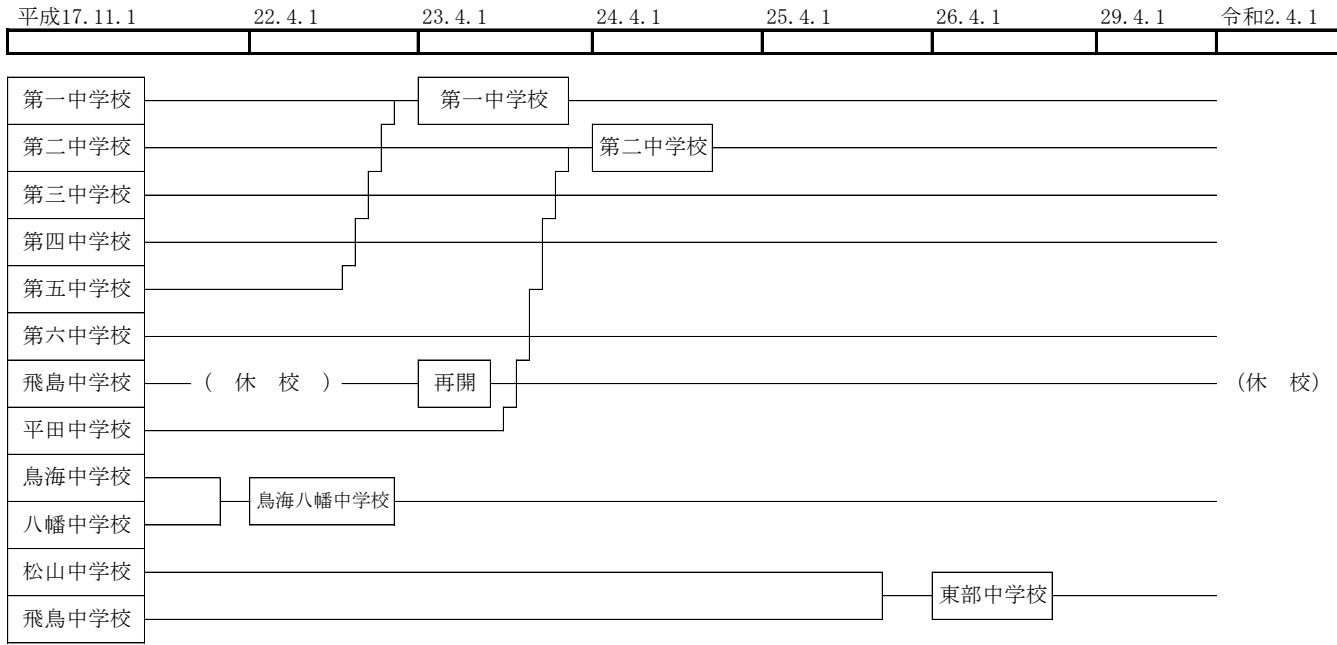
| 年 号 (西暦) | 月 | で き ご と |
|-----------------|---|---------------------------------------|
| 平成30年 (2018) | 4 | 私立天真学園高等学校と酒田南高等学校が統合し、「酒田南高等学校」がスタート |
| 平成31年 (2019) | 1 | 松山小学校校舎・屋内運動場改築 |
| | 3 | 飛島中学校休校 |
| 令和元年 (2019) | 8 | 旧松山小学校を改築・改修し、松山小が移転 |
| 令和2年 (2020) | 3 | 第2期酒田市教育振興基本計画策定 |

1.4. 酒田市立小中学校の移り変わり (平成17年11月1日～令和2年)

(1) 小学校



(2) 中学校



令和 2 年度 予算資料(抜粋)

《教育費》

（企画管理課）

- 東北公益文科大学連携推進事業 106
- 私学振興補助事業 106
- 大学等修学支援事業 107
- 施設整備事業（小学校） 107
- 学校給食施設環境整備事業（小学校） 108
- 学校トイレ改修事業（小学校） 108
- 施設整備事業（中学校） 109

（学校教育課）

- 教育相談事業 109
- 子どもの命を守る安全対策事業 110
- 教育支援員配置事業 110
- 学力向上対策事業 111
- 外国語指導助手招致事業 111
- 理科教育推進事業 112
- 小中一貫教育推進事業 112
- 学校ICT環境整備事業 113
- スポーツ活動等支援事業 113
- キャリア教育推進事業 114
- 自然体験学習事業 114
- 中村ものづくり事業 115
- 中学生海外派遣事業「はばたき」 115
- 「少年の翼」交流事業 116

（社会教育文化課）

- 生涯学習推進講座開催事業 116
- 生涯学習振興支援事業 117
- 鳥海山・飛島ジオパーク講座開催事業 117
- 文化施設長寿命化対策事業 118
- 土門拳文化賞顕彰事業 118
- 市民芸術祭開催事業 119
- 文化芸術推進事業 119
- 文化財保存活動支援事業 120
- 未来へ受け継ぐ伝統文化はぐくみ事業 120
- 史跡旧鑑屋修復事業 121
- 山居倉庫文化財調査事業 121

（スポーツ振興課）

- 白崎資金スポーツ振興事業 122
- スポーツ少年団活動事業 122
- スポーツ行事開催事業 123
- 東京2020オリンピック聖火リレー開催事業 123
- 体育施設整備事業 124
- パークゴルフ場整備事業 124

（図書館）

- 光丘文庫デジタルアーカイブ事業 125
- 光丘文庫資料データベース構築事業 125
- 子ども読書活動推進事業 126
- 酒田コミュニケーションポート（仮称）整備事業【企画部都市デザイン課】 126

令和2年度酒田市一般会計 歳出当初予算 (10款)

(単位：千円)

| 款 | 項 | 目 | 本年度予算額 | 前年度予算額 | 比較 | 増減率 (%) | 本年度予算額の財源内訳 | | | | 一般財源 |
|----|---|-----------|-----------|-----------|-----------|------------|-------------|--------|-----------|---------|-----------|
| | | | | | | | 特定財源 | | | | |
| | | | | | | | 国庫支出金 | 県支出金 | 地方債 | その他 | |
| 10 | | 教育費 | 6,809,913 | 4,678,546 | 2,131,367 | 45.6 | 1,153,386 | 11,224 | 1,389,200 | 635,189 | 3,620,914 |
| | 1 | 教育総務費 | 1,157,042 | 1,082,171 | 74,871 | 6.9 | 4,147 | 5,329 | 34,200 | 77,168 | 1,036,198 |
| | | 1 教育委員会費 | 5,867 | 5,792 | 75 | 1.3 | | | | | 5,867 |
| | | 2 事務局費 | 637,244 | 583,935 | 53,309 | 9.1 | 437 | 41 | | 1,009 | 635,757 |
| | | 3 指導費 | 304,625 | 262,375 | 42,250 | 16.1 | | 4,350 | 28,400 | 73,937 | 197,938 |
| | | 4 教育研究所費 | 675 | 699 | △ 24 | △ 3.4 | | | | | 675 |
| | | 5 私立学校振興費 | 2,450 | 6,520 | △ 4,070 | △ 62.4 | | | | | 2,450 |
| | | 6 学事費 | 201,614 | 216,360 | △ 14,746 | △ 6.8 | 3,710 | 938 | 5,800 | 135 | 191,031 |
| | | 7 教育諸費 | 4,567 | 6,490 | △ 1,923 | △ 29.6 | | | | 2,087 | 2,480 |
| | 2 | 小学校費 | 1,141,251 | 1,405,952 | △ 264,701 | △ 18.8 | 20,558 | 2,574 | 64,800 | 265,544 | 787,775 |
| | | 1 学校管理費 | 486,015 | 515,333 | △ 29,318 | △ 5.7 | | 220 | 4,900 | 195 | 480,700 |
| | | 2 教育振興費 | 124,684 | 86,854 | 37,830 | 43.6 | 2,268 | | | 2,210 | 120,206 |
| | | 3 学校保健費 | 458,020 | 456,217 | 1,803 | 0.4 | 6 | 2,354 | 5,700 | 263,139 | 186,821 |
| | | 4 学校建設費 | 72,532 | 347,548 | △ 275,016 | △ 79.1 | 18,284 | | 54,200 | | 48 |
| | 3 | 中学校費 | 612,056 | 712,935 | △ 100,879 | △ 14.1 | 2,242 | 1,637 | 1,700 | 166,648 | 439,829 |
| | | 1 学校管理費 | 159,135 | 149,068 | 10,067 | 6.8 | | 70 | 1,700 | 282 | 157,083 |
| | | 2 教育振興費 | 73,058 | 75,117 | △ 2,059 | △ 2.7 | 2,236 | | | 1,220 | 69,602 |
| | | 3 学校保健費 | 379,863 | 381,755 | △ 1,892 | △ 0.5 | 6 | 1,567 | | 165,146 | 213,144 |
| | | 4 学校建設費 | 0 | 106,995 | △ 106,995 | △ 100.0 | | | | | 0 |
| | 4 | 生涯学習費 | 3,397,684 | 848,533 | 2,549,151 | 300.4 | 1,126,439 | 1,684 | 1,234,600 | 65,431 | 969,530 |
| | | 1 生涯学習振興費 | 422,641 | 396,666 | 25,975 | 6.5 | | 266 | 7,300 | 20,621 | 394,454 |
| | | 2 文化振興費 | 534,361 | 352,437 | 181,924 | 51.6 | 291 | 145 | 206,100 | 37,531 | 290,294 |
| | | 3 文化財保護費 | 61,864 | 60,055 | 1,809 | 3.0 | 9,738 | 1,273 | 8,000 | 5,709 | 37,144 |
| | | 4 図書館費 | 2,378,818 | 39,375 | 2,339,443 | 5,941.4 | 1,116,410 | | 1,013,200 | 1,570 | 247,638 |
| | 5 | 保健体育費 | 501,880 | 628,955 | △ 127,075 | △ 20.2 | 0 | 0 | 53,900 | 60,398 | 387,582 |
| | | 1 スポーツ振興費 | 501,880 | 628,955 | △ 127,075 | △ 20.2 | | | 53,900 | 60,398 | 387,582 |

| 款 項 目 | 10款 教育費 | 1項 教育総務費 | 2目 事務局費 | 所 属 | R2 教育委員会企画管理課 R1 教育委員会企画管理課 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-------------------------|------------------------|---|------------|--------|--------------------------------|--|--|-------|-------|------|-------|----|----|----|------|-----|-----|-----|------|-----|------|------|------|-----|-----|-----|--------|----|----|----|--|-------|-------|------|------|----|----|----|------|-----|-----|-----|--|-------|-------|------|------|-----|-----|
| 事 業 名 | 東北公益文科大学連携推進事業 【継続 事業】 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 予算額 (千円) | 国庫支出金 | 県支出金 | 市 債 | その他 | 一般財源 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 876 | 437 | | | 439 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 上位 施策 の 概 要 | 総合計画 | 第1章 > 政策3 > 施策6 地域の教育機関との連携 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 個別計画 | 第2期酒田市教育振興基本計画 (令和2~11年度) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 上位施策の最終成果 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 東北公益文科大学の持つ知的資源を活用し、教育委員会・小中学校と連携した事業を実施することにより、東北公益文科大学に対する市民理解の向上及び本市を支える人材の育成を図ること。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 成 果 指 標 | 目 標 値 等 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 【総】連携事業参加者の満足度 | 80%以上維持 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事 業 の 概 要 | | 目 的 ・ 趣 旨 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 東北公益文科大学の持つ知的資源を活用し、教育委員会・小中学校と連携した事業を実施することにより、小中学生と大学生の双方に有益な学びの機会を設ける。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 活 動 ・ 手 段 指 標 | 目 標 値 等 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 事業に関わる東北公益文科大学教員及び学生数 | 30人 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | ○事業内容 (1) 中学校の放課後を利用した生徒の学習支援(東北公益文科大学学生) (2) 小学生を対象にした夏休み宿題お手伝い教室のサポート(東北公益文科大学学生) (3) 中学生を対象にした英語講座の開催(講師は東北公益文科大学教員) ○取組実績 (1) 放課後学習支援 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H29年度</th> <th>H30年度</th> <th>R元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実施中学校</td> <td>4校</td> <td>5校</td> <td>5校</td> </tr> <tr> <td>実施回数</td> <td>32回</td> <td>44回</td> <td>38回</td> </tr> <tr> <td>参加生徒</td> <td>92名</td> <td>140名</td> <td>120名</td> </tr> <tr> <td>参加学生</td> <td>17名</td> <td>18名</td> <td>15名</td> </tr> <tr> <td>担当大学教員</td> <td>2名</td> <td>1名</td> <td>2名</td> </tr> </tbody> </table> ※令和元年度は見込み (2) 夏休み、宿題お手伝い教室のサポート <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H29年度</th> <th>H30年度</th> <th>R元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>参加学生</td> <td>3名</td> <td>8名</td> <td>5名</td> </tr> <tr> <td>参加児童</td> <td>34名</td> <td>33名</td> <td>32名</td> </tr> </tbody> </table> (3) 英語講座 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H29年度</th> <th>H30年度</th> <th>R元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>参加生徒</td> <td>55名</td> <td>51名</td> <td>50名</td> </tr> </tbody> </table> ○主な特定財源 地方創生推進交付金(国) 437千円 | | | | | | H29年度 | H30年度 | R元年度 | 実施中学校 | 4校 | 5校 | 5校 | 実施回数 | 32回 | 44回 | 38回 | 参加生徒 | 92名 | 140名 | 120名 | 参加学生 | 17名 | 18名 | 15名 | 担当大学教員 | 2名 | 1名 | 2名 | | H29年度 | H30年度 | R元年度 | 参加学生 | 3名 | 8名 | 5名 | 参加児童 | 34名 | 33名 | 32名 | | H29年度 | H30年度 | R元年度 | 参加生徒 | 55名 | 51名 |
| | H29年度 | H30年度 | R元年度 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 実施中学校 | 4校 | 5校 | 5校 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 実施回数 | 32回 | 44回 | 38回 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 参加生徒 | 92名 | 140名 | 120名 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 参加学生 | 17名 | 18名 | 15名 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 担当大学教員 | 2名 | 1名 | 2名 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | H29年度 | H30年度 | R元年度 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 参加学生 | 3名 | 8名 | 5名 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 参加児童 | 34名 | 33名 | 32名 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | H29年度 | H30年度 | R元年度 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 参加生徒 | 55名 | 51名 | 50名 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| 款 項 目 | 10款 教育費 | 1項 教育総務費 | 5目 私立学校振興費 | 所 属 | R2 教育委員会企画管理課 R1 教育委員会企画管理課 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-------------------------|------------------|--|---------------|--------|--------------------------------|--|----|--------|--------|--------|--------|-------|---------------|-------|-------|-------|-------|-------|----------------|-------|-------|-------|-------|--|---------------|-----|-----|-----|-----|-----|---|-------|-------|-------|-------|
| 事 業 名 | 私学振興補助事業 【継続 事業】 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 予算額 (千円) | 国庫支出金 | 県支出金 | 市 債 | その他 | 一般財源 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 2,450 | | | | 2,450 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 上位 施策 の 概 要 | 総合計画 | 第1章 > 政策3 > 施策6 地域の教育機関との連携 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 個別計画 | 第2期酒田市教育振興基本計画 (令和2~11年度) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 上位施策の最終成果 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 独自の教育理念のもと、本市の教育振興に貢献している私立高等学校の健全な運営により、子どもたちの教育の選択肢を広げ、多様な学びの場を確保すること。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 成 果 指 標 | 目 標 値 等 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事 業 の 概 要 | | 目 的 ・ 趣 旨 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 市内の私立高等学校の運営費に対して補助を行うことにより、学校運営の健全化が図られ、市内の私学教育の振興につながる。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 活 動 ・ 手 段 指 標 | 目 標 値 等 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 補助金を交付する私立高等学校数 | 2校 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | ○事業内容 酒田南高等学校運営費補助金 2,100千円 昭和37年度から継続交付 和順館高等学校運営費補助金 350千円 平成17年度から継続交付 ○交付要件 私立高等学校を設置する学校法人に対する補助金の額は、1校につき年額140万円以内とする。ただし、通信制課程のみを置く私立高等学校を設置する学校法人に対する補助金の額は、1校につき35万円以内とする。 また、私立高等学校の統合による経過措置を行い、平成30年度は統合前の学校数で算定された額(140万円×2校=280万円)以内を交付し、令和元年度から35万円ずつ減額調整を実施する。 令和元年度：245万円 令和2年度：210万円 令和3年度：175万円 令和4年度：140万円 ○実績 (単位：千円) <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>平成27年度</th> <th>平成28年度</th> <th>平成29年度</th> <th>平成30年度</th> <th>令和元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>酒田南高等学校運営費補助金</td> <td>1,400</td> <td>1,400</td> <td>1,400</td> <td>2,800</td> <td>2,450</td> </tr> <tr> <td>天真学園高等学校運営費補助金</td> <td>1,400</td> <td>1,400</td> <td>1,400</td> <td>上記に統合</td> <td></td> </tr> <tr> <td>和順館高等学校運営費補助金</td> <td>350</td> <td>350</td> <td>350</td> <td>350</td> <td>350</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>3,150</td> <td>3,150</td> <td>3,150</td> <td>3,150</td> <td>2,800</td> </tr> </tbody> </table> ※令和元年度は見込み | | | | | 区分 | 平成27年度 | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 酒田南高等学校運営費補助金 | 1,400 | 1,400 | 1,400 | 2,800 | 2,450 | 天真学園高等学校運営費補助金 | 1,400 | 1,400 | 1,400 | 上記に統合 | | 和順館高等学校運営費補助金 | 350 | 350 | 350 | 350 | 350 | 計 | 3,150 | 3,150 | 3,150 | 3,150 |
| 区分 | 平成27年度 | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 酒田南高等学校運営費補助金 | 1,400 | 1,400 | 1,400 | 2,800 | 2,450 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 天真学園高等学校運営費補助金 | 1,400 | 1,400 | 1,400 | 上記に統合 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 和順館高等学校運営費補助金 | 350 | 350 | 350 | 350 | 350 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 計 | 3,150 | 3,150 | 3,150 | 3,150 | 2,800 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| 款 項 目 | 10款 教育費 | 1項 教育総務費 | 7目 教育諸費 | 所 属 | R2 教育委員会企画管理課 R1 教育委員会企画管理課 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|--|---------------------------------------|------------|------------|--------------------------------|------------|---------|-------|---------|-------|---------|------|-----|---------|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|---|----|----|----|----|----|----|-----|------------|------------|------------|------------|------------|------------|
| 事 業 名 | 大学等修学支援事業 【継続事業】 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 予算額(千円) | 国庫支出金 | 県支出金 | 市 債 | その他 | 一般財源 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 2,480 | | | | 2,480 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 上位 施策 の 概 要 | 総合計画 | 第4章 > 政策2 > 施策2 妊娠・出産・子育ての支援 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 個別計画 | 第2期酒田市教育振興基本計画(令和2~11年度) 上位施策の最終成果 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 保護者の経済的負担を軽減することにより、高等教育機関へ進学を希望する生徒の進学機会を確保すること。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 成 果 指 標 | | | 目 標 値 等 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 【追】大学進学率 | | | 40% | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事 業 の 概 要 | 目 的 ・ 趣 旨 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 本市出身学生の大学等修学に際し、修学貸付の利子を補助することにより、保護者の経済的負担を軽減する。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 活 動 ・ 手 段 指 標 | | | 目 標 値 等 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 制度啓発実施数 | | | 5件 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 新規給付件数 | | | 30件 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | ○事業内容 大学等の修学に際し金融機関の修学貸付に係る利子相当に対し、学生1人につき1年当たりの利子相当額4万円を上限に補助する。 大学等修学資金利子補給金 2,480千円 内訳 新規交付者分 40千円×30件 1,200千円 継続交付者分 32件 1,280千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | ○交付要件 毎年6月1日において大学等に在籍している本市出身の学生を有する保護者等で、学生の家族(兄弟姉妹は除く。)の所得等の合計額が、次の金額以下であるものに交付する。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | <table border="1"> <thead> <tr> <th>種別</th> <th colspan="2">所得等の合計額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>給与のみの場合</td> <td>収入額</td> <td>7,700千円</td> </tr> <tr> <td>上記以外</td> <td>所得額</td> <td>5,730千円</td> </tr> </tbody> </table> | | | | | 種別 | 所得等の合計額 | | 給与のみの場合 | 収入額 | 7,700千円 | 上記以外 | 所得額 | 5,730千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 種別 | 所得等の合計額 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 給与のみの場合 | 収入額 | 7,700千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 上記以外 | 所得額 | 5,730千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ○実績 ※令和元年度は見込み (単位:件) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>H26年度</th> <th>H27年度</th> <th>H28年度</th> <th>H29年度</th> <th>H30年度</th> <th>R元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>新規</td> <td>19</td> <td>33</td> <td>21</td> <td>25</td> <td>17</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>継続</td> <td>43</td> <td>36</td> <td>43</td> <td>42</td> <td>53</td> <td>45</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>62</td> <td>69</td> <td>64</td> <td>67</td> <td>70</td> <td>55</td> </tr> <tr> <td>交付額</td> <td>2,318,653円</td> <td>2,509,908円</td> <td>2,320,084円</td> <td>2,358,030円</td> <td>2,322,832円</td> <td>1,898,067円</td> </tr> </tbody> </table> | | | | | 区分 | H26年度 | H27年度 | H28年度 | H29年度 | H30年度 | R元年度 | 新規 | 19 | 33 | 21 | 25 | 17 | 10 | 継続 | 43 | 36 | 43 | 42 | 53 | 45 | 計 | 62 | 69 | 64 | 67 | 70 | 55 | 交付額 | 2,318,653円 | 2,509,908円 | 2,320,084円 | 2,358,030円 | 2,322,832円 | 1,898,067円 |
| 区分 | H26年度 | H27年度 | H28年度 | H29年度 | H30年度 | R元年度 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 新規 | 19 | 33 | 21 | 25 | 17 | 10 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 継続 | 43 | 36 | 43 | 42 | 53 | 45 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 計 | 62 | 69 | 64 | 67 | 70 | 55 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 交付額 | 2,318,653円 | 2,509,908円 | 2,320,084円 | 2,358,030円 | 2,322,832円 | 1,898,067円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ○啓発状況 保護者等へ事業内容の周知を図るため、様々な媒体で啓発を実施 ・市内高等学校へ3年生全生徒を対象にチラシを配布 県内大学、短大、専修学校のほか、市内各金融機関へチラシを送付 ・市広報に事業概要を掲載(6月1日号広報) ・市ホームページに事業概要を掲載 ・ハーバーラジオ放送(3月下旬に放送) ・フェイスブック掲載 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ○本市の大学進学率(山形県学校基本調査より) H29年度:39.8% H30年度:37.3% R元年度:40.3% | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| | | | | | |
|-------------------------|--|---------------------------------------|-------------|---------|--------------------------------|
| 款 項 目 | 10款 教育費 | 2項 小学校費 | 1目 学校管理費 | 所 属 | R2 教育委員会企画管理課 R1 教育委員会企画管理課 |
| 事 業 名 | 施設整備事業(小学校) 【継続事業】 | | | | |
| 予算額(千円) | 国庫支出金 | 県支出金 | 市 債 | その他 | 一般財源 |
| | 5,204 | | 4,900 | | 304 |
| 上位 施策 の 概 要 | 総合計画 | 第1章 > 政策3 > 施策5 学校施設の整備 | | | |
| | 個別計画 | 第2期酒田市教育振興基本計画(令和2~11年度) 上位施策の最終成果 | | | |
| | 計画的な学校施設の整備を進めることにより、より良い教育環境を確保すること。 | | | | |
| | 成 果 指 標 | | | 目 標 値 等 | |
| | 事業実施箇所数 | | | 2箇所 | |
| 事 業 の 概 要 | 目 的 ・ 趣 旨 | | | | |
| | 市内小学校の中規模的な施設・設備の修繕が必要となるものについて、計画的に更新・改修することで、安全で快適な教育環境が整備される。 | | | | |
| | 活 動 ・ 手 段 指 標 | | | 目 標 値 等 | |
| | 事業実施箇所数 | | | 2箇所 | |
| | ○事業内容 老朽化したコンクリートプールを年次計画で塗装塗替えを行い、施設の長寿命化を図るほか、沈下している教室等の床の改修を行う。 (1) プール塗装(琢成小学校) (2) 教室等床改修(黒森小学校) | | | | |
| | ○主な特定財源 合併特例事業債(市債) 4,900千円 | | | | |

| | | | | | |
|-------------------------|--|---------------------------------------|-------------|---------|--------------------------------|
| 款 項 目 | 10款 教育費 | 2項 小学校費 | 3目 学校保健費 | 所 属 | R2 教育委員会企画管理課 R1 教育委員会企画管理課 |
| 事 業 名 | 学校給食施設環境整備事業(小学校) 【継続 事業】 | | | | |
| 予算額(千円) | 国庫支出金 | 県支出金 | 市 債 | その他 | 一般財源 |
| 11,417 | | | 5,700 | | 5,717 |
| 上位 施策 の 概 要 | 総合計画 | 第1章 > 政策3 > 施策5 学校施設の整備 | | | |
| | 個別計画 | 第2期酒田市教育振興基本計画(令和2~11年度) 上位施策の最終成果 | | | |
| | 給食施設の環境整備を行うことにより、より良い教育環境を確保すること。 | | | | |
| | 成 果 指 標 | | | 目 標 値 等 | |
| | | | | | |
| 事 業 の 概 要 | 目 的 ・ 趣 旨 | | | | |
| | 調理用機器の更新及び新規導入により、調理員の労働環境の改善、食中毒の予防、調理業務の効率化が図られる。 | | | | |
| | 活 動 ・ 手 段 指 標 | | | 目 標 値 等 | |
| | 事業実施箇所数 | | | 5箇所 | |
| | <p>○事業内容</p> <p>老朽化した給湯器の交換及び食器洗浄機の更新を行い、調理員の労働環境改善を図る。米飯の安定供給及び委託炊飯費用の軽減を図るため、新たに炊飯設備を導入する。</p> <p>(1) 給食室ガス給湯器交換 ・ 琢成小学校</p> <p>(2) 食器洗浄機の更新 ・ 宮野浦小学校</p> <p>(3) 炊飯設備の新規導入 ・ 若浜小学校・琢成小学校・松陵小学校</p> <p>○主な特定財源</p> <p>合併特例事業債(市債) 5,700千円</p> | | | | |

| | | | | | |
|-------------------------|---|---------------------------------------|-------------|---------------|--------------------------------|
| 款 項 目 | 10款 教育費 | 2項 小学校費 | 4目 学校建設費 | 所 属 | R2 教育委員会企画管理課 R1 教育委員会企画管理課 |
| 事 業 名 | 学校トイレ改修事業(小学校) 【継続 事業】 | | | | |
| 予算額(千円) | 国庫支出金 | 県支出金 | 市 債 | その他 | 一般財源 |
| 72,532 | 18,284 | | 54,200 | | 48 |
| 上位 施策 の 概 要 | 総合計画 | 第1章 > 政策3 > 施策5 学校施設の整備 | | | |
| | 個別計画 | 第2期酒田市教育振興基本計画(令和2~11年度) 上位施策の最終成果 | | | |
| | トイレの環境整備を行うことにより、より良い教育環境を確保すること。 | | | | |
| | 成 果 指 標 | | | 目 標 値 等 | |
| | 【総】トイレ改修済の学校割合(令和4年度) | | | 小86.4%、中71.4% | |
| 事 業 の 概 要 | 目 的 ・ 趣 旨 | | | | |
| | 市内小学校の中規模的な施設・設備の修繕が必要となるものについて、計画的に更新・改修することで、安全で快適な教育環境が整備される。 | | | | |
| | 活 動 ・ 手 段 指 標 | | | 目 標 値 等 | |
| | | | | 年度内事業の完了 | |
| | <p>○事業内容</p> <p>和式便器から洋式便器への取り替え、トイレブースの変更等トイレの洋式化のほか、床のドライ化、手すりの設置等トイレ内部の老朽改修工事を行う。</p> <p>○主な特定財源</p> <p>学校施設環境改善交付金(国) 18,284千円 過疎対策事業債(市債) 54,200千円</p> | | | | |

| | | | | | |
|---------------------------------|---|---------------------------------------|-------------|---------|--------------------------------|
| 款 項 目 | 10款 教育費 | 3項 中学校費 | 1目 学校管理費 | 所 属 | R2 教育委員会企画管理課 R1 教育委員会企画管理課 |
| 事 業 名 | 施設整備事業（中学校） 【継続 事業】 | | | | |
| 予算額（千円） | 国庫支出金 | 県支出金 | 市 債 | その他 | 一般財源 |
| 1,818 | | | 1,700 | | 118 |
| 上 位 施 策 の 概 要 | 総合計画 | 第1章 > 政策3 > 施策5 学校施設の整備 | | | |
| | 個別計画 | 第2期酒田市教育振興基本計画（令和2～11年度） 上位施策の最終成果 | | | |
| | 計画的な学校施設の整備を進めることにより、より良い教育環境を確保すること。 | | | | |
| | 成 果 指 標 | | | 目 標 値 等 | |
| | | | | | |
| 事 業 の 概 要 | 目 的 ・ 趣 旨 | | | | |
| | 市内中学校の中規模的な施設・設備の修繕が必要となるものについて、計画的に更新・改修することで、安全で快適な教育環境が整備される。 | | | | |
| | 活 動 ・ 手 段 指 標 | | | 目 標 値 等 | |
| | 事業実施箇所数 | | | 1箇所 | |
| | ○事業内容 老朽化した屋外物置を計画的に改修を行う。 ○主な特定財源 合併特例事業債（市債） 1,700千円 | | | | |

| | | | | | |
|---------------------------------|---|---------------------------------------|-----------|--------------------|--------------------------------|
| 款 項 目 | 10款 教育費 | 1項 教育総務費 | 3目 指導費 | 所 属 | R2 教育委員会学校教育課 R1 教育委員会学校教育課 |
| 事 業 名 | 教育相談事業 【継続 事業】 | | | | |
| 予算額（千円） | 国庫支出金 | 県支出金 | 市 債 | その他 | 一般財源 |
| 19,538 | | | | | 19,538 |
| 上 位 施 策 の 概 要 | 総合計画 | 第1章 > 政策3 > 施策1 いのちの教育の推進 | | | |
| | 個別計画 | 第2期酒田市教育振興基本計画（令和2～11年度） 上位施策の最終成果 | | | |
| | 個々の児童生徒理解や指導に生きる研修と教師の行う相談活動を強化することにより、児童生徒の健全な心身の発達に寄与すること。 | | | | |
| | 成 果 指 標 | | | 目 標 値 等 | |
| | 【総】自分にはよいところがあると思っている子どもの割合 【個】不登校児童生徒の割合（全児童生徒に対する出現率） | | | 増加させる 減少させる | |
| 事 業 の 概 要 | 目 的 ・ 趣 旨 | | | | |
| | 児童生徒の心の問題に関わり、専門的に相談を受けることができるスクールカウンセラー等を配置し、生徒指導と教育相談の充実を図る。適応指導教室に通級する児童生徒に対して個々の状態に応じた指導をすることにより集団への適応能力を育成し社会的自立を目指す。 | | | | |
| | 活 動 ・ 手 段 指 標 | | | 目 標 値 等 | |
| | 適応指導教室通級児童生徒の学校復帰率 小・中学校不登校生徒出現率 | | | 50% 小0.2% 中2.0% | |
| | ○事業内容 (1) 教育相談専門員を相談室（総合文化センター2階）に3名、適応指導教室（浜田コミセン内）に2名、特別支援教育巡回相談員を3名配置する。 (2) 教育相談室にて個別相談、電話相談（フリーダイヤル）を行う。 (3) 適応指導教室を運営し、不登校児童生徒の指導を行う。 (4) 特別支援教育巡回相談員を派遣し、LD、ADHDを含めた支援が必要な児童生徒や保護者、学校への支援を行う。 (5) 児童生徒の臨床心理に関して高度な専門的知識のあるスクールカウンセラーを配置し、いじめや不登校等の問題行動に対応する。 (6) 子どもたちとのふれあいを通してストレスを和らげるために教育相談員を配置し問題行動や不登校の未然防止並びに初期対応を行う。 (7) ほとんど学校に登校できない児童生徒たちのために家庭訪問相談員を派遣し、児童生徒の心のケアと学校や関係機関を繋ぐために家庭訪問を行う。 (8) 家庭環境に心配がある子どもについて相談できるようにスクールソーシャルワーカーを派遣し、福祉等とつなぎ環境改善を図る。 ○開催研修会 (1) 教育相談研修講座 （2回/年） (2) 教育相談研修会 （4回/年） (3) スクールカウンセラー・各相談員連絡会（年2回実施） (4) 教育相談員研修会 （年3回実施） (5) 不登校保護者会 （年3回実施） (6) 特別支援教育コーディネーター研修会（1回） (7) 特別支援学級担当者会（3回） (8) ペアレント・トレーニング（年5回の1クール） (9) 特別支援教育研修会（1回） | | | | |

| | | | | | |
|-------------------------|---|---------------------------------------|-----------|---------|--------------------------------|
| 款 項 目 | 10款 教育費 | 1項 教育総務費 | 3目 指導費 | 所 属 | R2 教育委員会学校教育課 R1 教育委員会学校教育課 |
| 事 業 名 | 子どもの命を守る安全対策事業 【継続 事業】 | | | | |
| 予算額（千円） | 国庫支出金 | 県支出金 | 市 債 | その他 | 一般財源 |
| | 2,161 | 742 | | | 1,419 |
| 上位 施策 の 概 要 | 総合計画 | 第1章 > 政策3 > 施策1 いのちの教育の推進 | | | |
| | 個別計画 | 第2期酒田市教育振興基本計画（令和2～11年度） 上位施策の最終成果 | | | |
| | 児童生徒が安全・安心に生活する意識の高揚を図るとともに、安全に関して主体的に判断し、行動できる能力を高めること。 | | | | |
| | 成 果 指 標 | | | 目 標 値 等 | |
| | 【総】自分にはよいところがあると思っている子どもの割合 | | | 増加させる | |
| 事 業 の 概 要 | 目 的 ・ 趣 旨 | | | | |
| | 各校の防災管理体制の見直しを図り、防災教育を含めた安全教育に携わる教職員の資質の向上を目指す。災害時における児童生徒の危機回避能力を育成する。AED操作や心肺蘇生、海難事故及びアレルギー対応など、子どもの命を守る安全教育を推進する。 | | | | |
| | 活 動 ・ 手 段 指 標 | | | 目 標 値 等 | |
| | 各種研修会への参加延べ人数 | | | 100人 | |
| | ○事業内容 （1）子どもの命を守る安全教育推進会議の開催（年2回） （2）防災教育アドバイザーによる児童・生徒への防災教育及び教職員への防災管理研修（4校：小・中学校からの希望をもとに対象校を決定） ・防災教育の観点からの社会科・理科・特別活動・総合的な時間等の授業への助言 ・児童生徒向けの防災教育講話 ・各校で教職員を対象にした危機管理研修会での講話 ・各校での避難訓練視察、防災マニュアルの見直しへの助言 （3）教職員を対象にした防災教育研修会での講演 （4）学校防災マニュアルの改善・整備 （5）児童生徒への安全教育及び教職員への安全指導研修 ・AED操作、心肺蘇生、海難事故及びアレルギー対応などについての児童・生徒向けの実演と講話（小・中学校からの希望をもとに対象校を決定） ・教職員を対象にしたAED操作及び心肺蘇生等に関する救命講習会の開催 | | | | |

| | | | | | |
|--|---|---------------------------------------|-----------|---------|--------------------------------|
| 款 項 目 | 10款 教育費 | 1項 教育総務費 | 3目 指導費 | 所 属 | R2 教育委員会学校教育課 R1 教育委員会学校教育課 |
| 事 業 名 | 教育支援員配置事業 【継続 事業】 | | | | |
| 予算額（千円） | 国庫支出金 | 県支出金 | 市 債 | その他 | 一般財源 |
| | 96,881 | | | 59,000 | 37,881 |
| 上位 施策 の 概 要 | 総合計画 | 第1章 > 政策3 > 施策2 確かな学力の向上 | | | |
| | 個別計画 | 第2期酒田市教育振興基本計画（令和2～11年度） 上位施策の最終成果 | | | |
| | 教育支援員の質的向上及び個別の支援を要する児童生徒への適切な支援により、確かな学力の向上につなげること。 | | | | |
| | 成 果 指 標 | | | 目 標 値 等 | |
| | 【総】標準学力検査における全国標準以上の教科の割合 | | | 増加させる | |
| 【総】全国学力・学習状況調査における各教科が好きと答えた子どもの割合 | | | 増加させる | | |
| 事 業 の 概 要 | 目 的 ・ 趣 旨 | | | | |
| | 教育支援員を配置することで、通常学級や特別支援学級において個別の支援を必要とする児童生徒への学級担任等の指導を補助したり、要支援児童生徒への介助にあたる。また、研修会を実施し、教育支援員による支援の質的向上を図る。 | | | | |
| | 活 動 ・ 手 段 指 標 | | | 目 標 値 等 | |
| | 教育支援員が対応した児童生徒で効果が見られた者の割合 | | | 95% | |
| | 教育支援員が配置された学校で効果が見られた学校の割合 | | | 100% | |
| ○業務内容 （1）通常学級における個別に支援を要する児童・生徒への学習支援と生活支援 （2）特別支援学級における児童・生徒への学習支援と生活支援 （3）教育支援員の資質向上を図るための研修会実施（年3回） ○人数と勤務形態 ・教育支援員60名を学校の要望を精査し配置する。 ・1日6時間 × 200日 ○研修内容 （1）第1回教育支援員等研修会（5月） ・服務について ・支援員の役割について ・学級でのサポートの仕方について （2）第2回教育支援員研修会（8月） ※特別支援教育研修会と兼ねて実施 （3）第3回教育支援員研修会（10月） ・適切な支援のありかたについて（演習） ※ 困り感の背景にあるもの、手立てについて考える ○主な特定財源 さかた応援基金繰入金 59,000千円 | | | | | |

| | | | | | |
|--|---|-----------------------------|-----------|---------|--------------------------------|
| 款 項 目 | 10款 教育費 | 1項 教育総務費 | 3目 指導費 | 所 属 | R2 教育委員会学校教育課 R1 教育委員会学校教育課 |
| 事 業 名 | 学力向上対策事業 【継続 事業】 | | | | |
| 予算額(千円) | 国庫支出金 | 県支出金 | 市 債 | その他 | 一般財源 |
| 14,193 | | | | | 14,193 |
| 上位 施策 の 概 要 | 総合計画 | 第1章 > 政策3 > 施策2 確かな学力の向上 | | | |
| | 個別計画 | 第2期酒田市教育振興基本計画(令和2~11年度) | | | |
| | 上位施策の最終成果 | | | | |
| | 基礎基本を確実に身に付け、いかに社会が変化しようと、自ら課題を見つけ、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、行動し、よりよく問題を解決する資質や能力を育てること。 | | | | |
| | 成 果 指 標 | | | 目 標 値 等 | |
| 【総】標準学力検査における全国標準以上の教科の割合 | | | 増加させる | | |
| 【総】全国学力・学習状況調査における各教科が好きと答えた子どもの割合 | | | 増加させる | | |
| 事 業 の 概 要 | 目 的 ・ 趣 旨 | | | | |
| | 児童生徒の能力・学力を把握し、学習指導要領に対応した授業改善や小中9年間を見通した学びの推進を通して、「生きる力」を支える「確かな学力」の育成を目指す。また、楽しい学校生活を送るためのアンケート実施と分析により学び合う集団を育成する。 | | | | |
| | 活 動 ・ 手 段 指 標 | | | 目 標 値 等 | |
| | 標準学力検査における全国標準以上の教科の割合 | | | 100% | |
| | 全国学調における各教科が好きと答えた子どもの割合 | | | 80%以上 | |
| <p>○標準学力検査・知能検査の実施と分析 市内全小中学校において小学4年から中学3年を対象とした標準学力検査、小学4年、中学1年を対象とした知能検査を実施し、児童生徒の標準的学力と基礎的・基本的な内容の到達状況を把握し、日常の授業改善及び指導力の向上に資するための調査研究を行う。</p> <p>○Q-U(楽しい学校生活を送るためのアンケート)の実施と分析 市内全小中学校において小学3年から中学3年を対象とした楽しい学校生活を送るためのアンケートを実施・分析し、学び合う集団づくりの育成を図る。</p> <p>○単元研究委嘱 市内の小中学校に外部講師の指導を受けながら児童生徒の主体的な学習と活用力向上を目的とし指導過程の委嘱研究を行う。</p> <p>○先進校授業視察と師範授業 県外の先進校の授業視察及び、先進校の講師の師範授業を通して、優れた実践と目指す子ども像を共有するとともに、教員の指導力向上を図る。</p> <p>○小中授業力向上研修 算数・数学と外国語教育については市内全小中学校教員を対象とし、小中学校のつながりを意識した授業改善に向けた実践的な研修を行う。</p> <p>○図書館教育・読書指導の充実 読書指導や図書館運営の充実を図るための研修を行う。</p> | | | | | |

| | | | | | |
|-------------------------|--|-----------------------------|-----------|---------|--------------------------------|
| 款 項 目 | 10款 教育費 | 1項 教育総務費 | 3目 指導費 | 所 属 | R2 教育委員会学校教育課 R1 教育委員会学校教育課 |
| 事 業 名 | 外国語指導助手招致事業 【継続 事業】 | | | | |
| 予算額(千円) | 国庫支出金 | 県支出金 | 市 債 | その他 | 一般財源 |
| 7,281 | | | | 2,940 | 4,341 |
| 上位 施策 の 概 要 | 総合計画 | 第1章 > 政策3 > 施策2 確かな学力の向上 | | | |
| | 個別計画 | 第2期酒田市教育振興基本計画(令和2~11年度) | | | |
| | 上位施策の最終成果 | | | | |
| | 多様な文化や個性を認め合える国際理解の基礎を涵養することにより、変化に対応し、社会で自立できる力を育成すること。 | | | | |
| | 成 果 指 標 | | | 目 標 値 等 | |
| 【個】「英語が好き」という児童生徒の割合 | | | 増加させる | | |
| 事 業 の 概 要 | 目 的 ・ 趣 旨 | | | | |
| | 市内各小中学校の外国語活動、中学校の英語の授業に外国語指導助手を派遣して、児童生徒の学習意欲とコミュニケーション能力の向上を図ることで、外国の人々の生活や文化について理解を深め、国際理解の基礎を涵養する。 | | | | |
| | 活 動 ・ 手 段 指 標 | | | 目 標 値 等 | |
| | A L Tの授業実施校数 | | | 29校 | |
| | <p>○A L Tの業務内容(地域人材2名、J E T 5名)</p> <p>(1) 中学校で英語担当教員の授業や教材作成の補助を行う。</p> <p>(2) 小学校で学級担任等が行う外国語活動や外国の生活・文化について理解を深める学習活動の補助を行う。</p> <p>(3) 学校行事等に積極的に参加し、生徒との交流を深める。</p> <p>(4) 英語弁論大会出場生徒への指導にあたる。</p> <p>○英語教育コーディネーター(仮称)の業務内容(1名)</p> <p>(1) J E Tプログラム及び県国際交流室との連携</p> <p>(2) 小・中学校への外国語教育支援(学校訪問)</p> <p>(3) 新A L T受け入れ及び帰国するA L Tの対応</p> <p>(4) A L T派遣計画作成</p> <p>(5) A L Tの生活面のサポート</p> | | | | |

| | | | | | |
|-------------------------|---|---------------------------------------|-----------|----------------|--------------------------------|
| 款 項 目 | 10款 教育費 | 1項 教育総務費 | 3目 指導費 | 所 属 | R2 教育委員会学校教育課 R1 教育委員会学校教育課 |
| 事 業 名 | 理科教育推進事業 【継続 事業】 | | | | |
| 予算額（千円） | 国庫支出金 | 県支出金 | 市 債 | その他 | 一般財源 |
| 1,465 | | | | | 1,465 |
| 上位 施策 の 概 要 | 総合計画 | 第1章 > 政策3 > 施策2 確かな学力の向上 | | | |
| | 個別計画 | 第2期酒田市教育振興基本計画（令和2～11年度） 上位施策の最終成果 | | | |
| | 児童生徒の知的好奇心や理科的な資質の向上により、確かな学力の向上を図ること。 | | | | |
| | 成 果 指 標 | | | 目 標 値 等 | |
| | 【総】標準学力検査における全国標準以上の教科の割合 【総】全国学力・学習状況調査における各教科が好きと答えた子どもの割合 | | | 増加させる 増加させる | |
| 事 業 の 概 要 | 目 的 ・ 趣 旨 | | | | |
| | 小・中学校教職員の理的分野の指導力向上のための適切な研修を行うとともに、市内小・中学校長等から推薦を受けた科学研究について表彰することにより、児童生徒の知的好奇心や探究心を高める。 | | | | |
| | 活 動 ・ 手 段 指 標 | | | 目 標 値 等 | |
| | 科学賞応募に占める受賞作品数 | | | 20点 | |
| | <p>○理科的分野の関心を高めるための観察会や授業に生きる指導研修会を実施する。</p> <p>（1）自由研究相談会を7月上旬に開催する。</p> <p>（2）星空観察会を7月～9月に開催する。</p> <p>（3）地学領域や生物領域を中心とした野外観察会を8月に開催する。</p> <p>（4）授業に生きる指導研修会を9月と11月に開催する。</p> <p>○各小学校から推薦を受けた夏休みの自由研究作品、中学校・高等学校・一般の応募作品の中から、栄誉賞、科学賞、奨励賞、努力賞を選定し授与する。また、理科研究収録誌を作成する。</p> <p>（1）科学賞の審査 審査会の開催（3回）</p> <p>（2）表彰式の開催</p> <p>（3）理科研究収録誌「科学する子どもたち」を作成（230部）する。</p> | | | | |

| | | | | | |
|-------------------------|---|---------------------------------------|-----------|----------------|--------------------------------|
| 款 項 目 | 10款 教育費 | 1項 教育総務費 | 3目 指導費 | 所 属 | R2 教育委員会学校教育課 R1 教育委員会学校教育課 |
| 事 業 名 | 小中一貫教育推進事業 【継続 事業】 | | | | |
| 予算額（千円） | 国庫支出金 | 県支出金 | 市 債 | その他 | 一般財源 |
| 2,644 | | | | | 2,644 |
| 上位 施策 の 概 要 | 総合計画 | 第1章 > 政策3 > 施策2 確かな学力の向上 | | | |
| | 個別計画 | 第2期酒田市教育振興基本計画（令和2～11年度） 上位施策の最終成果 | | | |
| | 義務教育9年間を連続した教育課程として捉え、児童生徒・学校・地域の実情等を踏まえた具体的な教育内容の質を高め、酒田方式の小中一貫教育を推進すること。 | | | | |
| | 成 果 指 標 | | | 目 標 値 等 | |
| | 【総】標準学力検査における全国標準以上の教科の割合 【総】全国学力・学習状況調査における各教科が好きと答えた子どもの割合 | | | 増加させる 増加させる | |
| 事 業 の 概 要 | 目 的 ・ 趣 旨 | | | | |
| | 小中一貫教育について推進委員会を設置し、調査・検討を行うことにより、各中学校区の実態に即した、特色ある小中一貫教育を推進する。 | | | | |
| | 活 動 ・ 手 段 指 標 | | | 目 標 値 等 | |
| | 全国学力・学習状況調査の学校質問紙において「小・中学校で教育課程に関する共通の取組を行った」と回答した割合 | | | 100% | |
| | <p>○事業内容</p> <p>（1）推進委員会の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校関係者、有識者による推進委員会を実施する。※学力向上推進会議を包括 ・酒田市における小中一貫教育の方向性を検討する。 ・各中学校区の取り組みを共有し、効果の検証を図るとともに、取り組みの改善につなげる。 <p>（2）先進校・先進地視察</p> <ul style="list-style-type: none"> ・管理職及び教諭が先進校を視察し、酒田市における小中一貫教育を推進する。 ・推進委員及び教育委員会事務局が先進地を視察し、施策の充実につなげる。 <p>（3）中学校区ごとの検討と実践（令和元年度からリード中学校区への支援）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基本的生活習慣、系統的分野の授業交流、生徒指導の方針、継続的な特別支援教育など、小中連携の取り組みを整理、統合し、中学校区ごとに検討と実践する。 | | | | |

| | | | | | |
|--|--|---------------------------------------|----------------|--------|--------------------------------|
| 款 項 目 | 10款 教育費 | 1項 教育総務費 | 3目 指導費 | 所 属 | R2 教育委員会学校教育課 R1 教育委員会学校教育課 |
| 事 業 名 | 学校 I C T 環境整備事業 【継続 事業】 | | | | |
| 予算額 (千円) | 国庫支出金 | 県支出金 | 市 債 | その他 | 一般財源 |
| 37,980 | | | 28,400 | 7,613 | 1,967 |
| 上位 施策 の 概 要 | 総合計画 | 第1章 > 政策3 > 施策2 確かな学力の向上 | | | |
| | 個別計画 | 第2期酒田市教育振興基本計画(令和2~11年度) 上位施策の最終成果 | | | |
| | 学校に整備されたICT機器を活用し、高度かつ効率的な教育を実現することで、児童生徒の確かな学力の向上を図ること。 | | | | |
| | 成 果 指 標 | | 目 標 値 等 | | |
| | 【総】標準学力検査における全国標準以上の教科の割合 【総】全国学力・学習状況調査における各教科が好きと答えた子どもの割合 | | 増加させる 増加させる | | |
| 目 的 ・ 趣 旨 | | | | | |
| 学校用各種サーバの更新及び統合、学校用ネットワークのセキュリティ強化、校務支援システムの整備を図り、安全かつ快適な学校ICT環境を構築する。 | | | | | |
| 活 動 ・ 手 段 指 標 | | 目 標 値 等 | | | |
| 年度内事業の完了 | | | | | |
| 事 業 の 概 要 | ○事業内容 | | | | |
| | (1) 学校用ネットワーク統合サーバ移設 22,238千円 既存のサーバ(箱)5台が老朽化したため、高性能なサーバ(箱)2台を更新購入して、サーバ(プログラム、データ等)を仮想化して移設する。 ・サーバ名:学校用統合サーバ2台、学校用グループウェアサーバ、学校用FTPサーバ、学校用セキュリティ対策サーバ | | | | |
| | (2) 学校用ネットワークセキュリティ強化対策 7,725千円 将来的な教育用パソコンの無線化を見据え、各小中学校の教室に配備されている校務系ネットワークを教育系ネットワークに切り替えてセキュリティ強化を図る。 | | | | |
| | (3) 校務支援システム(指導要録)の整備 6,050千円 校務を電子化して処理するシステムを整備することで教員の校務の負担軽減を図り、働き方改革に繋げる。 令和2年度は指導要録の電子化について、業者による開発及び整備を行う。 | | | | |
| | (4) 図書システムの借り上げ 1,967千円 小中学校29校に整備された既存の図書貸出システム「りいぶる」が老朽化及び業者のサポート終了に伴い、新システム「スクールプロ(予定)」に更新する。 ※5年リースに切り替え | | | | |
| ○主な特定財源 | | | | | |
| 教育振興基金繰入金 7,613千円 合併特例事業債(市債) 28,400千円 | | | | | |

| | | | | | |
|--|--|---------------------------------------|-----------|--------|--------------------------------|
| 款 項 目 | 10款 教育費 | 1項 教育総務費 | 3目 指導費 | 所 属 | R2 教育委員会学校教育課 R1 教育委員会学校教育課 |
| 事 業 名 | スポーツ活動等支援事業 【継続 事業】 | | | | |
| 予算額 (千円) | 国庫支出金 | 県支出金 | 市 債 | その他 | 一般財源 |
| 4,874 | | 2,352 | | | 2,522 |
| 上位 施策 の 概 要 | 総合計画 | 第1章 > 政策3 > 施策3 豊かな心と健やかな体の育成 | | | |
| | 個別計画 | 第2期酒田市教育振興基本計画(令和2~11年度) 上位施策の最終成果 | | | |
| | 運動の楽しさや喜びに触れさせながら、体育学習や部活動等の指導内容を充実することにより、児童生徒の体力・運動能力の向上を図ること。 | | | | |
| | 成 果 指 標 | | 目 標 値 等 | | |
| | 【総】運動が好きと思っている子どもの割合 | | 増加させる | | |
| 目 的 ・ 趣 旨 | | | | | |
| 陸上サポーターを派遣し、小学校教員の指導力向上を図ることで児童の体力・運動能力の向上を目指す。中学校において部活動の指導、大会への引率等を行うことを職務とする部活動指導員を配置することで、教員の負担軽減及び部活動の質的向上を目指す。 | | | | | |
| 活 動 ・ 手 段 指 標 | | 目 標 値 等 | | | |
| サポーター派遣事業への参加校数 | | 15校 | | | |
| 5段階中4以上の自己評価をした中学校の割合 | | 80% | | | |
| 事 業 の 概 要 | ○市内全小学校の参加による陸上競技及び水泳競技記録会を開催する。 | | | | |
| | ○小学校の体育授業中における運動を支援するために、小学校中学年に陸上指導のサポーターを派遣する。 | | | | |
| | (1) 派遣校 学校の希望により決定(10~15校程度) (2) 派遣時数 1校あたり年間計3~6時間(1.5~3時間×2回) (3) 講師 教育委員会で選定 (4) 講師謝金等 1時間1,500円 | | | | |
| | ○部活動指導員について | | | | |
| | (1) 配置人数 ・令和2年度に7校(各1~2名)に配置する。 (2) 職務内容 ・実技指導 ・安全・障害予防に関する知識・技能の指導 ・学校外での活動(大会・練習試合等)の引率 ・用具・施設の点検管理 ・部活動の管理運営(会計管理等) ・保護者等への連絡 ・年間・月間指導計画の作成 ・生徒指導に係る対応 ・事故が発生した場合の現場対応 等 (3) 報酬・費用弁償等 ・報酬 基本 1,600円×315時間×7校=3,528,000円 一校あたり504,000円(1時間単位での勤務が可能) ・交通費 1,000円×2人×年間105日×7校=1470,000円 ・旅費 9,340円×2人×7校=130,760円 (計1,600,760円) ※通勤も引率等に係る旅費も全て費用弁償で扱う。 ※日当、費用弁償、宿泊費を含めて(一校あたり228,680円)予算内で対応。 | | | | |

| | | | | | |
|--------------------------|--|---------------------------------|-----------|---------|--------------------------------|
| 款 項 目 | 10款 教育費 | 1項 教育総務費 | 3目 指導費 | 所 属 | R2 教育委員会学校教育課 R1 教育委員会学校教育課 |
| 事 業 名 | キャリア教育推進事業 【継続 事業】 | | | | |
| 予算額(千円) | 国庫支出金 | 県支出金 | 市 債 | その他 | 一般財源 |
| 2,540 | | | | | 2,540 |
| 上位 施策 の 概 要 | 総合計画 | 第1章 > 政策3 > 施策4 学校・家庭・地域との連携 | | | |
| | 個別計画 | 第2期酒田市教育振興基本計画(令和2~11年度) | | | |
| | 上位施策の最終成果 | | | | |
| | キャリア教育を通じて地域の様々な人々と関わり地元を再認識することにより、児童生徒一人ひとりがふるさとを愛し、将来の夢を持ち、よりよく生きるための資質と能力を育成すること。 | | | | |
| | 成 果 指 標 | | | 目 標 値 等 | |
| 【個】 将来の夢や目標を持っている児童生徒の割合 | | | 増加させる | | |
| 事 業 の 概 要 | 目 的 ・ 趣 旨 | | | | |
| | 各小中学校が独自の視点から企画実施するキャリア教育活動を実施する。 | | | | |
| | 活 動 ・ 手 段 指 標 | | | 目 標 値 等 | |
| | 5段階中4以上の自己評価をした小中学校の割合 | | | 90% | |
| | <p>○「キャリア教育の推進」をテーマの柱に据え、交付金を活用して学校提案型のキャリア教育活動を実施する。</p> <p>○事業実施時の取り組みの視点、領域等の例</p> <ul style="list-style-type: none"> 児童生徒が自らの将来において自己実現を図り、主体的な生き方ができるよう資質能力を育んでいく。 キャリア教育による様々な体験活動を通し地域の様々な人々と関わり、地元を再認識するとともに多様な生き方を学んでいく。 学ぶことの意義を理解し、自らの将来について真剣に考え行動する児童生徒を育てる。 自分の将来の職業について関心を持ち、学校生活において生き生きと活動する児童生徒を育てる。 家庭や学校では経験することのできない様々な体験活動を通し、地域の大人とふれあい、郷土への理解を深めるとともに、職場における礼儀やマナーについて体験する。 <p>○事業交付金は、小中学校より計画・予算提案後に決定して事前交付する。</p> | | | | |

| | | | | | |
|--|---|---------------------------------|-----------|---------|--------------------------------|
| 款 項 目 | 10款 教育費 | 1項 教育総務費 | 3目 指導費 | 所 属 | R2 教育委員会学校教育課 R1 教育委員会学校教育課 |
| 事 業 名 | 自然体験学習事業 【継続 事業】 | | | | |
| 予算額(千円) | 国庫支出金 | 県支出金 | 市 債 | その他 | 一般財源 |
| 4,234 | | | | | 4,234 |
| 上位 施策 の 概 要 | 総合計画 | 第1章 > 政策3 > 施策4 学校・家庭・地域との連携 | | | |
| | 個別計画 | 第2期酒田市教育振興基本計画(令和2~11年度) | | | |
| | 上位施策の最終成果 | | | | |
| | 生まれ育った酒田の自然を体験することにより、酒田の自然の素晴らしさを誇りに感じる子どもを育成すること。 | | | | |
| | 成 果 指 標 | | | 目 標 値 等 | |
| 【個】 「飛鳥いきいき体験スクール」参加児童満足度 | | | 100% | | |
| 【個】 「自然体験学習」参加児童満足度 | | | 100% | | |
| 事 業 の 概 要 | 目 的 ・ 趣 旨 | | | | |
| | 県内唯一の離島である飛島を利用した「飛鳥いきいき体験スクール」や鳥海高原家族旅行村を基点とした「自然体験学習」を実施することで、酒田の自然を体験する。 | | | | |
| | 活 動 ・ 手 段 指 標 | | | 目 標 値 等 | |
| | 「飛鳥いきいき体験スクール」参加児童数 | | | 100人 | |
| | 「自然体験学習」参加児童数 | | | 450人 | |
| <p>○飛鳥いきいき体験スクール</p> <ol style="list-style-type: none"> 活動拠点となる飛島小中学校に必要な備品を整備、維持管理する。 安全で充実した活動となるよう、事前踏査に講師を招へいする。 セカンドスクール実施にあたり必要となる経費について保護者負担を軽減するため負担金を交付する。 飛鳥いきいき体験スクール実行委員会 <ul style="list-style-type: none"> 実施予定の2校(浜田小学校、宮野浦小学校)で実行委員会を組織する。 参加は各学校の希望とし、参加する児童は4年生又は5年生とする。 主な体験学習 <ul style="list-style-type: none"> 海の生物観察 ・ 標本作り ・ 植物の観察 ・ 昆虫の観察 ・ ウミネコの観察 星空の観察 ・ 島のづくり ・ 地層観察 ・ 飛島の昔話を聞く 漁業体験(イカ釣り、イカをさばく、イカの一夜干し) 島巡り探索(巨木の森、テキ穴、海釣り公園、荒崎等) ボランティア活動(海岸のゴミ拾い、島内の清掃活動) 貝殻、流木等を使つてのクラフト活動 など <p>○自然体験学習</p> <ol style="list-style-type: none"> 活動拠点となる鳥海高原家族旅行村に必要な備品を整備、維持管理する。 安全で充実した活動となるよう、利用者団体セミナーを実施する。 セカンドスクール実施にあたり必要となる経費について業務委託する。 自然体験学習実行委員会 <ul style="list-style-type: none"> 実施予定の9校(琢成小学校、浜田小学校、亀ヶ崎小学校、泉小学校、宮野浦小学校、八幡小学校、平田小学校、一條小学校、十坂小学校)で実行委員会を組織する。 参加は各学校の希望とし、参加する児童は4年生又は5年生とする。 主な体験学習 <ul style="list-style-type: none"> 登山 ・ ネイチャーゲーム ・ 野外炊飯 ・ 高原学習 猛禽類保護センター見学 ・ 木工クラフト など | | | | | |

| | | | | | |
|-------------------------|-------------------|--|-----------|--------|--------------------------------|
| 款 項 目 | 10款 教育費 | 1項 教育総務費 | 3目 指導費 | 所 属 | R2 教育委員会学校教育課 R1 教育委員会学校教育課 |
| 事 業 名 | 中村ものづくり事業 【継続 事業】 | | | | |
| 予算額(千円) | 国庫支出金 | 県支出金 | 市 債 | その他 | 一般財源 |
| | 2,007 | | | 2,007 | |
| 上位 施策 の 概 要 | 総合計画 | 第1章 > 政策3 > 施策6 地域の教育機関との連携 | | | |
| | 個別計画 | 第2期酒田市教育振興基本計画(令和2~11年度) | | | |
| | | 上位施策の最終成果 | | | |
| | | 小中学生がものづくりに興味・関心を持ち、製品の仕組みや原理を見出す能力、創造性、 原理を応用して生活に生かす力、主体的に課題解決に取り組む能力と態度を高めることにより、 本市を支える人材を育成する。 | | | |
| | | 成 果 指 標 | 目 標 値 等 | | |
| | 【総】連携事業参加者の満足度 | 80%以上維持 | | | |
| 事 業 の 概 要 | | 目 的 ・ 趣 旨 | | | |
| | | 科学的な原理を応用した「科学・工学系ものづくり」の楽しさを子ども達に体験させること で科学的・技術的な資質の育成を図り、本市のものづくりに関する教育を推進する。 | | | |
| | | 活 動 ・ 手 段 指 標 | 目 標 値 等 | | |
| | | 事業参加延べ人数 | 1,050人 | | |
| | | <p>○ものづくり実行委員会が子ども達の科学的・技術的な資質向上を図る事業を開催</p> <p>(1) チャレンジものづくり塾</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小中学生を対象に年5回開催 Aコース：移動ロボット Bコース：3モーターリモコンロボット ・講師は産業技術短期大学、酒田光陵高等学校に依頼 ・作品発表の場として産業フェアのステージイベントを行う <p>(2) サイエンス発明教室</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鶴岡工業高等専門学校に講師を依頼し、低学年に合ったメニューを2コース設定 ・両コースが体験できるように途中入れ替え制で行う <p>(3) ものづくり出前授業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・希望校に講師を派遣し特別授業を実施 ・講師は鶴岡工業高等専門学校、酒田光陵高等学校に依頼 <p>○主な特定財源</p> <p>中村ものづくり基金利子 7千円 中村ものづくり基金繰入金 2,000千円</p> | | | |

| | | | | | |
|-------------------------|-------------------------|--|-----------|--------|--------------------------------|
| 款 項 目 | 10款 教育費 | 1項 教育総務費 | 3目 指導費 | 所 属 | R2 教育委員会学校教育課 R1 教育委員会学校教育課 |
| 事 業 名 | 中学生海外派遣事業「はばたき」 【継続 事業】 | | | | |
| 予算額(千円) | 国庫支出金 | 県支出金 | 市 債 | その他 | 一般財源 |
| | 8,000 | | | | 8,000 |
| 上位 施策 の 概 要 | 総合計画 | 第3章 > 政策2 > 施策2 交流およびシティプロモーションの推進 | | | |
| | 個別計画 | 第2期酒田市教育振興基本計画(令和2~11年度) | | | |
| | | 上位施策の最終成果 | | | |
| | | 英語力の向上及び姉妹都市との交流による国際感覚と郷土愛の醸成を図ることにより、心 豊かなたくましい酒田の子どもたちを育成すること。 | | | |
| | | 成 果 指 標 | 目 標 値 等 | | |
| | 【個】「はばたき」事業参加生徒の満足度 | 100% | | | |
| 事 業 の 概 要 | | 目 的 ・ 趣 旨 | | | |
| | | 海外に生徒を派遣し、積極的に現地の人々と交流することで国際感覚を身につけさせると ともに、自国・郷土の文化の素晴らしさを再認識させる。 | | | |
| | | 活 動 ・ 手 段 指 標 | 目 標 値 等 | | |
| | | 「はばたき」事業参加生徒人数 | 20人 | | |
| | | <p>○派遣時期、人数</p> <p>(1) 10月下旬に20名(中学2年生)を派遣予定</p> <p>○活動内容</p> <p>(1) ホームステイ(アメリカ合衆国オハイオ州デンプシー中学校体験入学)5日間</p> <p>(2) 大都市見学 2日間</p> <p>○生徒団員の決定</p> <p>(1) 募 集 心身共に健康な、酒田市内の中学2年生を対象に希望を募る。</p> <p>(2) 選出方法 面接等による選考</p> <p>○派遣スケジュール</p> <p>7月4日 選考会 8月2日 結団式・第1回学習会 8月30日 第2回学習会 9月26日 第3回学習会 10月18日 第4回学習会 10月29日~11月7日 アメリカ合衆国派遣 11月21日 第5回学習会 12月12日 報告会</p> <p>○助成割合 全経費の1/2</p> | | | |

| | | | | | |
|---------------------------------|---|---|-----------|--------|--------------------------------|
| 款 項 目 | 10款 教育費 | 1項 教育総務費 | 3目 指導費 | 所 属 | R2 教育委員会学校教育課 R1 教育委員会学校教育課 |
| 事 業 名 | 「少年の翼」交流事業 【継続 事業】 | | | | |
| 予算額（千円） | 国庫支出金 | 県支出金 | 市 債 | その他 | 一般財源 |
| | 3,720 | | | | 3,720 |
| 上 位 施 策 の 概 要 | 総合計画 | 第3章 > 政策2 > 施策2 交流およびシティプロモーションの推進 | | | |
| | 個別計画 | 第2期酒田市教育振興基本計画（令和2～11年度） | | | |
| | | 上位施策の最終成果 | | | |
| | | 国内の異文化に触れることを通して、平和の大切さを学ぶとともに、郷土愛の醸成を図ることにより、心豊かなたくましい酒田の子どもたちを育成すること。 | | | |
| | 成 果 指 標 | | 目 標 値 等 | | |
| | 【個】「少年の翼」事業参加児童の満足度 | | 100% | | |
| 事 業 の 概 要 | 目 的 ・ 趣 旨 | | | | |
| | 沖縄県今帰仁村と本市の小学生がお互いの故郷を訪れ、国内の異文化に触れるとともに友情を深めながら、平和の大切さを学ぶ。また、共同生活を通して自主性や協調性を養う。併せて、故郷酒田の良さを再確認する。 | | | | |
| | 活 動 ・ 手 段 指 標 | | 目 標 値 等 | | |
| | 「少年の翼」事業参加児童数 | | 32人 | | |
| | ○派遣 (1) 派遣時期、人数 令和2年12月中旬（4泊5日）、小学5、6年生 32名 (2) 活動内容 ・ 交流活動 沖縄県今帰仁村の小学校の子ども達との交流会、地元家庭への民泊を通して相互理解、信頼、友情を深める。 ・ 自然体験活動 サトウキビ収穫と搾り等を通して沖縄の自然を理解する。 ・ 歴史文化体験活動 史跡や戦跡の見学、伝統工芸の体験等を通して、沖縄の文化に触れ、郷土の文化について見直すとともに、平和について考える。 (3) 児童団員の決定 参加枠を設定し、抽選で行う。 | | | | |
| | ○受入れ 沖縄県今帰仁村立小学校児童（6学年）36名 令和3年2月中旬（3泊4日） | | | | |
| | ○派遣スケジュール 9月25日 抽選会 10月24日 結団式・第1回学習会 11月7日 第2回学習会 11月21日 第3回学習会 12月6日～12月10日 沖縄県今帰仁村派遣 1月16日 第4回学習会・報告会 | | | | |
| | ○助成割合 全経費の1/2 | | | | |

| 款 項 目 | 10款 教育費 | 4項 生涯学習費 | 1目 生涯学習振興費 | 所 属 | R2 教育委員会社会教育文化課 R1 教育委員会社会教育文化課 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---------------------------------|---|--|---------------|--------|------------------------------------|--------|--------|------|--------|------|--------|--|--|--------|--|--|--------|--|--|-----|------|--------|-----|------|--------|-----|------|--------|------|---|----|-------|---|----|-------|---|----|-------|------|----|-----|--------|---|-----|-------|----|-----|-------|------|---|----|-----|---|----|-----|---|----|-----|------|----|----|-----|---|----|-----|---|----|-----|--------|---|----|-------|---|----|-------|---|----|-------|---------|---|----|-----|---|----|-----|---|---|-----|----|---|----|--------|---|----|--------|---|----|--------|---|----|-----|--------|----|-----|--------|----|-----|--------|-----|-----|--|--|-----|--|--|-----|--|--|
| 事 業 名 | 生涯学習推進講座開催事業 【継続 事業】 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 予算額（千円） | 国庫支出金 | 県支出金 | 市 債 | その他 | 一般財源 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 3,281 | 266 | | 362 | 2,653 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 上 位 施 策 の 概 要 | 総合計画 | 第1章 > 政策4 > 施策1 社会教育の振興 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 個別計画 | 酒田市民生涯学習推進計画（令和2～11年度） | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 上位施策の最終成果 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 社会の変化に対応した生涯学習の機会を提供することにより、個々人が地域社会に自立的に参画するとともに、身近な地域活動への参加による交流の促進と人材の育成を通して地域コミュニティが活性化すること。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 成 果 指 標 | | 目 標 値 等 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 【総】地域の行事に参加した市民の割合（令和4年） | | 60% | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 【個】生涯学習活動を行っている市民の割合 | | 70% | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事 業 の 概 要 | 目 的 ・ 趣 旨 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 自己の充実、生活の向上、豊かな人生を送るための講座や地域人材を育成する講座を開催し、様々な事業において地域人材の活躍の場を創出することによって、地域の行事等に関心をもち市民を増やし、地域づくりの実践につなげていく。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 活 動 ・ 手 段 指 標 | | 目 標 値 等 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 講座延べ参加者数 | | 34,000人 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | ○事業内容 今後10年間の酒田市民生涯学習振興計画の策定を受け、「個人のニーズ」と「社会の要請」の学習機会をバランスよく提供し、人生100年時代にふさわしい新規講座を検討し開設する。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">講座区分</th> <th colspan="3">平成28年度</th> <th colspan="3">平成29年度</th> <th colspan="3">平成30年度</th> </tr> <tr> <th>講座数</th> <th>実施回数</th> <th>延べ参加人数</th> <th>講座数</th> <th>実施回数</th> <th>延べ参加人数</th> <th>講座数</th> <th>実施回数</th> <th>延べ参加人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>幼児講座</td> <td>4</td> <td>31</td> <td>1,731</td> <td>4</td> <td>25</td> <td>1,040</td> <td>3</td> <td>33</td> <td>1,477</td> </tr> <tr> <td>少年講座</td> <td>10</td> <td>465</td> <td>12,717</td> <td>9</td> <td>431</td> <td>8,231</td> <td>11</td> <td>416</td> <td>8,129</td> </tr> <tr> <td>青年講座</td> <td>7</td> <td>31</td> <td>287</td> <td>4</td> <td>18</td> <td>204</td> <td>3</td> <td>21</td> <td>204</td> </tr> <tr> <td>成人講座</td> <td>12</td> <td>51</td> <td>706</td> <td>4</td> <td>13</td> <td>213</td> <td>7</td> <td>22</td> <td>489</td> </tr> <tr> <td>家庭教育講座</td> <td>8</td> <td>81</td> <td>3,444</td> <td>5</td> <td>73</td> <td>3,493</td> <td>5</td> <td>47</td> <td>2,517</td> </tr> <tr> <td>指導者養成講座</td> <td>4</td> <td>10</td> <td>420</td> <td>5</td> <td>17</td> <td>314</td> <td>3</td> <td>8</td> <td>150</td> </tr> <tr> <td>催し</td> <td>9</td> <td>15</td> <td>18,149</td> <td>9</td> <td>25</td> <td>16,610</td> <td>5</td> <td>20</td> <td>14,968</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>54</td> <td>684</td> <td>37,454</td> <td>40</td> <td>602</td> <td>30,105</td> <td>37</td> <td>567</td> <td>27,934</td> </tr> <tr> <td>満足度</td> <td colspan="3">88%</td> <td colspan="3">93%</td> <td colspan="3">93%</td> </tr> </tbody> </table> | | | | | | | | | 講座区分 | 平成28年度 | | | 平成29年度 | | | 平成30年度 | | | 講座数 | 実施回数 | 延べ参加人数 | 講座数 | 実施回数 | 延べ参加人数 | 講座数 | 実施回数 | 延べ参加人数 | 幼児講座 | 4 | 31 | 1,731 | 4 | 25 | 1,040 | 3 | 33 | 1,477 | 少年講座 | 10 | 465 | 12,717 | 9 | 431 | 8,231 | 11 | 416 | 8,129 | 青年講座 | 7 | 31 | 287 | 4 | 18 | 204 | 3 | 21 | 204 | 成人講座 | 12 | 51 | 706 | 4 | 13 | 213 | 7 | 22 | 489 | 家庭教育講座 | 8 | 81 | 3,444 | 5 | 73 | 3,493 | 5 | 47 | 2,517 | 指導者養成講座 | 4 | 10 | 420 | 5 | 17 | 314 | 3 | 8 | 150 | 催し | 9 | 15 | 18,149 | 9 | 25 | 16,610 | 5 | 20 | 14,968 | 計 | 54 | 684 | 37,454 | 40 | 602 | 30,105 | 37 | 567 | 27,934 | 満足度 | 88% | | | 93% | | | 93% | | |
| 講座区分 | 平成28年度 | | | 平成29年度 | | | 平成30年度 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 講座数 | 実施回数 | 延べ参加人数 | 講座数 | 実施回数 | 延べ参加人数 | 講座数 | 実施回数 | 延べ参加人数 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 幼児講座 | 4 | 31 | 1,731 | 4 | 25 | 1,040 | 3 | 33 | 1,477 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 少年講座 | 10 | 465 | 12,717 | 9 | 431 | 8,231 | 11 | 416 | 8,129 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 青年講座 | 7 | 31 | 287 | 4 | 18 | 204 | 3 | 21 | 204 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 成人講座 | 12 | 51 | 706 | 4 | 13 | 213 | 7 | 22 | 489 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 家庭教育講座 | 8 | 81 | 3,444 | 5 | 73 | 3,493 | 5 | 47 | 2,517 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 指導者養成講座 | 4 | 10 | 420 | 5 | 17 | 314 | 3 | 8 | 150 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 催し | 9 | 15 | 18,149 | 9 | 25 | 16,610 | 5 | 20 | 14,968 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 計 | 54 | 684 | 37,454 | 40 | 602 | 30,105 | 37 | 567 | 27,934 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 満足度 | 88% | | | 93% | | | 93% | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | ○主な特定財源 家庭教育推進事業費補助金（県） 266千円 講座受講料 362千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| | | | | | |
|---------------------------------|--|----------------------------|----------------|---------|------------------------------------|
| 款 項 目 | 10款 教育費 | 4 項 生涯学習費 | 1 目 生涯学習振興費 | 所 属 | R2 教育委員会社会教育文化課 R1 教育委員会社会教育文化課 |
| 事 業 名 | 生涯学習振興支援事業 【継続 事業】 | | | | |
| 予算額 (千円) | 国庫支出金 | 県支出金 | 市 債 | その他 | 一般財源 |
| 604 | | | | | 604 |
| 上 位 施 策 の 概 要 | 総合計画 | 第1章 > 政策4 > 施策1 社会教育の振興 | | | |
| | 個別計画 | 酒田市生涯学習推進計画 (令和2~11年度) | | | |
| | 上位施策の最終成果 | | | | |
| | 身近な地域活動への参加により交流が促進されるとともに、人材の育成を通して地域コミュニティが活性化すること。 | | | | |
| | 成 果 指 標 | | | 目 標 値 等 | |
| 【総】地域の行事に参加した市民の割合 (令和4年) | | | 60% | | |
| 事 業 の 概 要 | 目 的 ・ 趣 旨 | | | | |
| | 生涯学習団体の自主活動に対して補助を行うことで、関係者による新たなネットワークの構築など自主活動の一層の充実を図る。 | | | | |
| | 活 動 ・ 手 段 指 標 | | | 目 標 値 等 | |
| | 補助金交付団体の活動回数 | | | 140回 | |
| | <p>○事業内容 地域指導者による青少年の健全育成活動、婦人会活動などの生涯学習活動を推進する諸活動へ支援する。</p> <p>○補助金交付団体 (1) 子ども会育成連合会 (2) 酒田海洋少年団 (3) 婦人会連絡協議会 (4) 青少年を伸ばそう市民会議 (5) 白鳥を愛する会</p> | | | | |

| | | | | | |
|------------------------------------|---|-----------------------------------|----------------|---------|------------------------------------|
| 款 項 目 | 10款 教育費 | 4 項 生涯学習費 | 1 目 生涯学習振興費 | 所 属 | R2 教育委員会社会教育文化課 R1 教育委員会社会教育文化課 |
| 事 業 名 | 鳥海山・飛鳥ジオパーク講座開催事業 【継続 事業】 | | | | |
| 予算額 (千円) | 国庫支出金 | 県支出金 | 市 債 | その他 | 一般財源 |
| 289 | | | | | 289 |
| 上 位 施 策 の 概 要 | 総合計画 | 第5章 > 政策5 > 施策5 鳥海山・飛鳥ジオパークの活用 | | | |
| | 個別計画 | 酒田市生涯学習推進計画 (令和2~11年度) | | | |
| | 上位施策の最終成果 | | | | |
| | 鳥海山・飛鳥ジオパークに関する資源を磨き、住民と関係団体が一丸となって新たな発想で価値を発信することにより、交流人口を増やすこと。 | | | | |
| | 成 果 指 標 | | | 目 標 値 等 | |
| 【総】八幡、松山、平田地域、飛鳥地区の交流人口の増加 (令和4年度) | | | 100万人 | | |
| 事 業 の 概 要 | 目 的 ・ 趣 旨 | | | | |
| | 鳥海山・飛鳥ジオパークに関する自然・歴史・文化等について学ぶ機会を提供することにより、郷土を愛し、大切にしようとする心を育てる。 | | | | |
| | 活 動 ・ 手 段 指 標 | | | 目 標 値 等 | |
| | 参加者の事業に対する満足度 | | | 85% | |
| | <p>○事業内容 (1) 飛鳥エリアツアー 成人を対象とした飛鳥をめぐる現地体験型学習ツアー</p> <p>(2) ワンダージオバスツアー 小学校高学年を対象とした現地体験型学習ツアー 夏休み前に実施予定</p> <p>(3) はじめてのジオ講座 成人対象のジオパーク初学者向けの現地体験型学習ツアー ・第1講：各エリアの見どころ、歴史、文化を学習 (座学形式) ・第2講：酒田・遊佐エリア (現地見学バスツアー) ・第3講：にかほエリア (現地見学バスツアー)</p> | | | | |

| 款 項 目 | 10款 教育費 | 4 項 生涯学習費 | 2 目 文化振興費 | 所 属 R2 教育委員会社会教育文化課 R1 教育委員会社会教育文化課 | | | | | | | | | | |
|---|---|----------------------------|--------------|---|-----|----|----|-----|--------------|---------|-------|---------|-------|---------|
| 事 業 名 | 文化施設長寿命化対策事業 【継続 事業】 | | | | | | | | | | | | | |
| 予算額 (千円) | 国庫支出金 | 県支出金 | 市 債 | その他 一般財源 | | | | | | | | | | |
| 231,695 | | | 206,100 | 25,595 | | | | | | | | | | |
| 上位 施策 の 概要 | 総合計画 | 第1章 > 政策4 > 施策2 文化芸術の推進 | | | | | | | | | | | | |
| | 個別計画 | 酒田市文化芸術推進計画 (平成30~令和9年度) | | | | | | | | | | | | |
| | 上位 施策 の 最終 成果 文化施設の適切な機器の更新や施設整備により、多様な文化芸術活動が可能となる場を提供すること。 | | | | | | | | | | | | | |
| | 成 果 指 標 | | 目 標 値 等 | | | | | | | | | | | |
| 【総】文化芸術活動に参加した市民の割合 (令和4年) | | 45% | | | | | | | | | | | | |
| 目 的 ・ 趣 旨 | | | | | | | | | | | | | | |
| 文化施設について予防修繕的な視点による対策を施すことで、将来の修繕費用を抑制するとともに、機能の維持及び長寿命化を図る。 | | | | | | | | | | | | | | |
| 活 動 ・ 手 段 指 標 | | 目 標 値 等 | | | | | | | | | | | | |
| | | 年度内事業の完了 | | | | | | | | | | | | |
| 事 業 の 概 要 | ○事業内容 | | | | | | | | | | | | | |
| | (1) 市民会館 ・ 冷温水発生機修繕 ・ 空調排気ダクト外部フード交換修繕 ・ 音響設備改修工事 【継続費】 | | | | | | | | | | | | | |
| | <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>総額</th> <th>年度</th> <th>年割額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">文化施設長寿命化対策事業</td> <td rowspan="2">278,000</td> <td>令和2年度</td> <td>166,800</td> </tr> <tr> <td>令和3年度</td> <td>111,200</td> </tr> </tbody> </table> | | | | 事業名 | 総額 | 年度 | 年割額 | 文化施設長寿命化対策事業 | 278,000 | 令和2年度 | 166,800 | 令和3年度 | 111,200 |
| | 事業名 | 総額 | 年度 | 年割額 | | | | | | | | | | |
| 文化施設長寿命化対策事業 | 278,000 | 令和2年度 | 166,800 | | | | | | | | | | | |
| | | 令和3年度 | 111,200 | | | | | | | | | | | |
| 工事期間 (予定) : 令和2年6月20日~令和3年4月30日 大ホール及び小ホールは、令和3年1月18日から令和3年3月31日まで使用不可 (予定) | | | | | | | | | | | | | | |
| (2) 市美術館 ・ ガラス面シーリング補修工事 ロビー、喫茶及び廊下のガラス支持シーリング改修 | | | | | | | | | | | | | | |
| (3) 市写真展示館 ・ 内装改修工事 写真展示館記念室及び視聴覚室の内装及び外部建具 (コルテン鋼) の撤去及び新設工事 工事期間 (予定) : 令和2年6月1日~令和2年12月31日 休館 (予定) : 令和2年10月12日~令和2年12月31日 | | | | | | | | | | | | | | |
| ○主な特定財源 公共施設等適正管理推進事業債 (市債) 206,100千円 | | | | | | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|---|----------------------------|--------------------|---|-------|----------------|-------|----------------|-------|-------|-------|--|-------|-------|-------|--|-------|--------|--|--|-------|--------------|-------|--|-------|-------|-------|-----------------|-------|--------------|-------|--|-------|-------|-------|--|-------|--------------|-------|--|--------|-------|-------|--|-------|--|--|--|--------|--|--|--|---------|--|--|---------------|-------|--|--|--|-------|--|--|---------------|-------|--|--|-----------------|-------|--|--|--|-------|--|--|--|-------|--|--|--|-------|--|--|--|--|--|--------------------|
| 款 項 目 | 10款 教育費 | 4 項 生涯学習費 | 2 目 文化振興費 | 所 属 R2 教育委員会社会教育文化課 R1 教育委員会社会教育文化課 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事 業 名 | 土門拳文化賞顕彰事業 【継続 事業】 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 予算額 (千円) | 国庫支出金 | 県支出金 | 市 債 | その他 一般財源 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 3,541 | | | | 3,541 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 上位 施策 の 概要 | 総合計画 | 第1章 > 政策4 > 施策2 文化芸術の推進 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 個別計画 | 酒田市文化芸術推進計画 (平成30~令和9年度) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 上位 施策 の 最終 成果 地域の文化芸術を支える人材を育成するとともに、誰もが身近に多様な文化芸術を鑑賞し、及び文化芸術活動を活発に行うことができる文化的環境を整備すること。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 成 果 指 標 | | 目 標 値 等 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 【総】文化芸術活動に参加した市民の割合 (令和4年) | | 45% | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 目 的 ・ 趣 旨 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 土門拳氏の功績を記念した顕彰を行い、酒田市と写真展示館の魅力を全国にPRすることで、全国から注目を集めるとともに、市民の文化芸術への関心を高める。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 活 動 ・ 手 段 指 標 | | 目 標 値 等 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 受賞作品展入館者数 | | 1,800人 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事 業 の 概 要 | ○事業内容 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | (1) 国内のアマチュア写真愛好家を対象に写真コンクール「第26回酒田市土門拳文化賞」を開催する。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | (2) 土門拳記念館と東京都及び大阪府において、受賞者 (土門拳文化賞1名と土門拳文化賞奨励賞3名) の作品展を開催する。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 第25回酒田市土門拳文化賞応募者数 (地域別) 調 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <table border="1"> <tbody> <tr> <td>北海道 3 2.2%</td> <td>北海道 3</td> <td>近畿 21 15.3%</td> <td>滋賀県 2</td> </tr> <tr> <td>東北 19 13.9%</td> <td>青森県 4</td> <td>京都府 3</td> <td>大阪府 3</td> </tr> <tr> <td></td> <td>岩手県 3</td> <td>兵庫県 6</td> <td>奈良県 3</td> </tr> <tr> <td></td> <td>宮城県 5</td> <td>和歌山県 4</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>山形県 5</td> <td>中国 3 2.2%</td> <td>島根県 1</td> </tr> <tr> <td></td> <td>福島県 2</td> <td>岡山県 1</td> <td>広島県 1</td> </tr> <tr> <td>関 東 60 43.9%</td> <td>茨城県 2</td> <td>四国 5 3.6%</td> <td>徳島県 1</td> </tr> <tr> <td></td> <td>栃木県 2</td> <td>香川県 1</td> <td>高知県 3</td> </tr> <tr> <td></td> <td>群馬県 1</td> <td>九州 5 3.6%</td> <td>福岡県 1</td> </tr> <tr> <td></td> <td>埼玉県 14</td> <td>長崎県 3</td> <td>宮崎県 1</td> </tr> <tr> <td></td> <td>千葉県 5</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>東京都 24</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>神奈川県 12</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>信 越 5 3.6%</td> <td>長野県 2</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>新潟県 3</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>北 陸 1 0.7%</td> <td>富山県 1</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>東 海 15 11.0%</td> <td>岐阜県 3</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>静岡県 4</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>愛知県 5</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>三重県 3</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>計 137人 (35都道府県)</td> </tr> </tbody> </table> | | | | 北海道 3 2.2% | 北海道 3 | 近畿 21 15.3% | 滋賀県 2 | 東北 19 13.9% | 青森県 4 | 京都府 3 | 大阪府 3 | | 岩手県 3 | 兵庫県 6 | 奈良県 3 | | 宮城県 5 | 和歌山県 4 | | | 山形県 5 | 中国 3 2.2% | 島根県 1 | | 福島県 2 | 岡山県 1 | 広島県 1 | 関 東 60 43.9% | 茨城県 2 | 四国 5 3.6% | 徳島県 1 | | 栃木県 2 | 香川県 1 | 高知県 3 | | 群馬県 1 | 九州 5 3.6% | 福岡県 1 | | 埼玉県 14 | 長崎県 3 | 宮崎県 1 | | 千葉県 5 | | | | 東京都 24 | | | | 神奈川県 12 | | | 信 越 5 3.6% | 長野県 2 | | | | 新潟県 3 | | | 北 陸 1 0.7% | 富山県 1 | | | 東 海 15 11.0% | 岐阜県 3 | | | | 静岡県 4 | | | | 愛知県 5 | | | | 三重県 3 | | | | | | 計 137人 (35都道府県) |
| 北海道 3 2.2% | 北海道 3 | 近畿 21 15.3% | 滋賀県 2 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 東北 19 13.9% | 青森県 4 | 京都府 3 | 大阪府 3 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 岩手県 3 | 兵庫県 6 | 奈良県 3 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 宮城県 5 | 和歌山県 4 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 山形県 5 | 中国 3 2.2% | 島根県 1 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 福島県 2 | 岡山県 1 | 広島県 1 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 関 東 60 43.9% | 茨城県 2 | 四国 5 3.6% | 徳島県 1 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 栃木県 2 | 香川県 1 | 高知県 3 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 群馬県 1 | 九州 5 3.6% | 福岡県 1 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 埼玉県 14 | 長崎県 3 | 宮崎県 1 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 千葉県 5 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 東京都 24 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 神奈川県 12 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 信 越 5 3.6% | 長野県 2 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 新潟県 3 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 北 陸 1 0.7% | 富山県 1 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 東 海 15 11.0% | 岐阜県 3 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 静岡県 4 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 愛知県 5 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 三重県 3 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | 計 137人 (35都道府県) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| | | | | |
|-----------------------|---|--|--------------|---|
| 款 項 目 | 10款 教育費 | 4 項 生涯学習費 | 2 目 文化振興費 | 所 属 R2 教育委員会社会教育文化課 R1 教育委員会社会教育文化課 |
| 事 業 名 | 市民芸術祭開催事業 【継続 事業】 | | | |
| 予算額 (千円) | 国庫支出金 | 県支出金 | 市 債 | その他 一般財源 |
| 2,761 | | | | 2,761 |
| 上位 施策 の 概要 | 総合計画 | 第1章 > 政策4 > 施策2 文化芸術の推進 | | |
| | 個別計画 | 酒田市文化芸術推進計画 (平成30~令和9年度) | | |
| | | 上位 施 策 の 最 終 成 果 | | |
| | | 誰もが身近に多様な文化芸術を鑑賞するとともに、文化芸術活動を活発に行うことができる文化的環境を整備すること。 | | |
| | | 成 果 指 標 | 目 標 値 等 | |
| | 【総】文化芸術活動に参加した市民の割合 (令和4年) | 45% | | |
| 事 業 の 概 要 | 目 的 ・ 趣 旨 | | | |
| | 市民の文化芸術活動を広く公表する場として、酒田市民芸術祭を開催することで、文化芸術に対する市民の興味関心の向上を図る。 | | | |
| | 活 動 ・ 手 段 指 標 | | 目 標 値 等 | |
| | 市民芸術祭入場者数 | | 25,000人 | |
| | ○事業内容 市及び教育委員会と酒田市芸術文化協会の主催で、市民芸術祭実行委員会により、おおよそ9月から1月にかけて第64回目となる事業を開催する。 (1) 市民会館で9月13日に開幕式典・公演を開催する。 (2) 開幕公演では舞台公演以外にも、生け花、ステンドグラスなどの作品展示のほか、呈茶コーナーを設ける等、多くの市民の来場を促進する。 (3) 開幕式典・公演の日以降、市内各地で酒田市芸術文化協会に加盟する団体等による事業を開催し、舞台公演や作品展示を行う。 (4) 事業終了後、市民芸術祭の記録誌を発刊する。 (5) 各事業の実施に向け、適宜実行委員会ははじめ各担当者会議で内容を検討する。 | | | |

| | | | | |
|--|--|---|--------------|---|
| 款 項 目 | 10款 教育費 | 4 項 生涯学習費 | 2 目 文化振興費 | 所 属 R2 教育委員会社会教育文化課 R1 教育委員会社会教育文化課 |
| 事 業 名 | 文化芸術推進事業 【継続 事業】 | | | |
| 予算額 (千円) | 国庫支出金 | 県支出金 | 市 債 | その他 一般財源 |
| 25,874 | 291 | 145 | | 22,367 3,071 |
| 上位 施策 の 概要 | 総合計画 | 第1章 > 政策4 > 施策2 文化芸術の推進 | | |
| | 個別計画 | 酒田市文化芸術推進計画 (平成30~令和9年度) | | |
| | | 上位 施 策 の 最 終 成 果 | | |
| | | 総合的に文化芸術の推進に取り組むことにより、自由で多様性を認める心豊かな市民生活と、誇りの持てる酒田らしさを創造すること。 | | |
| | | 成 果 指 標 | 目 標 値 等 | |
| | 【総】文化芸術活動に参加した市民の割合 (令和4年) | 45% | | |
| 事 業 の 概 要 | 目 的 ・ 趣 旨 | | | |
| | 酒田市文化芸術基本条例及び酒田市文化芸術推進計画に掲げる「社会包摂と育成」の方針のもと、文化芸術全般にわたる多様な事業を実施することにより、総合的に文化芸術を推進する。 | | | |
| | 活 動 ・ 手 段 指 標 | | 目 標 値 等 | |
| | ワークショップ・アウトリーチ等の体験型事業の実施数 | | 15回 | |
| | 地域資源に着目した事業の実施数 | | 2回 | |
| ○事業内容 (1) 音楽のまちプロジェクト ・市原多朗マスターコース 酒田市名誉市民である市原多朗氏、国内で活躍する若手声楽家、山形交響楽団によるコンサートを開催。 コンサートリハーサルの様子は、市内小学校6年生に公開し、鑑賞事業として実施する。 ・プロの指揮者による合唱指導 市内中学生を対象に、プロの指揮者による合唱コンクールのための合唱指導を行い、曲の理解を深める。 ・宝くじ文化公演「ウィーン少年合唱団」酒田公演 (2) アートスタート事業 ・ときひろ先生とあそぼう ・アートであそぼう ・アートマルシェ (3) 障がい者アート展 (4) 演劇公演 ・土門拳を題材にした市民参加型演劇作品の公演 ・海外招聘作品の公演 (2020国際子どもと舞台芸術・未来フェスティバル参加) (5) その他事業 ・アーティストによる音楽・ダンス等のワークショップやアウトリーチ ・土門拳文化賞等の写真事業 ・その他賑わい創出を目的とする共催事業等 ○主な特定財源 ・地域生活支援事業費補助金 (国) 291千円 ・地域生活支援事業費等補助金 (県) 145千円 ・希望ホール振興基金利子及び配当金 7,967千円 ・希望ホール振興基金繰入金 8,700千円 ・一般財団法人地域創造助成金 5,700千円 | | | | |

| | | | | |
|---------------------------------|---|----------------------------|---------------|---|
| 款 項 目 | 10款 教育費 | 4 項 生涯学習費 | 3 目 文化財保護費 | 所 属 R2 教育委員会社会教育文化課 R1 教育委員会社会教育文化課 |
| 事 業 名 | 文化財保存活動支援事業 【継続 事業】 | | | |
| 予算額 (千円) | 国庫支出金 | 県支出金 | 市 債 | その他 一般財源 |
| 1,723 | | | | 1,723 |
| 上 位 施 策 の 概 要 | 総合計画 | 第1章 > 政策4 > 施策2 文化芸術の推進 | | |
| | 個別計画 | 第2期酒田市教育振興基本計画(令和2~11年度) | | |
| | 上位施策の最終成果 | | | |
| | 文化財を維持・公開することで、市民の文化財に触れる機会を確保し、文化財の保護に対する意識を高め、もって文化を尊ぶ心の醸成につなげること。 | | | |
| | 成 果 指 標 | | 目 標 値 等 | |
| 【総】文化芸術活動に参加した市民の割合(令和4年) | | 45% | | |
| 事 業 の 概 要 | 目 的 ・ 趣 旨 | | | |
| | 国、県及び市指定の文化財又は指定されていない無形民俗文化財の保存活動を行っている団体等に対する補助又は酒田市民俗芸能保存会を通じた活動に対する支援を行うことにより、文化財の保存と伝承を図る。 | | | |
| | 活 動 ・ 手 段 指 標 | | 目 標 値 等 | |
| | 国・県・市指定文化財の指定又は登録数(現状維持) | | 398件 | |
| | 民俗芸能保存会加盟団体数(現状維持) | | 34団体 | |
| ○事業内容 | | | | |
| (1) 国指定名勝總光寺庭園管理費補助 | | | | |
| (2) 国指定名勝本間氏別邸庭園(鶴舞園)管理費補助 | | | | |
| (3) 県指定無形民俗文化財松山能補助 | | | | |
| (4) 市指定無形民俗文化財松山藩荻野流砲術補助 | | | | |
| (5) 酒田市民俗芸能保存会補助 | | | | |

| | | | | |
|------------------------------------|---|----------------------------|---------------|---|
| 款 項 目 | 10款 教育費 | 4 項 生涯学習費 | 3 目 文化財保護費 | 所 属 R2 教育委員会社会教育文化課 R1 教育委員会社会教育文化課 |
| 事 業 名 | 未来へ受け継ぐ伝統文化はぐくみ事業 【継続 事業】 | | | |
| 予算額 (千円) | 国庫支出金 | 県支出金 | 市 債 | その他 一般財源 |
| 2,931 | | 300 | | 774 1,857 |
| 上 位 施 策 の 概 要 | 総合計画 | 第1章 > 政策4 > 施策2 文化芸術の推進 | | |
| | 個別計画 | 第2期酒田市教育振興基本計画(令和2~11年度) | | |
| | 上位施策の最終成果 | | | |
| | 伝統芸能等の継承者を育成するとともに、市民に伝統芸能の鑑賞の場を提供することで、民俗芸能への関心と伝統文化を育む心を醸成し、もって有形・無形民俗文化財の保存と活用を図ること。 | | | |
| | 成 果 指 標 | | 目 標 値 等 | |
| 【総】文化芸術活動に参加した市民の割合(令和4年) | | 45% | | |
| 事 業 の 概 要 | 目 的 ・ 趣 旨 | | | |
| | 酒田民俗芸能公演会(民俗芸能フェスタ)や黒森歌舞伎酒田公演を開催することなどにより、伝統芸能等の継承者を育成するとともに、保存継承団体の活動を支援する。 | | | |
| | 活 動 ・ 手 段 指 標 | | 目 標 値 等 | |
| | 市指定文化財の件数(現状維持) | | 317件 | |
| | 公演等への参加延べ人数 | | 2,000人 | |
| ○事業内容 | | | | |
| (1) 民俗芸能公演会(民俗芸能フェスタ)の開催 年1回 | | | | |
| (2) 黒森歌舞伎酒田公演の開催 年1回 | | | | |
| (3) 上記公演の映像記録保存 | | | | |
| (4) 民俗芸能保存活動団体への練習会場の確保 | | | | |
| (5) 小学5年生向け狂言体験ワークショップの実施 | | | | |
| ○主な特定財源 | | | | |
| 市町村総合交付金(伝統芸能育成事業(ふるさと塾))(県) 300千円 | | | | |
| 教育振興基金繰入金 774千円 | | | | |

| | | | | | |
|--|---|---------------------------------------|--------------|----------|------------------------------------|
| 款 項 目 | 10款 教育費 | 4項 生涯学習費 | 3目 文化財保護費 | 所 属 | R2 教育委員会社会教育文化課 R1 教育委員会社会教育文化課 |
| 事 業 名 | 史跡旧鎧屋修復事業 【継続 事業】 | | | | |
| 予算額（千円） | 国庫支出金 | 県支出金 | 市 債 | その他 | 一般財源 |
| 21,429 | 9,738 | 973 | 8,000 | 1,624 | 1,094 |
| 上位 施策 の 概 要 | 総合計画 | 第1章 > 政策4 > 施策2 文化芸術の推進 | | | |
| | 個別計画 | 第2期酒田市教育振興基本計画（令和2～11年度） 上位施策の最終成果 | | | |
| | 国や県の支援を受けながら、重要な文化財の保存と活用を図ること。 | | | | |
| | 成 果 指 標 | | | 目 標 値 等 | |
| | 【総】文化芸術活動に参加した市民の割合（令和4年） | | | 45% | |
| 事 業 の 概 要 | 目 的 ・ 趣 旨 | | | | |
| | 国指定史跡「旧鎧屋」は、修理工事から20年が経過したことから、経年のため屋根などに腐食が生じ、雨漏りをしている箇所もあるほか、耐震性がなく地震で倒壊の恐れもあるため、修復工事（屋根の大規模修繕及び耐震補強工事）を実施する。 | | | | |
| | 活 動 ・ 手 段 指 標 | | | 目 標 値 等 | |
| | | | | 年度内事業の完了 | |
| | ○事業内容 文化庁の指導を受けながら、屋根の大規模修繕及び耐震補強工事を行う。 | | | | |
| ○事業の概要 屋根修復工事 素屋根掛け、垂木・野地板・破風板等の取替、防水シート新設、石置杉皮葺等 耐震補強工事 板塀・天井・壁・床・建具の解体・復旧、床組・荒床・根太の組立、地中アンカー設置工事、壁合板設置、電気工事等 | | | | | |
| ○主な特定財源 文化財保存事業費補助金（国） 9,738千円 文化財保存事業費補助金（県） 973千円 旧鎧屋修復事業支援寄附金 1,000千円 一般補助施設整備等事業債（市債） 8,000千円 | | | | | |

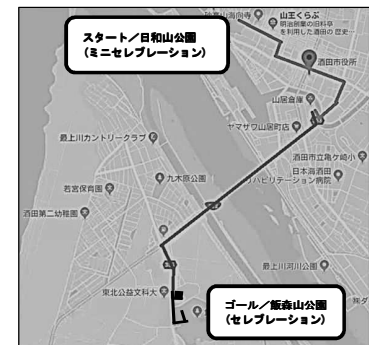
| | | | | | |
|---|--|---------------------------------------|--------------|----------|------------------------------------|
| 款 項 目 | 10款 教育費 | 4項 生涯学習費 | 3目 文化財保護費 | 所 属 | R2 教育委員会社会教育文化課 R1 教育委員会社会教育文化課 |
| 事 業 名 | 山居倉庫文化財調査事業 【継続 事業】 | | | | |
| 予算額（千円） | 国庫支出金 | 県支出金 | 市 債 | その他 | 一般財源 |
| 2,388 | | | | | 2,388 |
| 上位 施策 の 概 要 | 総合計画 | 第1章 > 政策4 > 施策2 文化芸術の推進 | | | |
| | 個別計画 | 第2期酒田市教育振興基本計画（令和2～11年度） 上位施策の最終成果 | | | |
| | 山居倉庫の史跡指定により、多くの市民が山居倉庫の持つ歴史的価値を認識することで地域の歴史や文化を尊ぶ心の醸成につながる。 | | | | |
| | 成 果 指 標 | | | 目 標 値 等 | |
| | 【総】文化芸術活動に参加した市民の割合（令和4年） | | | 45% | |
| 事 業 の 概 要 | 目 的 ・ 趣 旨 | | | | |
| | 明治26年より建造され、現役の米の保管倉庫群である「山居倉庫」について、学術的な調査を行い、本質的な価値を明らかにすることにより、国の史跡指定を目指す。 | | | | |
| | 活 動 ・ 手 段 指 標 | | | 目 標 値 等 | |
| | | | | 年度内事業の完了 | |
| | ○事業内容 それぞれの分野の学識経験者で組織される調査委員会を開催し、国の史跡指定を受けるための具申書の作成と文化庁への提出を行うとともに、調査の成果をまとめた報告書を発行する。 | | | | |
| ○事業の概要 4月 文化庁への具申書作成 5月 第5回調査委員会 文化庁への具申書について 6月 文化庁への具申書提出 9月 調査報告書の発行 | | | | | |
| 令和2年度中の史跡指定を目指すとともに、次の段階である保存活用計画策定のための委員の選定等の準備を進める。 | | | | | |

| | | | | | |
|-------------------------|--|----------------------------------|---------------|---------|------------------------------------|
| 款 項 目 | 10款 教育費 | 5項 保健体育費 | 1目 スポーツ振興費 | 所 属 | R2 教育委員会スポーツ振興課 R1 教育委員会スポーツ振興課 |
| 事 業 名 | 白崎資金スポーツ振興事業 【継続事業】 | | | | |
| 予算額(千円) | 国庫支出金 | 県支出金 | 市 債 | その他 | 一般財源 |
| 1,027 | | | | 1,027 | |
| 上位 施策 の 概 要 | 総合計画 | 第1章 > 政策3 > 施策3 豊かな心と健やかな体の育成 | | | |
| | 個別計画 | 酒田市スポーツ推進計画(令和元~11年度) | | | |
| | 上位施策の最終成果 | | | | |
| | スポーツ活動に携わる指導者の資質向上や市民のスポーツへの関心を高め、全国(世界)レベルで活躍できる選手を継続的に輩出することにより、感動と活力に満ちた競技スポーツを推進すること。 | | | | |
| | 成 果 指 標 | | | 目 標 値 等 | |
| 【総】運動が好きと思っている子どもの割合 | | | 増加させる | | |
| 【個】国民体育大会への出場種目数 | | | 20種目以上 | | |
| 事 業 の 概 要 | 目 的 ・ 趣 旨 | | | | |
| | スポーツ活動に携わる指導者を対象とした講習会などを実施し、指導体制の確立と資質向上を目指す。また、スポーツで優秀な成績を収めた選手を表彰することにより、市民のスポーツへの関心を高める。 | | | | |
| | 活 動 ・ 手 段 指 標 | | | 目 標 値 等 | |
| | 研修会受講者の満足度(5段階評価で4以上の評価率) | | | 80%以上 | |
| | <p>○事業内容</p> <p>白崎資金を活用して、小中高・一般の一貫した指導体制の確立と指導者の資質向上を目指し、実技講習や講演会を開催するとともに、中央研修会・講習会等に派遣し、指導者のレベルアップを推進する。また、全国大会等の上位大会に参加し優秀な成績を収めた選手の栄光を称え表彰する。</p> <p>※令和元年度受賞者数：89人</p> <p>○白崎資金の概要</p> <p>白崎資金は、かつて市内で開業していた医師、故白崎重弥先生のご厚意により設けられたもので、白崎先生の遺志に基づき、スポーツで優秀な成績を残した選手の表彰を昭和55年から行っている。 (根拠：白崎資金スポーツ優秀選手表彰に関する要綱)</p> <p>○主な特定財源</p> <p>普通財産土地貸付収入 1,027千円</p> | | | | |

| | | | | | |
|-------------------------|---|----------------------------------|---------------|---------|------------------------------------|
| 款 項 目 | 10款 教育費 | 5項 保健体育費 | 1目 スポーツ振興費 | 所 属 | R2 教育委員会スポーツ振興課 R1 教育委員会スポーツ振興課 |
| 事 業 名 | スポーツ少年団活動事業 【継続事業】 | | | | |
| 予算額(千円) | 国庫支出金 | 県支出金 | 市 債 | その他 | 一般財源 |
| 3,262 | | | | | 3,262 |
| 上位 施策 の 概 要 | 総合計画 | 第1章 > 政策3 > 施策3 豊かな心と健やかな体の育成 | | | |
| | 個別計画 | 酒田市スポーツ推進計画(令和元~11年度) | | | |
| | 上位施策の最終成果 | | | | |
| | 一人でも多くの子どもたちがスポーツ活動に参加できる環境を整備し、多くの子どもたちがスポーツの楽しさを知り、夢を持って取り組むすばらしさを体験させることにより、子どもたちの豊かな心と健やかな体を育成すること。 | | | | |
| | 成 果 指 標 | | | 目 標 値 等 | |
| 【総】運動が好きと思っている子どもの割合 | | | 増加させる | | |
| 【個】子ども(小学生)のスポーツ実施率 | | | 85% | | |
| 事 業 の 概 要 | 目 的 ・ 趣 旨 | | | | |
| | 小学生のスポーツを対象とした各種大会、他地域との交流活動、運動適性テスト、研修会の実施などにより、一人でも多くの子どもたちがスポーツ少年団活動に参加できる環境を整備する。 | | | | |
| | 活 動 ・ 手 段 指 標 | | | 目 標 値 等 | |
| | スポーツ少年団団員数 | | | 1,580人 | |
| | <p>○事業内容</p> <p>スポーツ活動を通して、子供たちの健全な心身を育成するため、各種大会、他地域との交流活動や体力測定などの各種活動を行う。また指導者・育成母集団の育成と団活動の円滑な運営を推進するため、各種研修会の開催や派遣等を行う。子供たちの健全な心身の育成を目的とした酒田市スポーツ少年団本部活動に対し負担金を支払う。</p> <p>【主要事業】</p> <p>①酒田市・遊佐町スポーツ少年団本部大会(6種目競技)</p> <p>②酒田市・遊佐町スポーツ交流大会</p> <p>③運動適性テスト</p> <p>④研修会開催・派遣等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指導者講習会・技術講習会開催(6種目競技) ・酒田市スポ少本部指導者研修会開催 ・ジュニアスポーツフォーラム(東京) ・県指導者・育成母集団研修会(県内) ・県スポーツ少年団研修会(県内) ・スタートコーチ(スポーツ少年団)養成講習会(県内) <p>※スポーツ少年団団員数 令和元年度 1,517人</p> | | | | |

| 款 項 目 | 10款 教育費 | 5項 保健体育費 | 1目 スポーツ振興費 | 所 属 | R2 教育委員会スポーツ振興課 R1 教育委員会スポーツ振興課 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|---|-------------------------------|---------------|---------|------------------------------------|--------|-------|-----------|----------|-------|-------|------------------------|-------|-----|-----------|------|-------|---------------------|--------|-------|--------------|-------|-----|
| 事 業 名 | スポーツ行事開催事業 【継続 事業】 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 予算額(千円) | 国庫支出金 | 県支出金 | 市 債 | その他 | 一般財源 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 18,599 | | | | 8,000 | 10,599 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 上位 施策 の 概 要 | 総合計画 | 第1章 > 政策4 > 施策4 一人1スポーツの推進 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 個別計画 | 酒田市スポーツ推進計画(令和元~11年度) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 上位施策の最終成果 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 幅広い年齢層の多くの市民等が参加できる各種スポーツ大会やスポーツ教室を開催し、市民の誰もが楽しめる生涯スポーツを推進するとともに、交流人口の拡大を図ることにより、スポーツによる賑わいとまちづくりを推進すること。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 成 果 指 標 | | | 目 標 値 等 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 【総】 スポーツ行事への参加者数(令和4年度) | | | 37,680人 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 【個】 国民体育大会への出場種目数 | | | 20種目以上 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 【個】 各種大会における交流人口 | | | 1,600人 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 目 的 ・ 趣 旨 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 子どもから大人まで幅広い年齢層の多くの市民等が参加できる各種スポーツ大会やスポーツ教室を開催し、日常的なスポーツ活動の普及を図る。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 活 動 ・ 手 段 指 標 | | | 目 標 値 等 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 延べ参加者数 | | | 9,700人 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事 業 の 概 要 | ○事業内容 市主催大会や各競技大会のほか、県内で行われる縦断駅伝競走大会の実行委員会等に開催に要する経費として負担金を支払う。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | ○開催予定の主なスポーツ行事 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | <table border="1"> <thead> <tr> <th>スポーツ行事</th> <th>開催予定日</th> <th>参加見込み数(人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(1) 体育大会</td> <td>5月~6月</td> <td>4,000</td> </tr> <tr> <td>(2) みなと酒田トライアスロンおしんレース</td> <td>6月28日</td> <td>400</td> </tr> <tr> <td>(3) 市民体育祭</td> <td>7月5日</td> <td>3,000</td> </tr> <tr> <td>(4) 湊酒田つや姫ハーフマラソン大会</td> <td>10月18日</td> <td>2,000</td> </tr> <tr> <td>(5) 巡回駅伝競走大会</td> <td>11月8日</td> <td>300</td> </tr> </tbody> </table> | | | | | スポーツ行事 | 開催予定日 | 参加見込み数(人) | (1) 体育大会 | 5月~6月 | 4,000 | (2) みなと酒田トライアスロンおしんレース | 6月28日 | 400 | (3) 市民体育祭 | 7月5日 | 3,000 | (4) 湊酒田つや姫ハーフマラソン大会 | 10月18日 | 2,000 | (5) 巡回駅伝競走大会 | 11月8日 | 300 |
| | スポーツ行事 | 開催予定日 | 参加見込み数(人) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | (1) 体育大会 | 5月~6月 | 4,000 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (2) みなと酒田トライアスロンおしんレース | 6月28日 | 400 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (3) 市民体育祭 | 7月5日 | 3,000 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (4) 湊酒田つや姫ハーフマラソン大会 | 10月18日 | 2,000 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (5) 巡回駅伝競走大会 | 11月8日 | 300 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ○主な特定財源 日本スポーツ振興センタースポーツ振興くじ助成金 8,000千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| | | | | | |
|---|--|-------------------------------|---------------|---------|-------------------------|
| 款 項 目 | 10款 教育費 | 5項 保健体育費 | 1目 スポーツ振興費 | 所 属 | R2 教育委員会スポーツ振興課 R1 — |
| 事 業 名 | 東京2020オリンピック聖火リレー開催事業 【新規 事業】 | | | | |
| 予算額(千円) | 国庫支出金 | 県支出金 | 市 債 | その他 | 一般財源 |
| 5,274 | | | | 4,525 | 749 |
| 上位 施策 の 概 要 | 総合計画 | 第1章 > 政策4 > 施策4 一人1スポーツの推進 | | | |
| | 個別計画 | 酒田市スポーツ推進計画(令和元~11年度) | | | |
| | 上位施策の最終成果 | | | | |
| | スポーツが果たす役割の重要性を踏まえ、多くの市民が「する」「みる」「ささえる」といった様々な形でスポーツに参加し、幸福で豊かな生活を営むことができる社会を創出すること。 | | | | |
| | 成 果 指 標 | | | 目 標 値 等 | |
| | 【総】 スポーツ行事への参加者数(令和4年) | | | 37,680人 | |
| 目 的 ・ 趣 旨 | | | | | |
| オリンピックを象徴する聖火が市内をリレーすることにより、オリンピックへの関心と期待を呼び起こし、これを契機とし、市民がスポーツに関わる機会を創出する。 | | | | | |
| 活 動 ・ 手 段 指 標 | | | 目 標 値 等 | | |
| | | | 年度内事業の完了 | | |
| 事 業 の 概 要 | ○事業内容 県内を縦断した聖火を鶴岡市から日和山公園で引き継ぎ市内をリレーする。スタート地点である日和山公園では、キッズチアダンスや音楽隊の演奏などの歓迎行事を行う。また、県内での最終地点となる飯森山公園では県主催でセレブレーションを行い、秋田県へ引き継ぐ。 | | | | |
| | (1) リレーの概要 ・ 酒田市内実施日：令和2年6月8日(月) ・ リレーコース：下図のとおり ・ 区間・ランナー：12区間、12人(他にサポートランナーを予定) | | | | |
| | (2) 経費内訳 ・ 出演団体報酬、歓迎装飾、PRチラシ作成、東京2020オリンピック聖火リレー山形県実行委員会負担金他 | | | | |
| ○主な特定財源 さかた応援基金繰入金 4,525千円 | | | | | |



| 款 項 目 | 10款 教育費 | 5項 保健体育費 | 1目 スポーツ振興費 | 所 属 | R2 教育委員会スポーツ振興課 R1 教育委員会スポーツ振興課 | | | | | | | |
|---|--|-------------------------------|---------------|---------|------------------------------------|-----|-----|-----|----|---------|---------|---------|
| 事 業 名 | 体育施設整備事業 【継続事業】 | | | | | | | | | | | |
| 予算額(千円) | 国庫支出金 | 県支出金 | 市 債 | その他 | 一般財源 | | | | | | | |
| 65,004 | | | 38,900 | 19,515 | 6,589 | | | | | | | |
| 上位 施策 の 概 要 | 総合計画 | 第1章 > 政策4 > 施策4 一人1スポーツの推進 | | | | | | | | | | |
| | 個別計画 | 酒田市スポーツ推進計画(令和元~11年度) | | | | | | | | | | |
| | 上位施策の最終成果 | | | | | | | | | | | |
| | 体育施設及び備品を整備し、安全で快適なスポーツ環境を提供することにより、市民の生涯スポーツの推進、競技力の向上に寄与するとともに、大会等を誘致し交流人口の拡大を図ることにより、スポーツによる賑わいとまちづくりを推進すること。 | | | | | | | | | | | |
| | 成 果 指 標 | | | 目 標 値 等 | | | | | | | | |
| 【個】スポーツ施設の利用者数 | | | 770,000人 | | | | | | | | | |
| 目 的 ・ 趣 旨 | | | | | | | | | | | | |
| 体育施設を修繕するとともに、競技用備品を整備し、安全で快適なスポーツ環境を提供する。 | | | | | | | | | | | | |
| 活 動 ・ 手 段 指 標 | | | 目 標 値 等 | | | | | | | | | |
| | | | 年度内事業の完了 | | | | | | | | | |
| 事 業 の 概 要 | ○事業内容 | | | | | | | | | | | |
| | 体育施設の改修及び備品整備等を実施する。 | | | | | | | | | | | |
| | (1) 主な改修等 | | | | | | | | | | | |
| | ・光ヶ丘陸上競技場トラック改修工事 ・松山スキー場リフト改修工事 ・スワンスケートリンクブライン冷凍機ほか整備工事 | | | | | | | | | | | |
| | (2) 備品整備 | | | | | | | | | | | |
| ・光ヶ丘プール 競技用バックプレート付スタート台 18台 ・光ヶ丘プール プリンティングタイマー 2台 | | | | | | | | | | | | |
| (体育施設利用実績) | | | | | | | | | | | | |
| <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>人数</td> <td>759,172</td> <td>758,144</td> <td>710,777</td> </tr> </tbody> </table> | | | | | 年度 | H28 | H29 | H30 | 人数 | 759,172 | 758,144 | 710,777 |
| 年度 | H28 | H29 | H30 | | | | | | | | | |
| 人数 | 759,172 | 758,144 | 710,777 | | | | | | | | | |
| ○主な特定財源 | | | | | | | | | | | | |
| 日本スポーツ振興センタースポーツ振興くじ助成金 19,515千円 | | | | | | | | | | | | |
| 合併特例事業債(市債) 33,900千円 | | | | | | | | | | | | |
| 過疎対策事業債(市債) 5,000千円 | | | | | | | | | | | | |

| 款 項 目 | 10款 教育費 | 5項 保健体育費 | 1目 スポーツ振興費 | 所 属 | R2 教育委員会スポーツ振興課 R1 教育委員会スポーツ振興課 | | | | | | | | |
|--|--|-------------------------------|---------------|---------|------------------------------------|-----|-----|-----|-----|-------|-------|--------|--------|
| 事 業 名 | パークゴルフ場整備事業 【継続事業】 | | | | | | | | | | | | |
| 予算額(千円) | 国庫支出金 | 県支出金 | 市 債 | その他 | 一般財源 | | | | | | | | |
| 3,500 | | | 3,500 | | | | | | | | | | |
| 上位 施策 の 概 要 | 総合計画 | 第1章 > 政策4 > 施策4 一人1スポーツの推進 | | | | | | | | | | | |
| | 個別計画 | 酒田市スポーツ推進計画(令和元~11年度) | | | | | | | | | | | |
| | 上位施策の最終成果 | | | | | | | | | | | | |
| | 市民ニーズに応じた計画的なスポーツ施設の整備を進め、気軽にスポーツを楽しめる環境を提供することにより、市民の健康増進及び大会誘致等による交流人口の拡大を図ること。 | | | | | | | | | | | | |
| | 成 果 指 標 | | | 目 標 値 等 | | | | | | | | | |
| 【個】スポーツ施設の利用者数 | | | 770,000人 | | | | | | | | | | |
| 目 的 ・ 趣 旨 | | | | | | | | | | | | | |
| 八森サッカー場をパークゴルフ場に改修することにより、現在の八森パークゴルフ場と併せ36ホールとなり、市民が気軽にスポーツ活動を行うことができる環境を整備する。 | | | | | | | | | | | | | |
| 活 動 ・ 手 段 指 標 | | | 目 標 値 等 | | | | | | | | | | |
| | | | 年度内事業の完了 | | | | | | | | | | |
| 事 業 の 概 要 | ○事業内容 | | | | | | | | | | | | |
| | 現在の八森パークゴルフ場(18ホール)に近接する八森サッカー場を、18ホールのパークゴルフ場として改修し、より大きな大会開催も可能となる36ホールのパークゴルフ場に拡張整備する。 | | | | | | | | | | | | |
| | ・八森パークゴルフ場整備工事のための測量・設計 | | | | | | | | | | | | |
| | <p>《現在の八森パークゴルフ場》</p> <p>住所 酒田市市条字八森921番地の4</p> <p>完成 平成22年10月</p> <p>敷地面積 13,700㎡</p> <p>利用実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>人数</td> <td>9,635</td> <td>11,005</td> <td>11,516</td> </tr> </tbody> </table> | | | | | 年度 | H28 | H29 | H30 | 人数 | 9,635 | 11,005 | 11,516 |
| | 年度 | H28 | H29 | H30 | | | | | | | | | |
| 人数 | 9,635 | 11,005 | 11,516 | | | | | | | | | | |
| <p>《改修予定の八森サッカー場》</p> <p>住所 酒田市市条字八森924番地</p> <p>完成 昭和63年3月</p> <p>建築面積 約12,390㎡</p> <p>利用実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>人数</td> <td>1,700</td> <td>2,514</td> <td>1,121</td> </tr> </tbody> </table> | | | | | 年度 | H28 | H29 | H30 | 人数 | 1,700 | 2,514 | 1,121 | |
| 年度 | H28 | H29 | H30 | | | | | | | | | | |
| 人数 | 1,700 | 2,514 | 1,121 | | | | | | | | | | |
| ○主な特定財源 | | | | | | | | | | | | | |
| 過疎対策事業債(市債) 3,500千円 | | | | | | | | | | | | | |



| | | | | | |
|--|---|---------------------------------------|-------------|-----------|----------------------------|
| 款 項 目 | 10款 教育費 | 4 項 生涯学習費 | 4 目 図書館費 | 所 属 | R2 教育委員会図書館 R1 教育委員会図書館 |
| 事 業 名 | 光丘文庫デジタルアーカイブ事業 【継続 事業】 | | | | |
| 予算額 (千円) | 国庫支出金 | 県支出金 | 市 債 | その他 | 一般財源 |
| 1,542 | | | | | 1,542 |
| 上 位 施 策 の 概 要 | 総合計画 | 第1章 > 政策4 > 施策3 知(地)の拠点としての図書館 | | | |
| | 個別計画 | 第2期酒田市教育振興基本計画(令和2~11年度) 上位施策の最終成果 | | | |
| | 郷土の歴史への関心を高め、貴重な史資料を確実に未来の市民に伝えること。 | | | | |
| | 成 果 指 標 | | | 目 標 値 等 | |
| 【総】人口1人当たりの入館回数 | | | 増加させる | | |
| 事 業 の 概 要 | 目 的 ・ 趣 旨 | | | | |
| | 光丘文庫が所蔵する資料等を最大限に活用し、酒田の歴史を学ぶためのコンテンツを追加することによって市民の郷土史への関心を高めるとともに、光丘文庫所蔵資料の価値をわかりやすく全国に発信するもの。 | | | | |
| | 活 動 ・ 手 段 指 標 | | | 目 標 値 等 | |
| | 光丘文庫デジタルアーカイブ月平均ページビュー数 | | | 15,000ページ | |
| <p>○光丘文庫デジタルアーカイブ構築</p> <p>前々年度に立ち上げたデジタルアーカイブに以下のコンテンツを追加する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・昭和39年(1964)以前の市内旧町名による詳細図 ・明治末期の酒田高等女学校生徒による日記文(「佐藤とし江」日記) ・昭和36年(1961)の酒田市街の住宅地図 ・電子版「酒田市史年表」の項目追加、修正 | | | | | |

| | | | | | |
|---|--|---------------------------------------|-------------|---------|---------------------|
| 款 項 目 | 10款 教育費 | 4 項 生涯学習費 | 4 目 図書館費 | 所 属 | R2 教育委員会図書館 R1 - |
| 事 業 名 | 光丘文庫資料データベース構築事業 【新規 事業】 | | | | |
| 予算額 (千円) | 国庫支出金 | 県支出金 | 市 債 | その他 | 一般財源 |
| 1,567 | | | | 1,266 | 301 |
| 上 位 施 策 の 概 要 | 総合計画 | 第1章 > 政策4 > 施策3 知(地)の拠点としての図書館 | | | |
| | 個別計画 | 第2期酒田市教育振興基本計画(令和2~11年度) 上位施策の最終成果 | | | |
| | 郷土の歴史への関心を高め、貴重な史資料を確実に未来の市民に伝えること。 | | | | |
| | 成 果 指 標 | | | 目 標 値 等 | |
| 【総】人口1人当たりの入館回数 | | | 増加させる | | |
| 事 業 の 概 要 | 目 的 ・ 趣 旨 | | | | |
| | 光丘文庫が所蔵する資料の検索をインターネット上で可能とするデータベースを構築して全国に発信することにより、光丘文庫所蔵資料の利用促進を図るもの。 | | | | |
| | 活 動 ・ 手 段 指 標 | | | 目 標 値 等 | |
| | 資料データベース月平均検索件数 | | | 500件 | |
| <p>○光丘文庫資料データベース構築</p> <p>全国の歴史研究者等が求める光丘文庫所蔵資料をインターネット上で検索可能とするデータベースを構築する。</p> <p>【機能】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①所蔵資料データ登録・修正・削除 ②所蔵資料データ検索 <ul style="list-style-type: none"> ・資料名、著者名、キーワードなどにより検索を行う。 ③検索データ出力 ④保守機能 <ul style="list-style-type: none"> ・データ取込(既存データのインポート) ・データ出力(CSVなど) <p>○主な特定財源 図書館振興財団助成金 1,266千円</p> | | | | | |

| | | | | | |
|---------------------------------|--------------------------------|---|-------------|--------|----------------------------|
| 款 項 目 | 10款 教育費 | 4 項 生涯学習費 | 4 目 図書館費 | 所 属 | R2 教育委員会図書館 R1 教育委員会図書館 |
| 事 業 名 | 子ども読書活動推進事業 【継続 事業】 | | | | |
| 予算額 (千円) | 国庫支出金 | 県支出金 | 市 債 | その他 | 一般財源 |
| | 1,630 | | | | 1,630 |
| 上 位 施 策 の 概 要 | 総合計画 | 第1章 > 政策3 > 施策2 確かな学力の向上 | | | |
| | 個別計画 | 第2次酒田市子ども読書活動推進計画（平成28～令和2年度） | | | |
| | | 上位施策の最終成果 | | | |
| | | 子どもが読書に親しむ機会の提供と環境づくりに取り組むことにより、一人ひとりの子どもが自主的に読書に親しみ、読書習慣を身につけることができるようになり、生涯にわたる読書活動の継続につながる。 | | | |
| | | 成 果 指 標 | 目 標 値 等 | | |
| | 【個】 1か月にまったく本を読まない児童生徒の割合（小学生） | 0.0% | | | |
| | 【個】 1か月にまったく本を読まない児童生徒の割合（中学生） | 0.0% | | | |
| 事 業 の 概 要 | | 目 的 ・ 趣 旨 | | | |
| | | 子どもが読書に親しむ機会の提供と環境づくりに取り組むとともに、家庭での読書活動を高める。 | | | |
| | | 活 動 ・ 手 段 指 標 | 目 標 値 等 | | |
| | | 市立図書館の児童図書の子ども（15歳以下）一人当たり年間貸出冊数 | 12.7冊 | | |
| | | ○事業内容 (1) 赤ちゃんの読み聞かせ教室 ・子育て支援課ブックスタート事業のフォローアップ (2) 土曜おはなし会（児童図書室お話し会） ・子どもと保護者を対象とした図書館ボランティアによる定期的なお話会の開催 (3) 読み聞かせ出張講話 ・学校や地域に、読み聞かせ・読書推進関係の講師を派遣 (4) 読み聞かせボランティア講座（ボランティア養成） (5) 絵本作家講演会 (6) 親子手作り絵本講座 (7) 学校図書館等連携研修会 (8) 家読（うちどく）の推進 (9) 家読だより、中・高校生向け図書リスト配布等による啓発活動 (10) 読書手帳の活用 (11) 学校巡回文庫 (12) 第3次酒田市子ども読書活動推進計画の策定 | | | |

| | | | | | |
|---------------------------------|-------------------------------|---|-------------|-----------|------------------------------|
| 款 項 目 | 10款 教育費 | 4 項 生涯学習費 | 4 目 図書館費 | 所 属 | R2 教育委員会図書館 R1 企画部都市デザイン課 |
| 事 業 名 | 酒田コミュニケーションポート（仮称）整備事業【継続 事業】 | | | | |
| 予算額 (千円) | 国庫支出金 | 県支出金 | 市 債 | その他 | 一般財源 |
| | 2,334,330 | 1,116,410 | | 1,013,200 | 60 204,660 |
| 上 位 施 策 の 概 要 | 総合計画 | 第6章 > 政策1 > 施策2 中心市街地における都市機能の再生 | | | |
| | 個別計画 | 酒田市中心市街地活性化基本計画（平成27～令和2年度）、酒田市教育振興基本計画（令和2～令和11年度） | | | |
| | | 上位施策の最終成果 | | | |
| | | 中心市街地において民間、商業・観光振興施策等と連携し、相乗効果を狙った都市機能の再生・更新を図りエリア内の価値を高めて投資を呼び込み、魅力と賑わいを創出するまちづくりを目指す。 | | | |
| | | 成 果 指 標 | 目 標 値 等 | | |
| | 【総】 中心市街地の土地価格の維持（令和4年度） | 49,500円/㎡ | | | |
| 事 業 の 概 要 | | 目 的 ・ 趣 旨 | | | |
| | | 酒田駅前再開発において図書館を中核とした公共施設（（仮称）酒田市コミュニケーションポート）を整備し、市民の多様な活動及び学習の場を創出することにより、交流促進及び中心市街地の活性化を図る。 | | | |
| | | 活 動 ・ 手 段 指 標 | 目 標 値 等 | | |
| | | 再開発事業の事業進捗率 | 71.6% | | |
| | | ○事業内容 (1) （仮称）酒田市コミュニケーションポートの整備・閉館に向けた事業調整 ・館内ネットワーク機器設置に係る調整 ・複合施設棟（A棟）管理組合運営（共用部）に係る経費負担・民間協議 (2) 複合施設棟（A棟）完成に伴う公共施設床購入 ・ライブラリーセンター他が対象 ・公有財産購入費2,262,200千円 (3) 先行オープン準備業務及び先行オープン期間中の施設の活用 ・指定管理者へ先行オープン準備及び先行オープン業務を委託 ・観光情報センターの運営 ・木工、刺し子ワークショップ等事業の開催 ・高校生をメインターゲットとした活用 (4) 屋内情報板（デジタルサイネージ）の整備 ・屋内情報板の整備工事 ・情報発信コンテンツ（デジタルサイネージ用）の制作 ○スケジュール ・令和2年度 複合施設棟（A棟）先行オープン ・令和4年度 グランドオープン ○主な特定財源 社会資本整備総合交付金（国） 1,115,750千円 地方創生推進交付金（国） 660千円 公共事業等債（市債） 999,000千円 合併特例事業債（市債） 14,200千円 コミュニケーションポート使用料 60千円 | | | |

酒田の教育

- 令和2年4月 -

【発行者】酒田市教育委員会

酒田市本町二丁目2番45号

(0234)26-5772